

道々芽木遺跡

(第3次)

—新環状・西関東連絡道路建設に伴う埋蔵文化財調査報告書—

2003.3

山梨県教育委員会
山梨県土木部

道々芽木遺跡

(第3次)

—新環状・西関東連絡道路建設に伴う埋蔵文化財調査報告書—

2003.3

山梨県教育委員会
山梨県土木部

序 文

本書は、新環状・西関東道路建設に伴い平成11・12年度に引き続き行われた、平成13年度の甲府市道々芽木遺跡の調査成果をまとめたものであります。

本遺跡の所在する甲府市桜井・横根町周辺は、甲府盆地北部に位置し、周辺地域の発掘調査の成果から、古代甲斐国を考える上で、欠くことのできない重要な遺跡が数多く分布する地域として知られています。国内有数の規模である横根・桜井積石塚古墳群、県内最古の白鳳期の寺院である寺本庵寺への瓦を供給したとされる川田瓦窯跡、甲斐國分尼寺へ瓦を供給したとされる上土器瓦窯跡、「甲斐國山梨郡表門」の刻書土器が出土した平安時代の土器の生産遺跡である大坪遺跡などは、よく知られています。

今回の発掘調査は、前述したとおり3次目の調査となり、前回の平成11・12年度調査においても、量・質とも良好な資料が得られましたことから、今回の調査についても期待がもたれました。調査は、平成13年6月から12月までの約6ヶ月間を要し、弥生時代後期、古墳時代前期～後期、白鳳～奈良時代、平安時代、中世へ至るまでの生活の痕跡が確認されております。今回の調査区の遺跡の残存状況はあまりよくありませんでしたが、遺構が確認できた安定した面から検出された遺構は、溝状遺構、土坑、石敷遺構、遺物集中区等が検出されています。これら、検出された遺構からは、前回の調査同様、夥しい量の遺物が検出され、溝状遺構や石敷遺構から出土した遺物の中には、獸齒が検出され、分析を行った結果、馬の歯ということが判りました。出土した状況から呪術的な要素が考えられ、平安時代の民俗信仰を考える上で、貴重な資料となりました。

本書にはこの他にも、布目瓦も数多く出土しており、地域の歴史を探る上でも貴重な資料が含まれております。

本報告書が多くの方々の研究資料として幅広くご活用いただければ幸甚です。

末筆ながら道々芽木遺跡の発掘調査につきまして、種々ご協力を賜った関係機関各位、並びに直接調査に従事していただいた方々に厚く御礼申し上げます。

2003年3月

山梨県埋蔵文化財センター

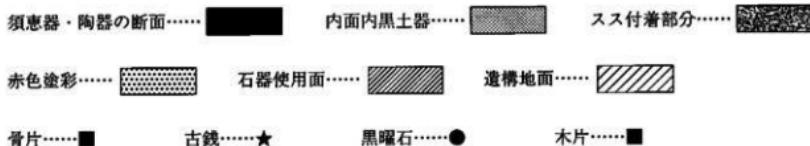
所長 大塚 初重

例　　言

1. 本報告書は、山梨県甲府市桜井町字道々芽木に所在する道々芽木（どどめぎ）遺跡第3次発掘調査報告書である。
2. 本調査は、山梨県土木部の依頼を受けてH13年度に山梨県教育委員会が実施した、新環状・西関東道路建設に伴う発掘調査である。
3. 発掘調査および出土品の整理は山梨県埋蔵文化財センターで行い、高野玄明・深沢容子が担当した。
4. 写真撮影は、造構を高野・深沢が、遺物については高野が行った。
5. 発掘調査における基準点・方眼杭設置は昭和測量株式会社に委託し、航空写真及び一部造構の写真測量と図化については株式会社シン技術コンサルに委託した。
6. 本報告書は高野玄明が執筆・編集し、第5章の自然科学分析については、第1節をパリノ・サーヴェイ株式会社に委託し、歯骨の同定は金子浩昌氏が行い、結果を著名原稿として頂いた。第2節の瓦の胎土分析については、帝京大学山梨文化財研究所河西学氏が行った。
7. 本書にかかる出土品および記録図面、写真等は一括して山梨県埋蔵文化財センターに保管してある。
8. 発掘調査から報告書刊行までに、次の方々・機関よりご指導、ご助力いただいた。記して感謝の意を表する次第である。
甲府市教育委員会（数野雅彦、信藤祐仁、伊藤正幸、平塚洋一、志村憲一、佐々木満、伊藤正彦）
山梨英和短期大学

凡　　例

1. 本書に掲載した図面の縮尺は原則として、土坑は1/40、集石造構及び遺物集中区、微細図は1/30、溝状造構及び石敷造構は1/80、土器実測図、拓本は1/3、瓦については1/4、石器などの小型製品及び特殊な造構及び遺物はこの限りではない。
2. 造構挿図内のレベルについては、海拔高を示す。
3. 挿図中のスクリーントーン、ドットマークは下記の内容を示す。



目 次

序	
例言・凡例	
第1章 調査概要	1
第1節 調査に至る経過	1
第2節 調査組織	1
第2章 遺跡周辺の環境	2
第3章 調査方法と基本層序	4
第1節 調査方法	4
第2節 基本層序	4
第4章 遺構と遺物	8
第1節 土坑	8
第2節 集石遺構	9
第3節 溝状遺構	9
第4節 石敷遺構	9
第5節 遺物集中区	10
第6節 遺構外出土遺物	10
第7節 その他の出土遺物	10
第5章 自然科学分析	90
第1節 道々芽木遺跡の自然科学分析	90
第2節 道々芽木遺跡出土瓦の胎土分析	92
第6章 調査の成果と課題	96

挿図目次

- 第1図 遺跡周辺の環境
第2図 道々芽木遺跡調査区位置図
第3図 道々芽木遺跡全体図
第4図 基本土層断面図
第5図 第1号土坑平面図
第6図 第2号土坑平面図（その1）
第7図 第2号土坑平面図（その2）
第8図 第3号土坑平面図
第9図 第1号集石平面図
第10図 第1号溝状造構平面図
第11図 第2号溝状造構平面図
第12図 第3号溝状造構平面図
第13図 石敷造構平面図（その1）
第14図 石敷造構平面図（その2）
第15図 石敷造構平面図（その3）
第16図 遺物集中区平面図
第17図 造構外出土遺物平面図（その1）
第18図 造構外出土遺物平面図（その2）
第19図 出土遺物その1（第1・2・3号土坑）
第20図 出土遺物その2（第3号土坑）
第21図 出土遺物その3（第3号土坑）
第22図 出土遺物その4（第3号土坑）
第23図 出土遺物その5（第1号溝状造構）
第24図 出土遺物その6（第1号溝状造構）
第25図 出土遺物その7（第1・2号溝状造構）
第26図 出土遺物その8（第2号溝状造構）
第27図 出土遺物その9（第2号溝状造構）
第28図 出土遺物その10（第2号溝状造構）
第29図 出土遺物その11（第2号溝状造構）
第30図 出土遺物その12（第2号溝状造構）
第31図 出土遺物その13（第2号溝状造構）
第32図 出土遺物その14（第2号溝状造構）

- 第33図 出土遺物その15（第2号溝状造構）
第34図 出土遺物その16（第2・3号溝状造構）
第35図 出土遺物その17（第3号溝状造構）
第36図 出土遺物その18（第3号溝状造構）
第37図 出土遺物その19（第3号溝状造構）
第38図 出土遺物その20（石敷造構）
第39図 出土遺物その21（石敷造構）
第40図 出土遺物その22（石敷造構）
第41図 出土遺物その23（石敷造構）
第42図 出土遺物その24（遺物集中区）
第43図 出土遺物その25（遺物集中区）
第44図 出土遺物その26（造構外出土遺物）
第45図 出土遺物その27（造構外出土遺物）
第46図 出土遺物その28（造構外出土遺物）
第47図 出土遺物その29（造構外出土遺物）
第48図 出土遺物その30（造構外出土遺物）
第49図 出土遺物その31（造構外出土遺物）
第50図 出土遺物その32（造構外出土遺物）
第51図 出土遺物その33（第1・3号土坑）
第52図 出土遺物その34（第1号集石、第1号溝状造構）
第53図 出土遺物その35（第1号溝状造構）
第54図 出土遺物その36（第1・2号溝状造構、石敷造構）
第55図 出土遺物その37（石敷造構）
第56図 出土遺物その38（石敷造構、造構外出土遺物）
第57図 出土遺物その39（造構外出土遺物）
第58図 出土遺物その40（造構外出土遺物）
第59図 出土遺物その41（造構外出土遺物）
第60図 出土遺物その42（石製品・木製品・土製品）
第61図 出土遺物その43（石製品・木製品・土製品）

写真図版目次

- 図版1 調査区北側・南側上空写真
図版2 調査区近景、表土掘削、作業風景、第1号土坑検出・完掘、第2号土坑調査風景
図版3 第2号土坑遺物出土・土層断面・完掘、第3号土坑遺物出土・完掘、玉穂町三村小学校野外学習
図版4 調査区近景、第1号集石検出、第1号溝状造構検出・遺物出土・作業・土層断面
図版5 第1号溝状造構完掘、作業風景、土層断面、第2号溝状造構出土・完掘
図版6 第3号溝状造構出土・遺物集中区出土・作業風景、石敷造構作業風景

- 図版7 作業風景、石敷造構完掘、造構外遺物出土状況
図版8 第1・2・3号土坑出土遺物
図版9 第1号溝状造構出土遺物
図版10 第2号溝状造構出土遺物
図版11 第2号溝状造構出土遺物
図版12 第3号溝状造構出土遺物
図版13 石敷造構出土遺物
図版14 遺物集中区出土遺物・造構外出土遺物
図版15 造構外出土遺物
図版16 造構外出土遺物
図版17 造構外出土遺物
図版18 出土獸骨

第1章 調査概要

第1節 調査に至る経過

調査対象となった山梨県甲府市桜井町655-7外は、平成3（1991）年に甲府市教育委員会が実施した遺跡詳細分布調査により、「埋蔵文化財包蔵地」として認識され、平成6（1994）年には、山梨英和短期大学移転に先立ち、甲府市遺跡調査会が「道々茅木遺跡」及び「久保田遺跡」として調査が実施されている。このため、山梨県土木部による西関東連絡道路建設についても、事前の埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査が必要であることとなり、山梨県教育委員会により、平成11年から工事の進捗状況に併せて、発掘調査についても順次実施されている。今回の調査で、道々茅木遺跡については、3次目の発掘調査となる。

3次目の発掘調査として道々茅木遺跡は、平成13年6月18日～12月17日までの6ヶ月に渡り実施され、基礎的整理作業は、翌年の平成14年1月7日～3月26日までを行い、本格的整理作業となる報告書の作成については、平成14年6月～平成15年3月まで実施した。

なお、文化財保護法に基づく手続きは、下記のとおりである。

- ・平成13年（2001）6月 文化財保護法第58条の2に基づき「発掘通知」を山梨県教育委員会教育長に提出。
- ・平成13年（2001）12月 埋蔵文化財発見届を甲府警察署署長あてに提出。

第2節 調査組織

調査主体	山梨県教育委員会
調査機関	山梨県埋蔵文化財センター
調査担当者	副主査文化財主事 高野玄明、主任文化財主事 深沢容子
作業員	赤岡 敦、有野謙市、雨宮昭仁、雨宮良枝、石原 學、石部祖代、大原美和、加藤由紀子、勝美保子、越石 力、五味 順、斎藤和彦、斎藤光洋、佐久間雅美（旧姓小田切）、佐藤武光、手塚房子、手塚盛明、中込幹一、長沼真一、根岸勇弥、深沢春美、深沢芳郎、前澤宙支、宮沢初恵、向井袈裟春、六車玲子、山下勝美
基礎整理作業員	雨宮昭仁、有野謙市、奥山宗右、加藤由紀子、勝美保子、斎藤和彦、斎藤光洋、佐久間雅美（旧姓小田切）、佐藤武光、手塚房子、手塚盛明、深沢芳郎、宮沢初恵
短時間整理作業員	佐野真雪、早川紀子、平本玲子、深沢聰美、望月厚子

第2章 遺跡周辺の環境

本遺跡が所在する甲府市桜井町字道々芽木は、甲府盆地の北部、大藏経寺山の西南麓に位置する。本遺跡周辺の甲府盆地北部から東部にかけての地域は、山梨県の古墳時代から古代・中世にかけての重要遺跡が濃密に分布する地域である。

道々芽木遺跡は、横根・桜井積石塚古墳群と同じ、扇状地上の扇端部に立地する。大山沢川は、本遺跡のやや上流で十郎川と名称を変え、この十郎川の右岸沿いに今回の道々芽木遺跡の調査区が存在する。

この付近の縄文時代～弥生時代の遺跡については、大藏経寺山周辺を中心に分布しているが、いずれも稀薄な様相を呈する。しかし、古墳時代以降、この地域の遺跡数は著しく増加する。

本遺跡周辺の縄文時代の遺跡は、甲府市域では地蔵堂遺跡、桜井畠遺跡（A・C地区）、石和町域では畔作遺跡、大藏経寺前遺跡、松本塚の越遺跡などがあり、弥生時代では、上土器遺跡、桜井畠遺跡等から弥生時代後期の土器片が出土しているが、住居跡等の遺構の確認はされていないことから、周辺地域に集落跡の存在が予測される。

本遺跡においても、遺構は全く検出できなかったが、縄文時代早期、前期、中期の土器片や、縄文時代の石錐や多孔石、打製石斧など出土しており、本遺跡周辺ではきわめて希な資料であり、甲府盆地北西部の縄文文化の一様相を示す貴重な資料である。

弥生時代については、遺跡の分布は明確ではなかったが、桜井町上土器遺跡、桜井畠遺跡において、後期の土器片が出土している。

本遺跡においては、該期の竪穴建物跡、溝状遺構が弥生時代後期の所産として検出されている。遺物については、壺形・壺形土器であり、棒状浮線文が施されるなど、主に東海系の影響を受けたものが多く、中部高地系がわずかに混入する傾向が見られる。これについては、甲府盆地全域で見られる様相で、この時期において東海地域からの影響を非常に強く受けていることが窺える。

古墳時代以降においては、この地域の遺跡数は急激に増加する。前述の横根・桜井積石塚古墳群をはじめ、和田町の琵琶塚古墳、太神さん古墳、上阿原町の藤塚古墳等が著名である。集落跡では、甲府市域では桜井畠遺跡（A・B・C地区）と上土器遺跡、石和町の塚ノ越遺跡等がある。これらの遺跡では、住居跡や方形周溝墓など生活の痕跡が確認されている。

古墳時代前期についても、周辺の状況は弥生時代後期同様、遺構の確認はさほど多くないものの、本遺跡から土坑、溝状遺構に伴って「S字状口縁台付壺」や、壺形・壺形土器などが出土している。この時期もやはり、東海地域の影響を強く受けていることが窺える資料である。

古墳時代中期は、平成11年度の調査で豊富な資料が得られているが、依然資料としては乏しい状況である。

古墳時代後期6～7世紀の様相は、本遺跡周辺については、横根・桜井積石塚古墳群が中心となる。この古墳群は現存するものは143基としているが、最盛期には1千基もの存在が指摘されていることから、本遺跡周辺に大規模な集落が存在していたことは間違いないと思われる。しかし、以外にもこれまでの周辺地域での調査で、大規模な集落の存在が明らかになった報告はない。道々芽木遺跡でも該期の住居跡や溝跡などが少ないながらも確認されており、今後、この周辺地域での調査により、該期の遺構が確認される可能性は非常に高いと思われる。

また、本遺跡に隣接する春日居町には、甲斐国における政治・文化の象徴とも言える白鳳期寺院の寺本廃寺跡が挙げられる。この寺本廃寺を中心とし、甲斐国府所在地及び山梨郡衙の可能性のある国府遺跡等、その関連遺跡が濃密に分布する。さらに、寺本廃寺に瓦を供給していたとされる甲府市川田町の川田瓦窯跡は、奈良時代においても一宮町の甲斐國分寺跡に上土器瓦窯跡とともに瓦を供給していたとされていることから、甲斐国府にも深い関係があったものと推測される。

本遺跡周辺の調査においても、英和短期大学キャンパス新設に伴い調査された東畠遺跡から白鳳期小金銅仏が出土していることや、昨年度の久保田・道々茅木遺跡の調査でも施錠用具の金銅製海老鉢が出土していることから、本遺跡周辺に寺院跡など主要な建物の存在が窺えることができる。

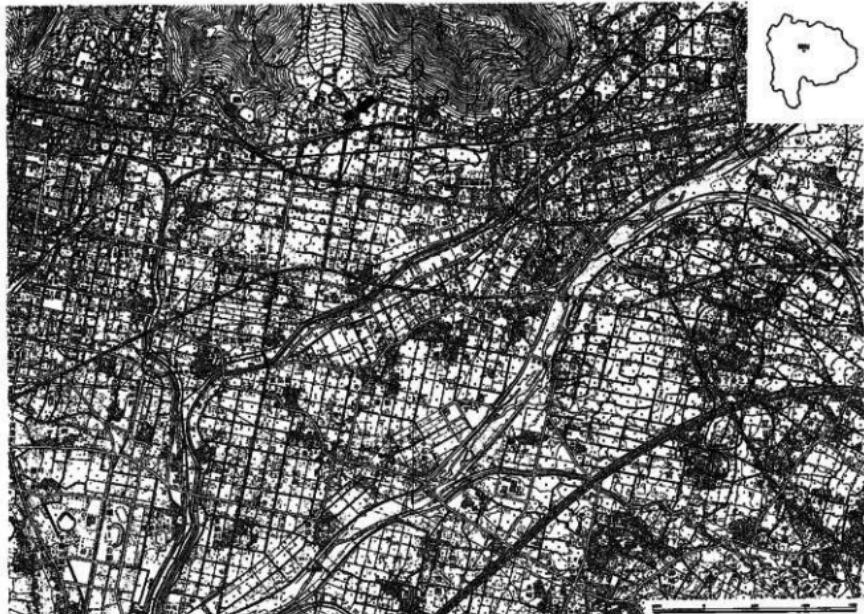
奈良・平安時代の遺跡についても、ほとんど古墳時代の遺跡の分布と重なる部分が多く、継続して集落が営まれていたことがわかる。本遺跡から200m程離れた地点には「甲斐国山梨郡表門」と記された刻書土器が出土し、当地域がかつて古代の山梨郡表門郷の郷域であることが明らかにされた「大坪遺跡」があり、この遺跡については、須玉町大小久保遺跡、小瀬沢町前田遺跡と共に、県内における土師器生産遺跡の一つと考えられている。

本遺跡についても、確認された遺構や遺物などで本遺跡の主体を成すものとして、8世紀後半～9世紀中頃、10世紀前半～11世紀後半においての遺構・遺物が目立つ。確認された遺構は、住居跡、土坑、溝状遺構、井戸跡等であり、該期の生活の痕跡が見られた。また、小規模ではあるが、土師器焼成遺構が検出され、本遺跡から大坪遺跡一帯にかけて生産遺跡としても特色ある遺跡であることは間違いないであろう。

以上のように、本遺跡は古代甲斐国における土師器・瓦生産供給地、甲斐国府との関わりなど極めて重要な地理的・歴史的環境にあり、古代史に大きな比重を持った地域といえる。

《参考文献》

- 甲府市教育委員会 1984 「大坪遺跡」
- 甲府市教育委員会 1996 「大坪遺跡発掘調査報告書Ⅲ」
- 山梨県教育委員会 1990 「桜井畠遺跡A・C地区」
- 山梨県教育委員会 2001 「道々茅木遺跡」
- 山梨県教育委員会 2002 「久保田・道々茅木遺跡」



第1図 遺跡周辺の環境

第3章 調査方法と基本層序

第1節 調査方法

本遺跡は、甲府市教育委員会が平成6年度に山梨英和短期大学移転に先立つ調査を行い、平成11・12年度に山梨県教育委員会が新環状・西関東自動車連絡道路建設に伴い、事業の進捗に併せて発掘調査が実施されている。

今回の調査は、本線道路の新設部分に当たり、前回の発掘調査に比べ、広大な発掘調査箇所になる。しかし、重機による遺構確認面まで表土剥ぎを行ったところ、掘平され、さらに盛り土が行われており、盛り土の下部に遺構確認面の暗黒褐色粘質土が見られた。しかし、遺構の残存状況は良くなく、検出された遺構の数も、前回の調査に比べて遙かに少ない状況であったものの、検出された遺構から、前回の調査同様、夥しい遺物の量が確認されている。

調査は、前回の平成11年度調査の基準杭のデーターを踏襲し、グリッドの設定を行った。しかし、前回の調査は、調査区域等を考慮して3mメッシュのグリッド設定となっているが、今回の調査予定地において、表土剥ぎを行い、遺構の残存状況や調査区域を勘案した結果、前回の3mメッシュのグリッドより広めである5mグリッドを設定し、調査を行った。

このため、グリッドの名称については、西から東にA・B・C～とアルファベットを付し、北から南へ1・2・3～と算用数字で設定をおこなった。このため、前回の調査からのグリッド番号の踏襲はしていない。なお、前回調査区との位置関係については、第2図調査区位置図を参考にされたい。また、確認された遺構についても、遺構種別ごとに遺構確認順に番号を付したため、前回の遺構の番号の踏襲はしていない。

調査方法については、重機による表土の除去から開始し、遺物が確認される面からの掘り下げは、人力により行い、遺構・遺物の確認と検出に務めた。掘り下げは基本的に各グリッドごとを基本として土層観察用のベルトや、補助的なトレンチ等を設定しながら進めた。各遺構については平面プランを確認後、必要に応じて土層観察用ベルトあるいは半裁する等の方法で掘り下げ、図面への記録、写真記録を行った。

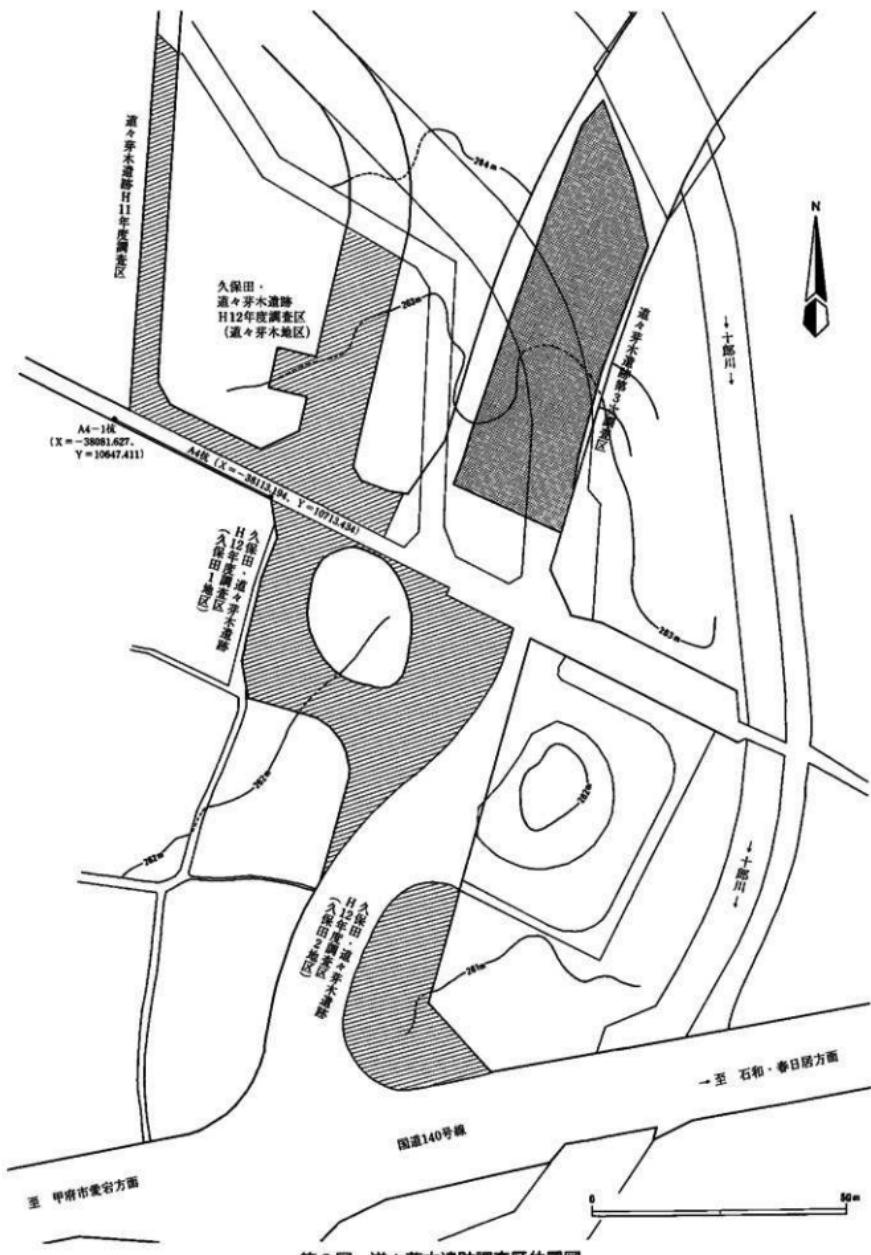
確認された遺物については、可能な限り原位置に残し、平板測量等で図化した。また、小破片や原位置を失った遺物については、各グリッド単位で一括遺物として取り上げた。遺構内からの出土遺物についても、同様に取り扱い、小破片などは遺構内一括遺物として取り上げを行った。

第2節 基本層序（第4図・第14図）

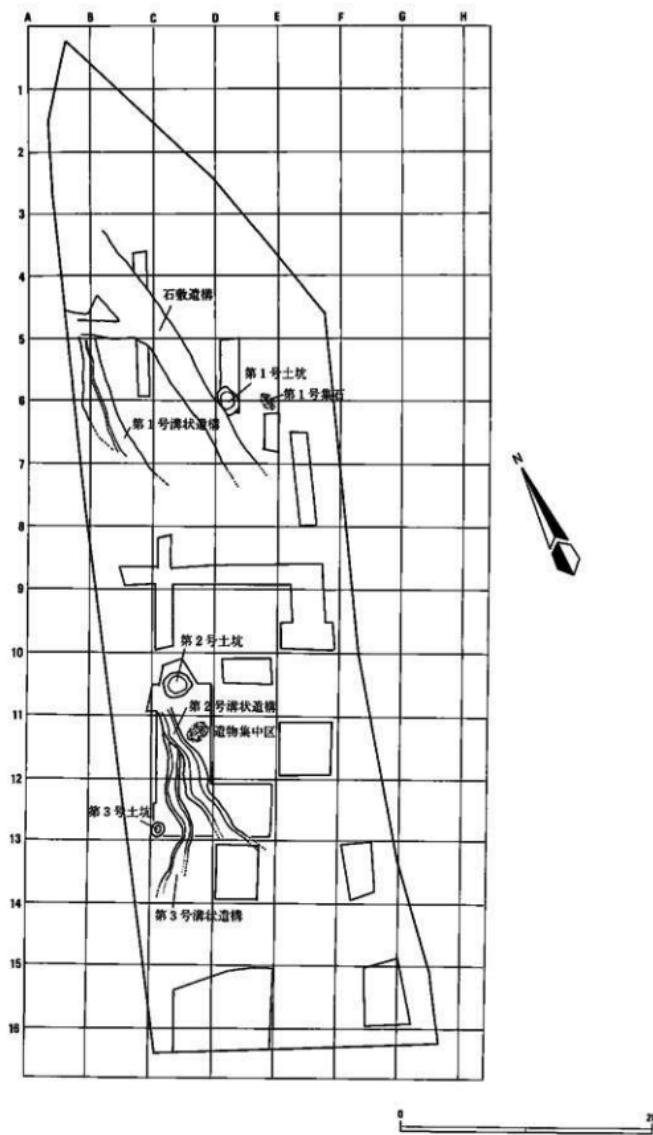
十郎川付近の調査区北側と、調査区南端部分の合計3カ所において、深堀りを行い土層の観察を行った。

重機による掘削の結果、表土については旧英和短期大学の駐車場建設等による大規模な造成工事が行われており、これによると思われる盛り土が約1.6mほど見られた。この盛り土については、北側において顯著に見られ、南側については、0.5m程と浅くなっている、この盛り土下部に安定した暗褐色・暗黒褐色粘質土がみられ、この面において弥生時代後期～古墳時代前期、平安時代の遺構・遺物が確認されている。しかし、遺構確認面の土層差による遺構の時期判別はできなかった。また、弥生時代後期から中世に至る遺物が出土したが、暗褐色粘質土層に各時代の遺物が混在する状況であり、層位的に時期区分することはできなかった。

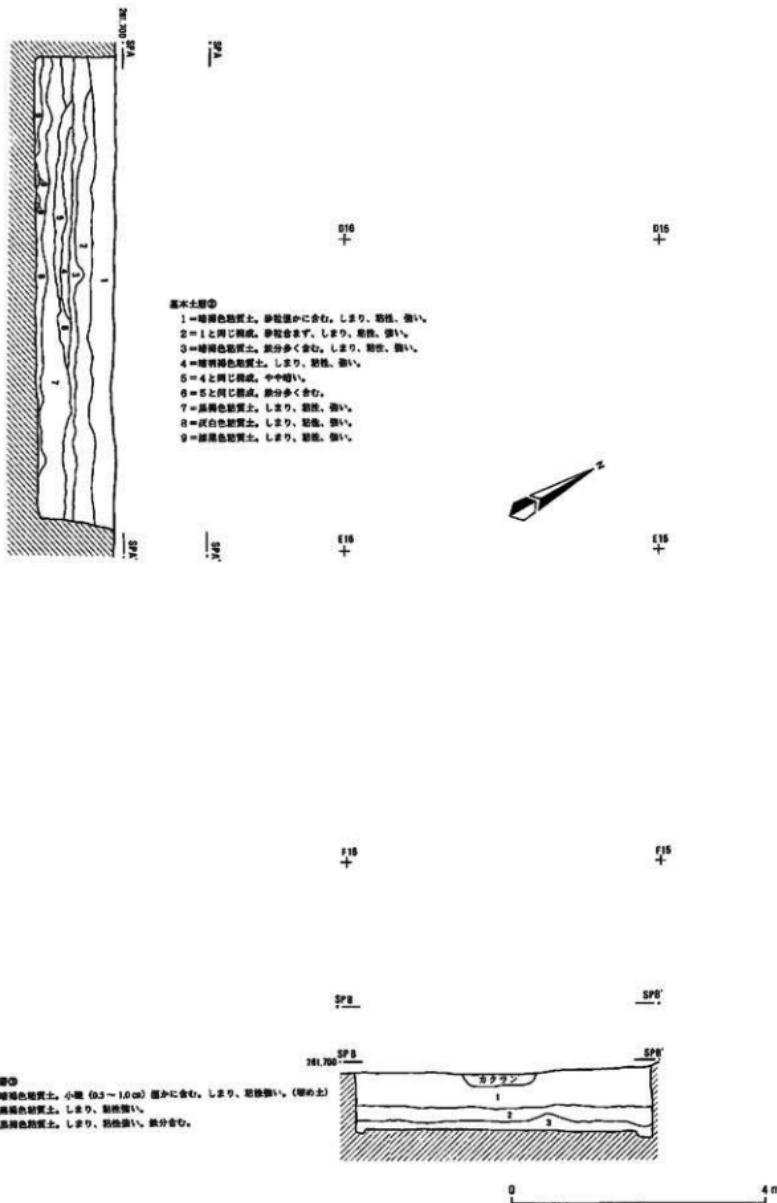
また、昨年実施された調査において、深堀りを行い検出された粘土質土壤について、土器生産原料である可能性を検証すべく土壤分析を試みているが、現時点では重鉱物組成の比較から「甲斐型土器」の材料になったとは考えにくいとしている。しかし、今回の土器資料に認められたような重鉱物組成を示す土層が分布する可能性があるともしている。



第2図 道々芽木遺跡調査区位置図



第3図 道々芽木遺跡全体図



第4図 基本土層断面図

第4章 遺構と遺物（第5～61図）

今回の道々茅木遺跡の調査区は、遺構の残存状況は良くなかったものの、検出された遺構は、土坑3基、集石遺構1基、溝状遺構3条、石敷遺構1、遺物集中区1である。

また、発見された遺物は弥生時代後期～古墳時代前期の壺形・壺形土器、古墳時代後期の土器、白鳳～奈良時代の土師器、須恵器、布目瓦、平安時代の土師器、須恵器、木製品の他、獸骨（馬歯）が確認されている。また、わずかではあるものの、縄文時代と思われる石鏃、打製石斧等も確認されている。これについては、平成11・12年度においても、縄文時代早期、前期、中期の土器片等や、多孔石や石鏃等出土しているが、前回の調査同様、該期の遺構の検出には至っていない。

第1節 土 坑

本節では本遺跡で3基の土坑が検出された。しかし、土坑内部の状況から井戸跡である可能性も考えられる。いずれも平安時代に位置づけられよう。

○第1号土坑（遺構：第5図／遺物：第19図・1、第51図・1～4、第60図・9）

D-6・7グリッドに位置する。長径1.6m、短径1.23m、深さ0.57mを測り、平面形は不整円形を呈し、断面は、擂り鉢状を呈する。土坑底部から、水が染み出してくる状況であった。井戸跡と考えるには土坑の掘り込みが浅いことが考えられるが、上部が削平されている可能性もある。

土坑内部には、直径5～25cm程度の石が上面から底面に至るまで150点程確認されている。遺物は、小破片はあるものの、平安時代中頃の遺物が10点程出土しているが、図示できたものは須恵器の小型壺のみである（第19図1）。また、木製品が土坑覆土中から1点出土している。遺物の状況から、曲げ物の底部（第60図9）と考えられる。

○第2号土坑（遺構：第6・7図／遺物：第19図2～31、第60図10）

C-11グリッドに位置する。長径2.14m、短径1.86m、深さ1.86mを測り、本遺跡で確認されたもっとも深い土坑である。平面形は、ほぼ円形を呈し、断面は擂り鉢状を呈する。土坑内部からは、1号土坑の内部の様に多量の石は確認されず、15cm～30cm大の石が20点程確認されている。遺物は、弥生時代後期の壺形土器の口縁部、古墳時代前期のS字状口縁台付壺、中期の高壺などが見られるが、8世紀後半～9世紀前半位に位置づけられる土師器が主体をなし出土している。また、土坑覆土中から木製品（板状）が出土している（第60図10）。この木製品も、おそらく曲物の一部の部材と考えられる。

○第3号土坑（遺構：第8図／遺物：第19図32～124、第51図5～8）

C-13グリッドに位置する。長径1.17m、短径0.83m、確認面からの深さは0.74mを測り、平面形はほぼ円形、断面は鍋型状を呈する。土坑内部からは、平石を含め7～25cmの石が土坑上面から下部に60点程確認されている。本土坑も井戸跡を想定するには浅いことも考えられるが、1号土坑同様に上部が削平されている可能性もある。

出土遺物は、混入品と思われる弥生時代後期～古墳時代前期の遺物が僅かながら見られたが、ほとんどが平安時代の壺、皿等の完形品や破片が土坑上部から底面に至るまで230点程が出土している（第8図）。このほか、布目瓦（第51図5～8）も僅かながら確認された。この土坑には、壺（第20図51）・皿（第21図105）を2点1セットで合わせ口状態に組み合わせ、埋置した状態が土坑上部で確認された。これについては、前年度の調査でも土坑3基の類例が報告されている。時期は11世紀代とし、性格付けができる出土遺物が他に無いため、断定できないが、何か祭的な要素をもつものと考えられる。出土遺物については、壺、皿、鉢、須恵器、長頸の壺Gの底部、壺蓋等が出土している。土師器については、壺、皿には、暗文はほとんど見られず、口縁端部が外反し玉縁化する。外部下半は手持ちによるヘラ削りが施される。これらの特徴から、平安時代10世紀前半

代に位置づけられよう。

第2節 集石遺構（遺構：第9図／遺物：第52図9）

本遺跡から、1基の集石遺構が検出されている。

D-6・7グリッドに位置する。長辺2.06m、短辺1.35mの範囲に石の広がりが見られる。石は、7cm～30cm大のものが確認されている。集石を取り除き、集石下部の状況を確認したが、掘り込みなどの状況は見られなかった。集石の覆土中には、僅かながら土器片がみられたものの、図示できるものはなかったが、集石中には布目瓦が見られた。出土遺物からの時期の特定は困難ではあるが、おそらく平安時代に位置づけられよう。

第3節 溝状遺構

本遺跡から、3条の溝状遺構が検出されている。いずれの溝状遺構も、攪乱等の影響を受け、溝全体の規模は不明であるが、溝内からは夥しい量の遺物が検出されている。

○第1号溝状遺構（遺構：第10図／遺物：第23図1～第25図64、第52図10～第54図34）

A・B-6、A・B-7、B-8グリッドに位置する。現存長11.0m、幅1.25～2.45m、確認面からの深さ0.43～0.72mを測る。溝状遺構の断面は、V字状を呈する。調査区を南北方向に走り、溝南端でやや東よりに方向を変える。1号溝状遺構の覆土は、黒褐色粘質土が主体で、砂粒及び礫（5cm～20cm）を含み、しまり、粘性は強い。この1号溝状遺構からは、弥生時代後期の壺形土器口縁部、古墳時代後期の高坏、坏、平安時代の坏、坏蓋、鉢、壺等や、須恵器壺の口縁部、底部破片が出土している。

接合関係は、60が1.0m、62が6.4mと比較的離れた位置での接合関係が見られた。

また、布目瓦（平瓦・丸瓦）等が出土している。出土遺物から、平安時代9世紀後半に位置づけられよう。

○第2号溝状遺構（遺構：第11図／遺物：第25図65～第34図345、第54図35～36、第60図2・3）

C-11・12・13、D-13グリッドに位置する。2号溝状遺構も南北方向に走るが、北側について3号溝状遺構と重複しているが、本溝が3号溝を切っている。また、両端は攪乱等により削平され、全体の規模は不明である。現存長約12.0m、幅1.0～2.0m、深さは確認面より0.28～0.36mを測る。遺物は、弥生時代後期～古墳時代前期の壺・壺形土器、高坏、古墳時代後期の坏、カマドの支柱、白鳳～奈良時代の布目瓦、奈良時代の坏、平安時代の坏、坏蓋等、須恵器の坏、壺等も出土している。

また、溝内より獸骨が検出されている（No67・No903）。これについては、分析した結果、馬歯であることが判明した。詳細については、第5章「自然化学分析の第1節」において詳細に述べているので、参考にされたい。

接合関係では、比較的距離が離れて接合されたものは、218が1.7m、111が3.4m、170が5.3m、183が5.5mの距離で接合していることから、溝内に投棄している可能性が考えられる。

遺物の出土の状況から圧倒的に平安時代前期の坏が多いことから、本遺構は、8世紀後半～9世紀前半に位置づけられる。

○第3号溝状遺構（遺構：第12図／遺物：第34図346～486、第60図1・7・8、第61図14・15）

C-11・12・13・14グリッドに位置する。本遺構は2号溝と重複するが、2号溝により3号溝が切られている。両端は攪乱などにより不明瞭であり、全体の規模は不明である。現存長13.5m、幅3.4m、深さは最深部で0.4mを測る。出土遺物についてはそのほとんどが、弥生時代後期～古墳時代前期の壺・壺形土器の小破片であり、接合資料もほとんど見られない。本遺構は、弥生時代後期～古墳時代前期の所産と考えられる。

第4節 石敷遺構（遺構：第13～14図／遺物：第38図1～第41図93、第54図37～第56図58）

A-4・5、B-4・5、C-5・6・7、D-7グリッドに位置する。本遺跡北側部分において、表面及び覆土中に5cm～30cm大の石が充填している遺構が検出された（第13図）。この礫を取り除くと、深さ0.2～0.5m程の掘り込みが見られ、遺構は溝状に落ち込む（第14・15図）。検出された遺構の長さは、現存長21.0m、幅2.10～2.60

mを測る。検出された状況は、礫と砂質土が充填された状況で、覆土としては、非常にしまりが強い。

この遺構の性格であるが、推測できる出土遺物が無いことや今のところ県内の類例が乏しいことから、現段階で不明である。この覆土中には弥生時代後期～古墳時代前期の壺形・甕形土器の破片、白鳳～奈良時代の布目瓦、平安時代の土師器片、古銭「北宋錢」などが検出されている。遺構の年代は、遺物から判断すると平安時代10世紀代に位置づけられると考えられる。また、本遺構から獸骨（馬歯）が確認されており、前述したとおり遺構の性格付けは不明としたが、馬歯出土により、意図的に埋納されたとすれば信仰・呪術的な要素が十分考えられる。馬歯については分析を試みており、詳細は「第5章 第1節 道々茅木遺跡の自然科学分析」において詳細にふれているので参考にされたい。

第5節 遺物集中区（遺構：第16図／遺物：第42～43図）

C-12グリッドに位置する。第2号溝状遺構の東側に位置し、長辺2.4m×短辺1.7mの範囲において、帯状に2列の遺物の散布の確認ができた。土器集中エリアについては、焼土・カーボンなども見られず、また周辺には石組やピット等も確認できなかった。このため、遺構の性格の位置付けは現状では困難なため、遺物集中区として処理した。

遺物は、弥生時代後期～古墳時代前期の口唇部に刻みを持つ壺、S字状口縁台付壺、台付壺、壺形土器、高坏、器台等の小破片がほとんどであり、564点の遺物が検出された。その内の主立ったものだけを図示している。

第6節 遺構外出土遺物

（第17・18図／遺物：第44図1～第50図139、第56図59～第59図96、第60図5・6、第61図16～21）

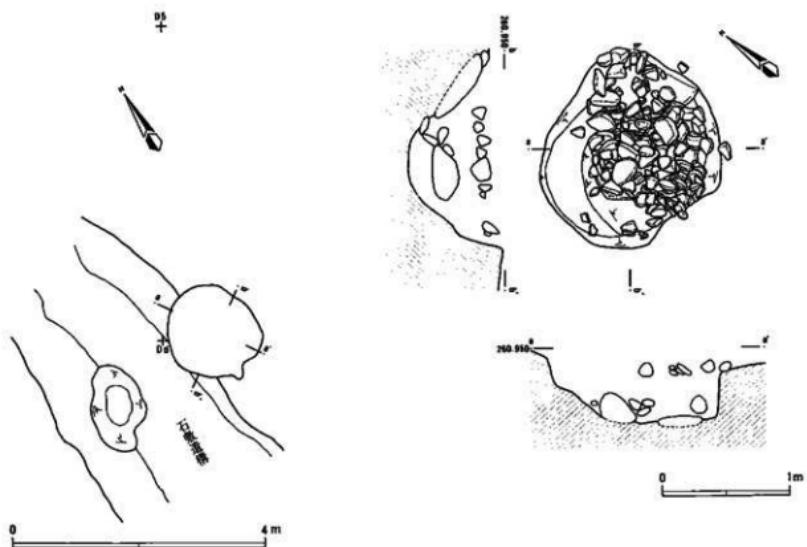
第17図の遺構外出土平面図については、遺構のプランがはっきりしていない時点で、遺物取り上げ作業を行っていた。しかし、遺構の面図整理をしている段階で確認できたことだが、おそらく第2号溝状遺構の上部にあたると思われ、遺物の分布状況を観察すると、検出された遺構のプランどおりに分布していることから、遺構外として取り上げた遺物の一部は、第2号溝状遺構に伴うものと考えられる。ここでは、遺構に伴わない遺物についてはすべてを図示することは不可能であるので、前述の遺物等、主立ったものについて図示した。

本遺跡から出土した遺構外の遺物について、中心を成すものは白鳳～奈良時代の布目瓦や平安時代の土師器坏である。なかには、前回の調査同様、繩文時代と思われる石鎚等も見られ、弥生時代後期～古墳時代前期の遺物も僅かながら確認されている。第44図4の古墳時代前期の壺形土器の脇部には穿孔の痕跡が見られる。布目瓦については、丸瓦や平瓦が数多く出土している。本遺跡周辺に存在する「川田瓦窯跡」・「上土器瓦窯跡」から焼成されたものと思われるが、出土した瓦について分析を試みている。詳細については「第5章 第2節 道々茅木遺跡出土瓦の胎土分析」で詳細を報告しているので、参考にされたい。

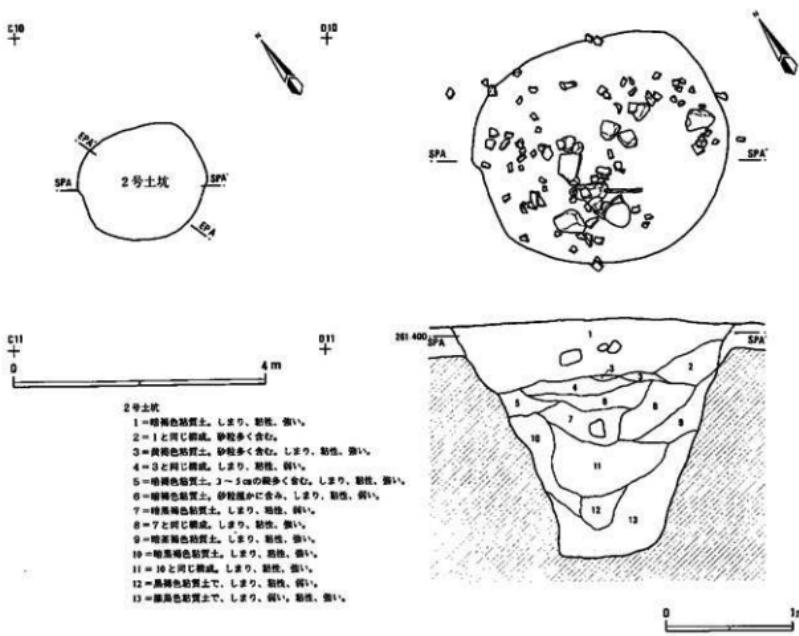
第7節 その他の出土遺物（第60・61図）

その他の出土遺物として、遺構内及び遺構外から出土した打製石斧、スリ石、石包丁、木製品、土製品、石鐵等を図示した。

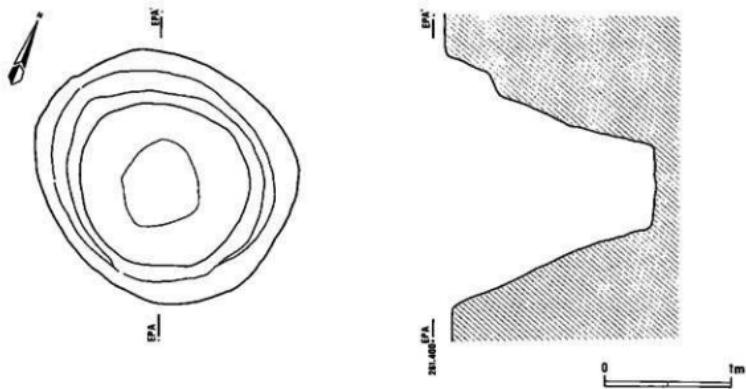
第60図8は局部磨製の石包丁で、両側に抉りが見られ、斜線の網掛け部分は摩耗が激しい。頁岩製。第3号溝出土。第60図9・10は木製品。9は円盤状木製品で推定径14.2cm、厚さ0.8cmを測る。曲物の底の部分と思われる。1／2残存。第1号土坑出土。10は板状木製品で、現存長27.4cm、幅3.2～4.2cm、厚さ0.2cmを測る。曲物の部材と考えられる。第2号土坑出土。注目されるのは第61図11で、層輪状土製品。高さ5.0cm、幅上部3.2cm、下部4.3cmを測る。下部には巴形が2方向に見られる。これについては、大泉村城下遺跡で1点出土しており、用途は不明としている。おそらく、形態から瓦塔の部材の一部と考えられる。



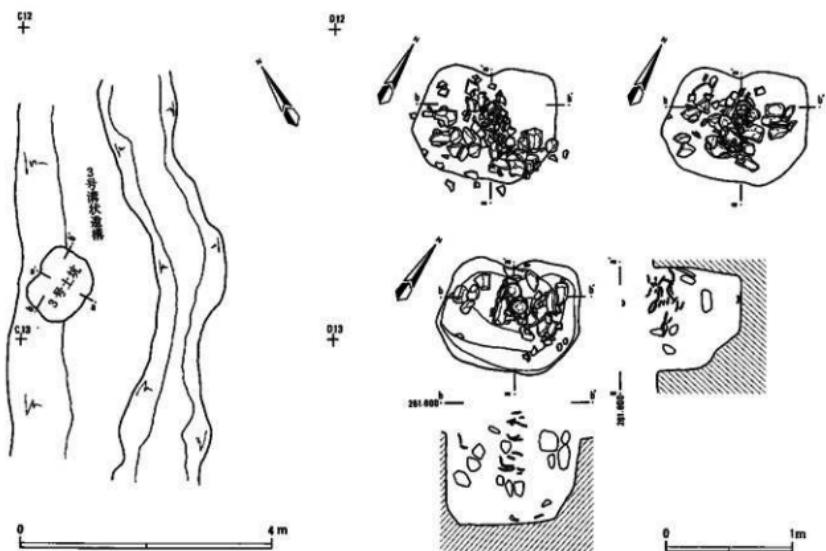
第5図 第1号土坑平面図



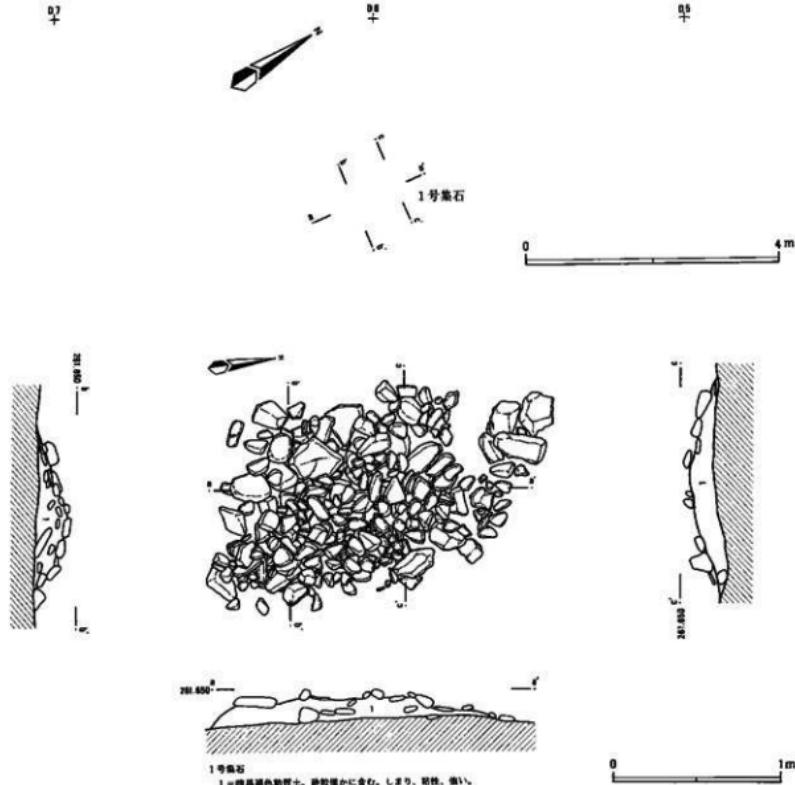
第6図 第2号土坑平面図（その1）



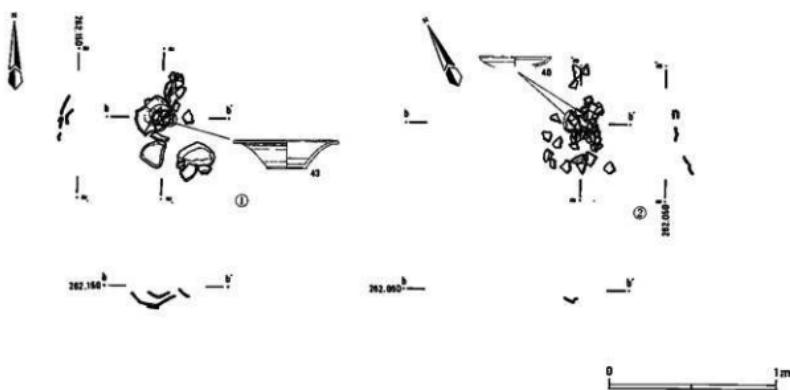
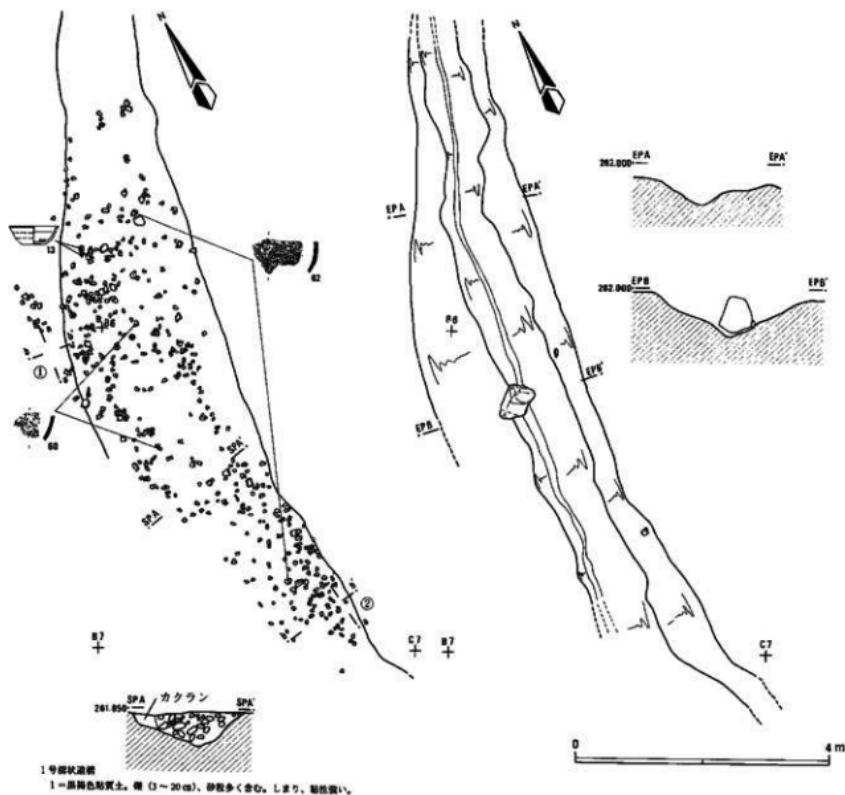
第7図 第2号土坑平面図（その2）



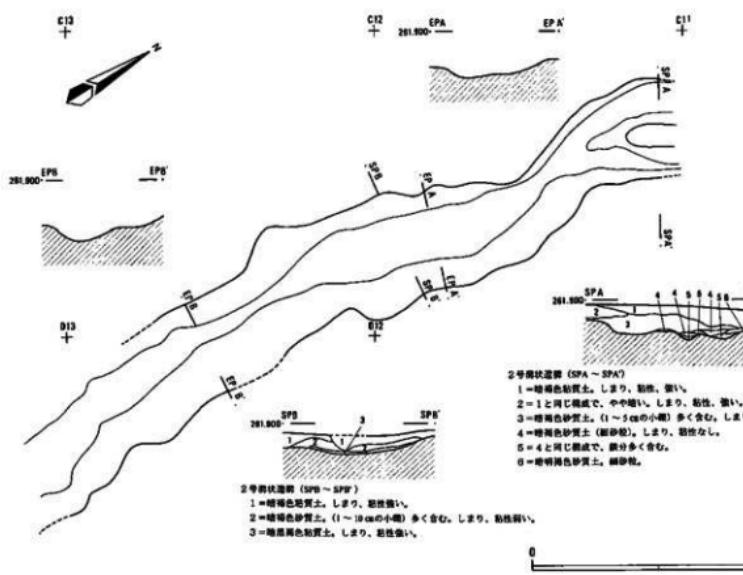
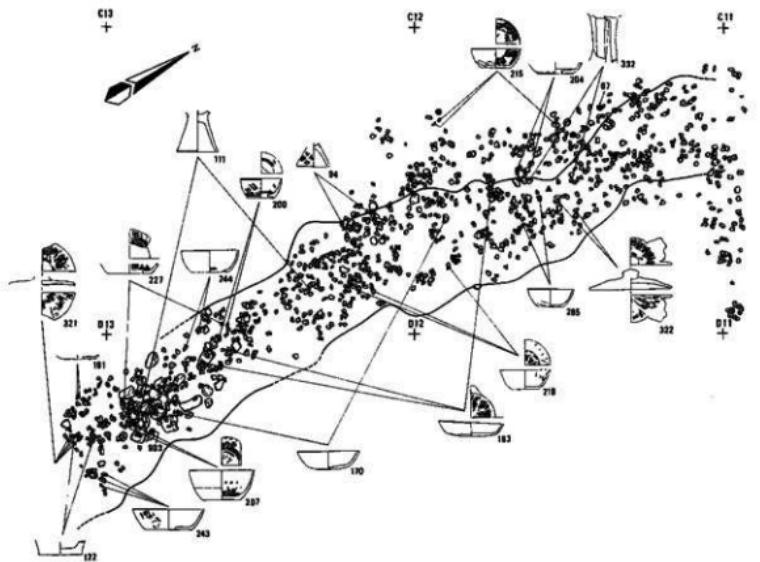
第8図 第3号土坑平面図



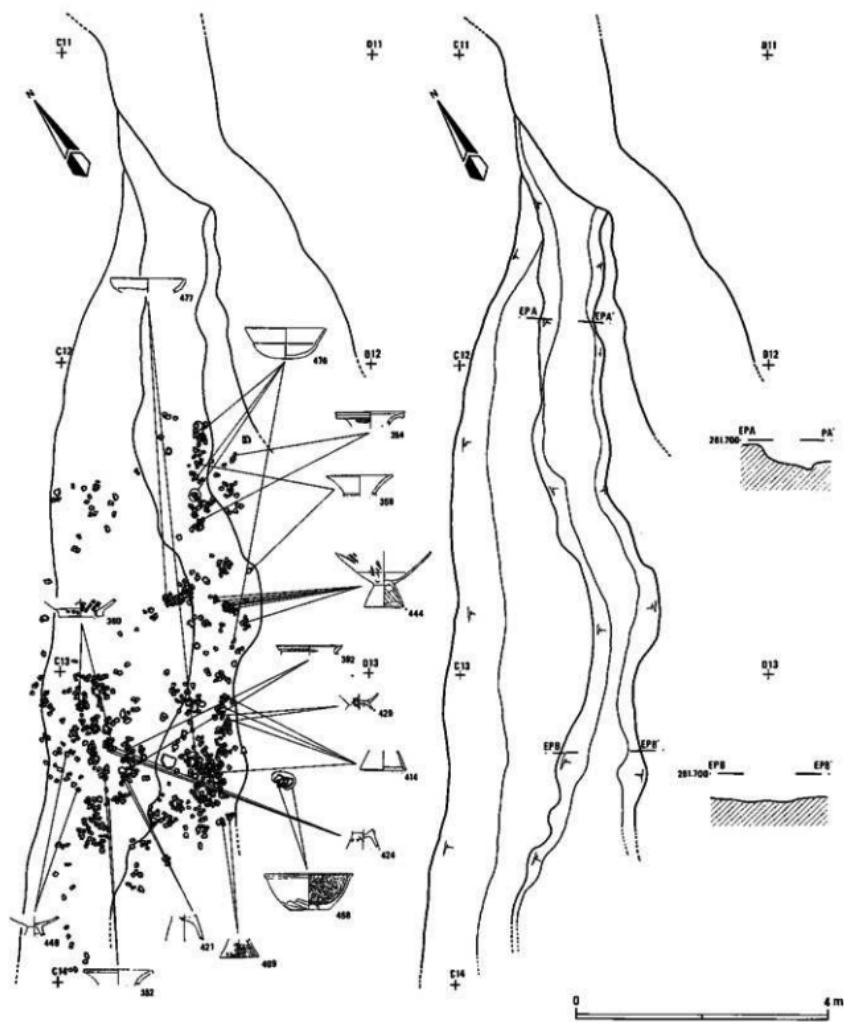
第9図 第1号集石平面図



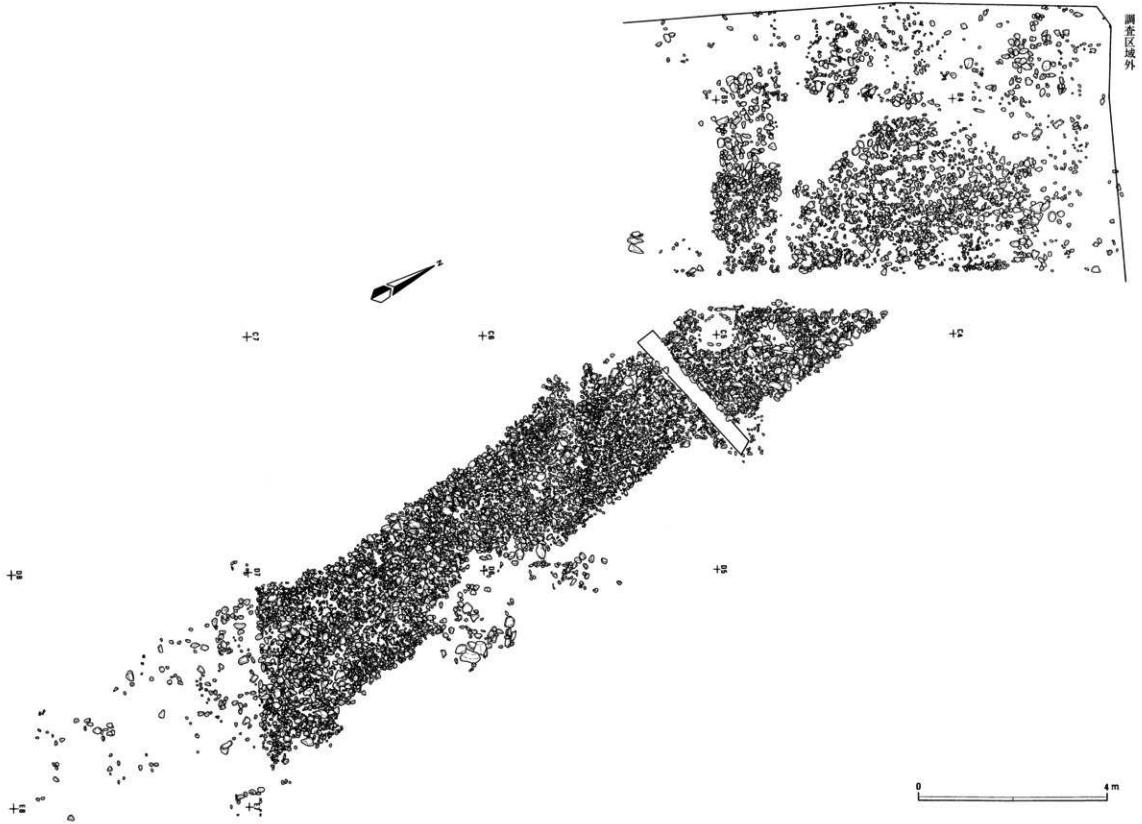
第10図 第1号溝状造構平面図



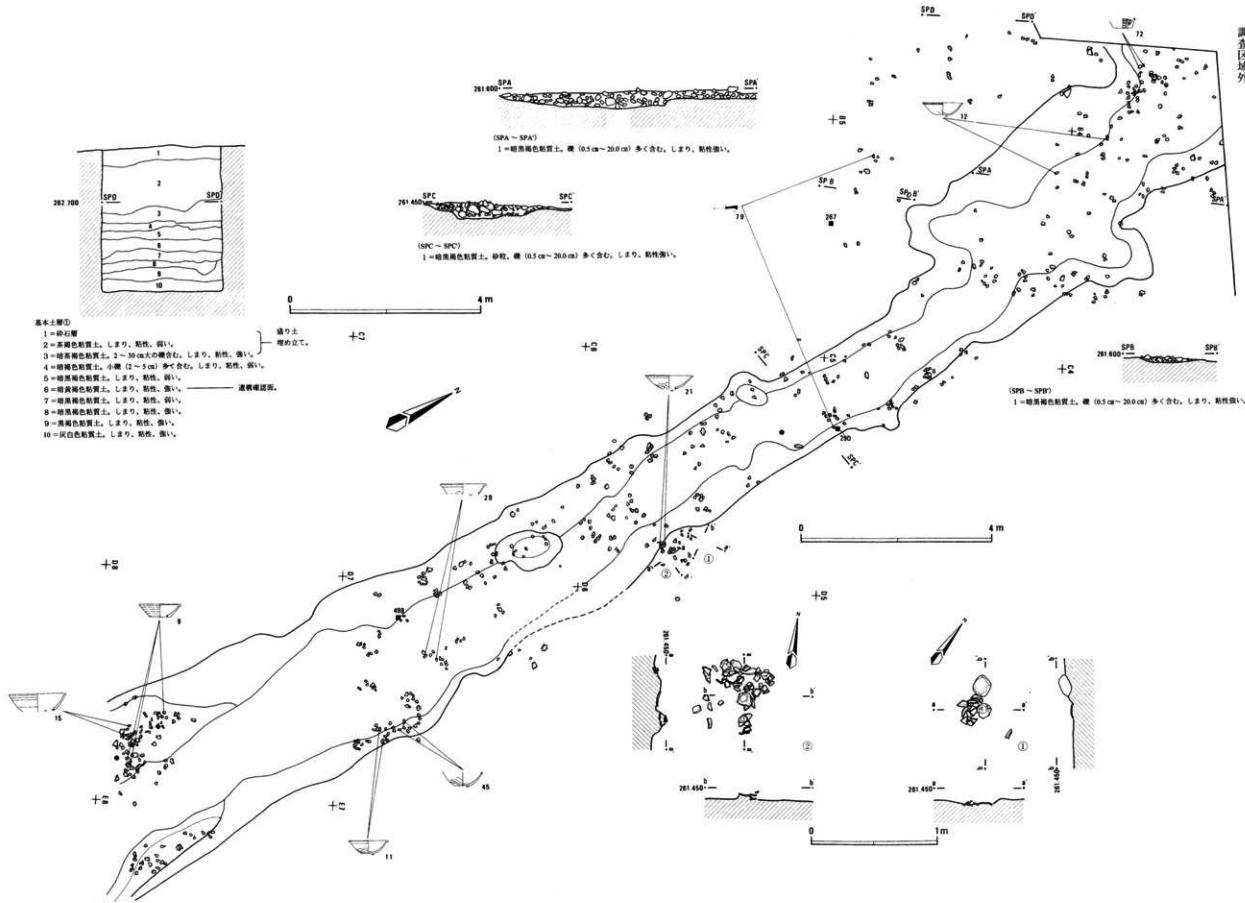
第11図 第2号溝状造構平面図



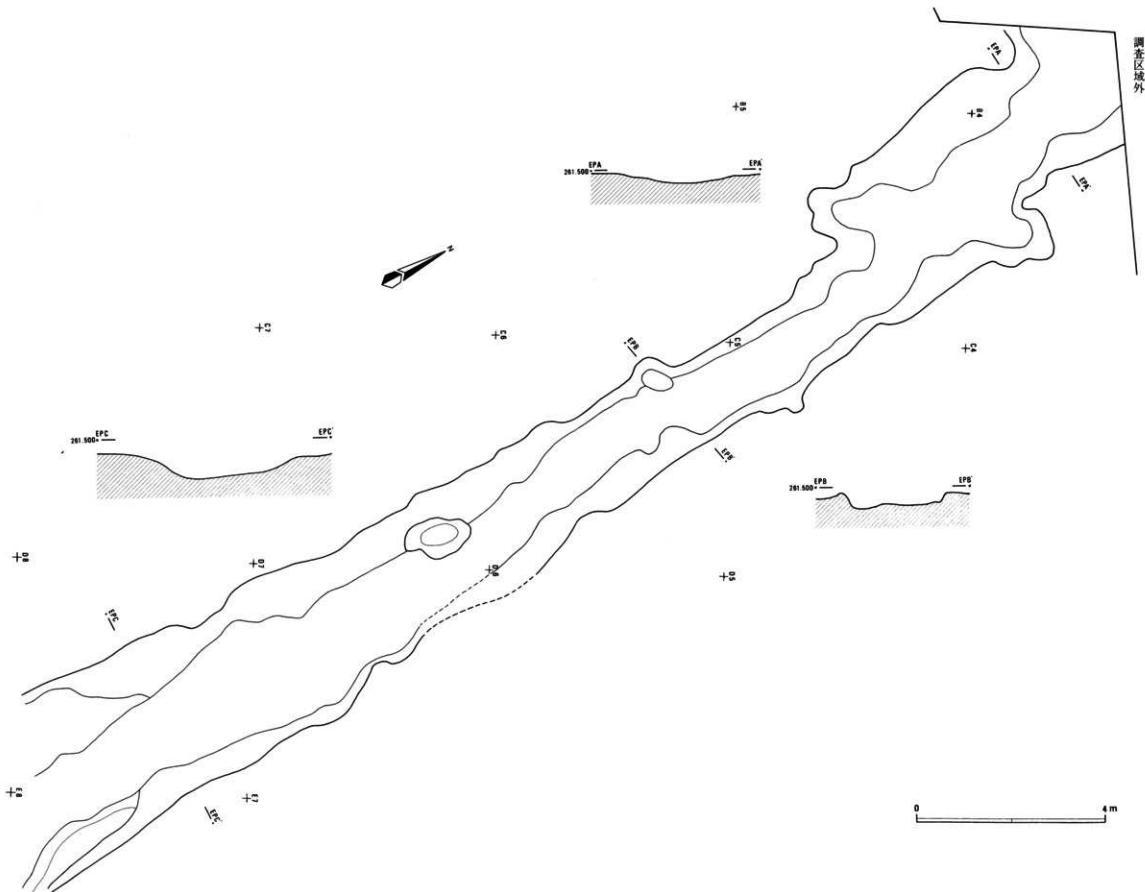
第12図 第3号溝状造構平面図



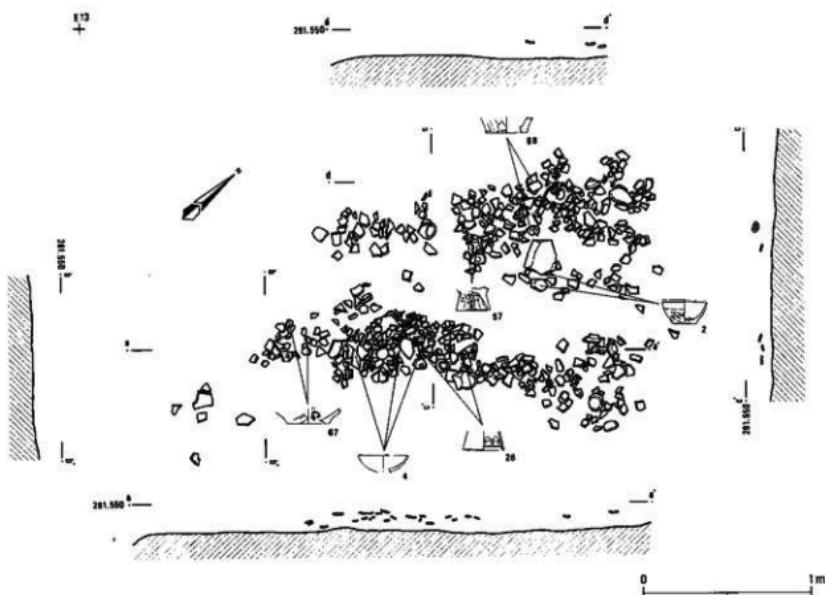
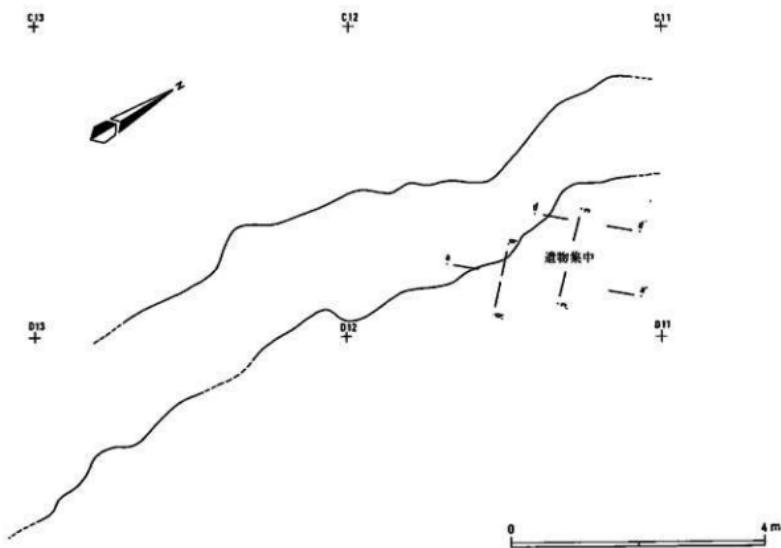
第13図 石敷造構平面図（その1）



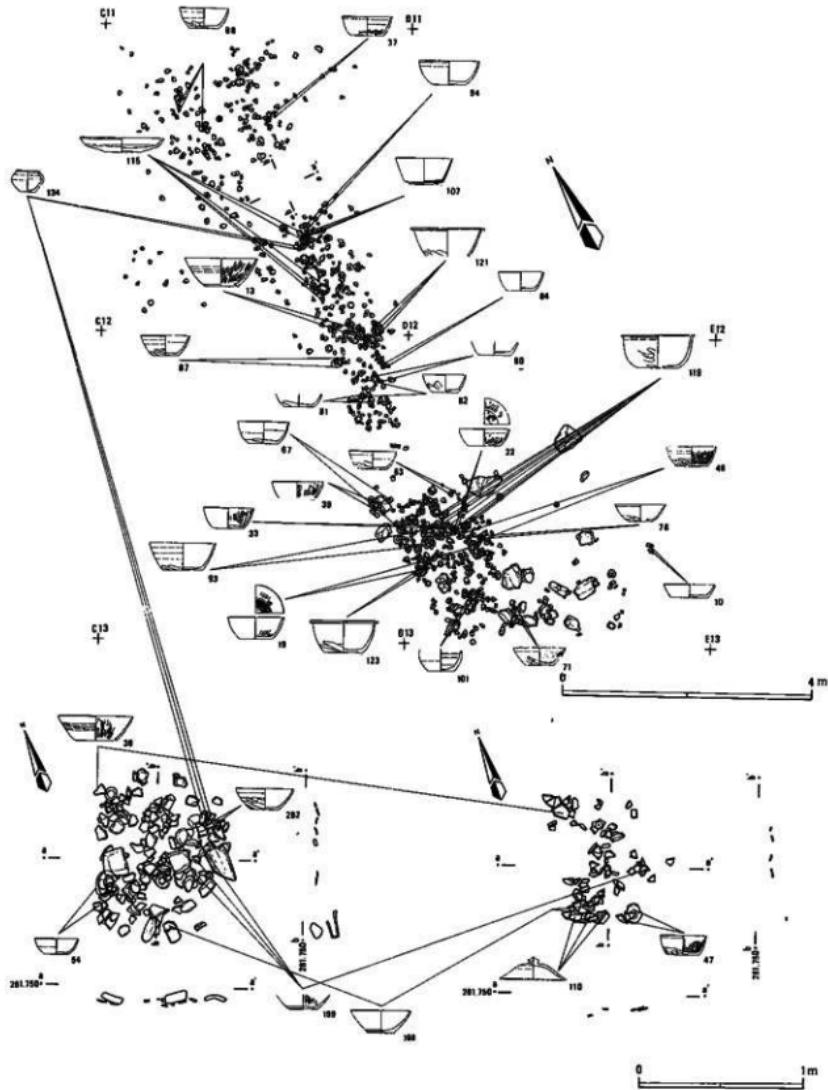
第14図 石敷遺構平面図（その2）



第15図 石敷造構平面図（その3）



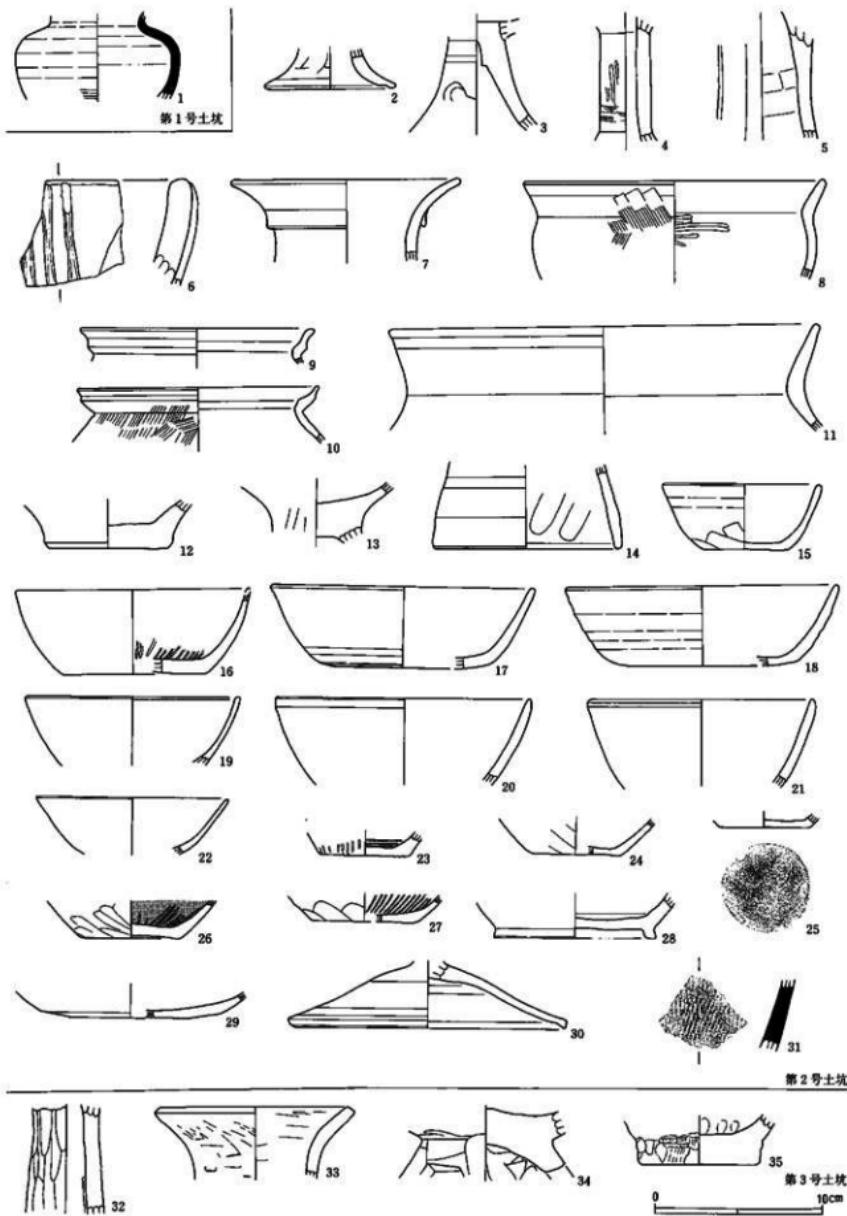
第16図 遺物集中区平面図



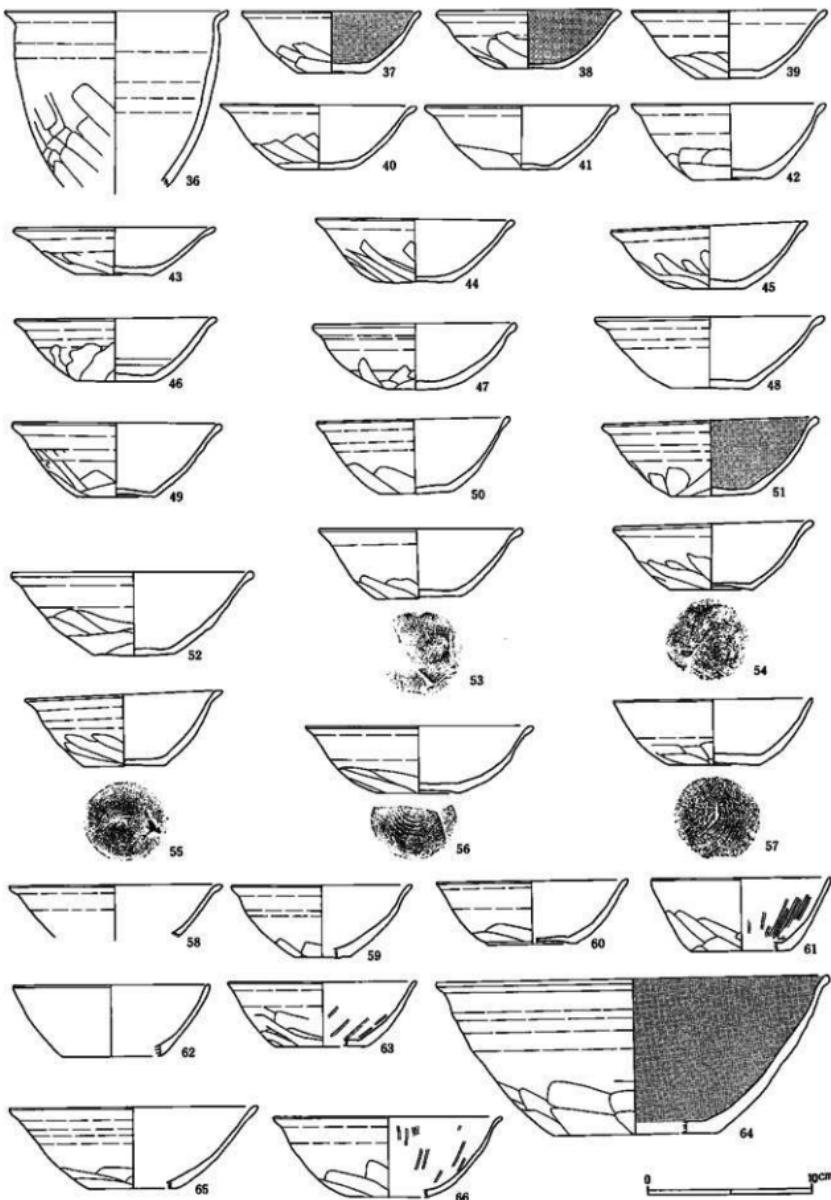
第17図 遺構外出土遺物平面図（その1）



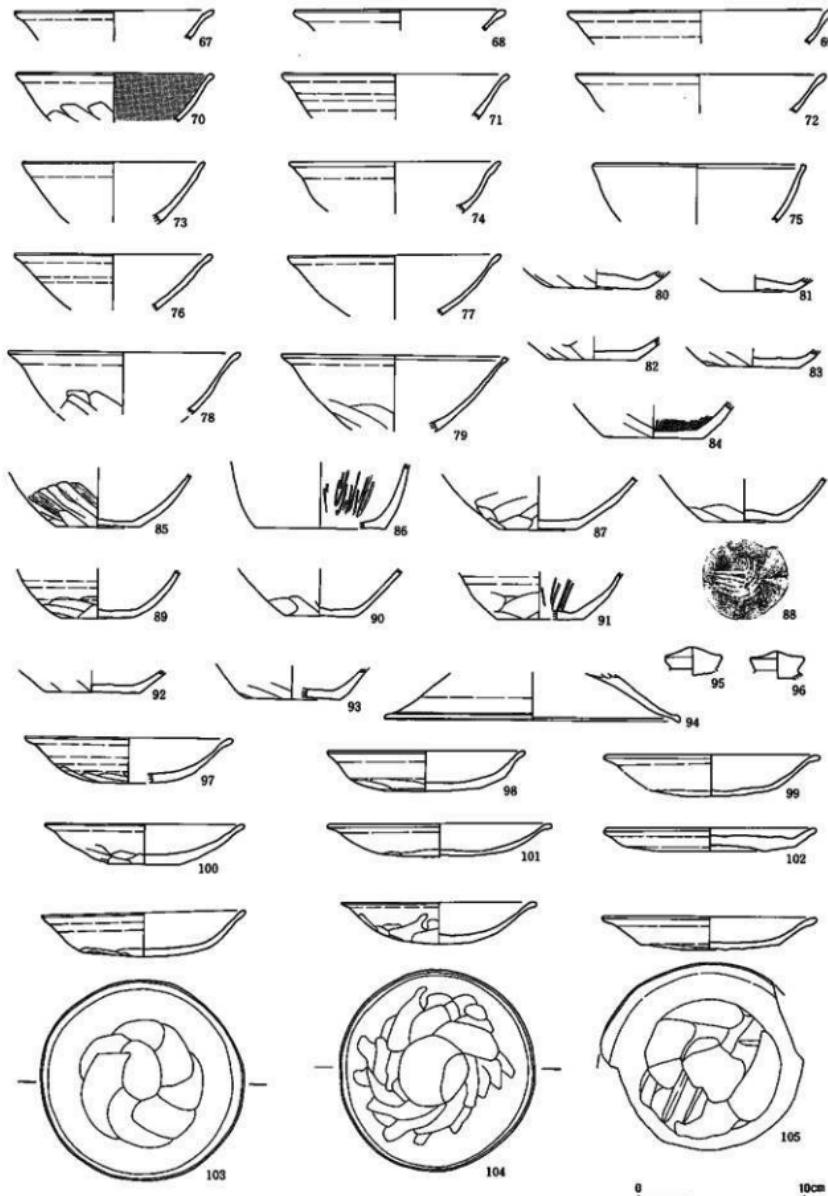
第18図 遺構外出土遺物平面図（その2）



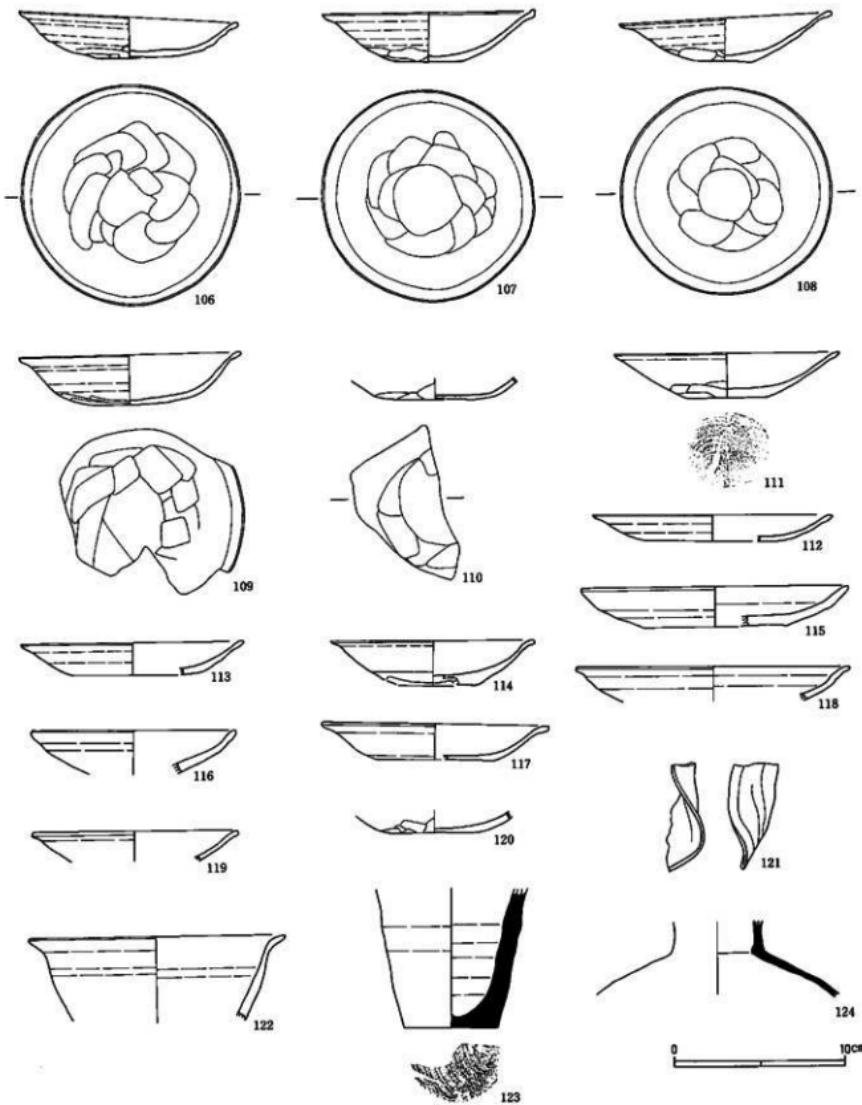
第19図 出土遺物その1（第1号土坑・第2号土坑・第3号土坑）



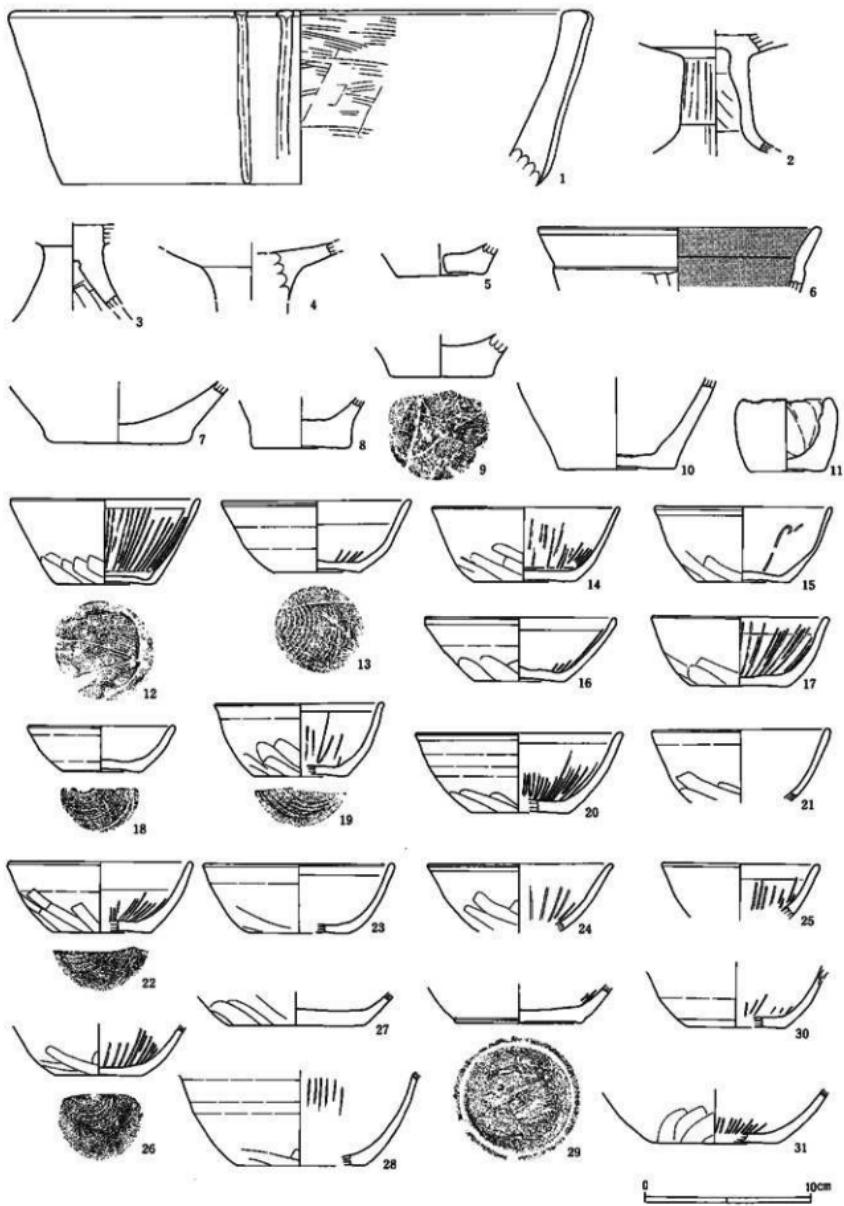
第20図 出土遺物その2 (第3号土坑)



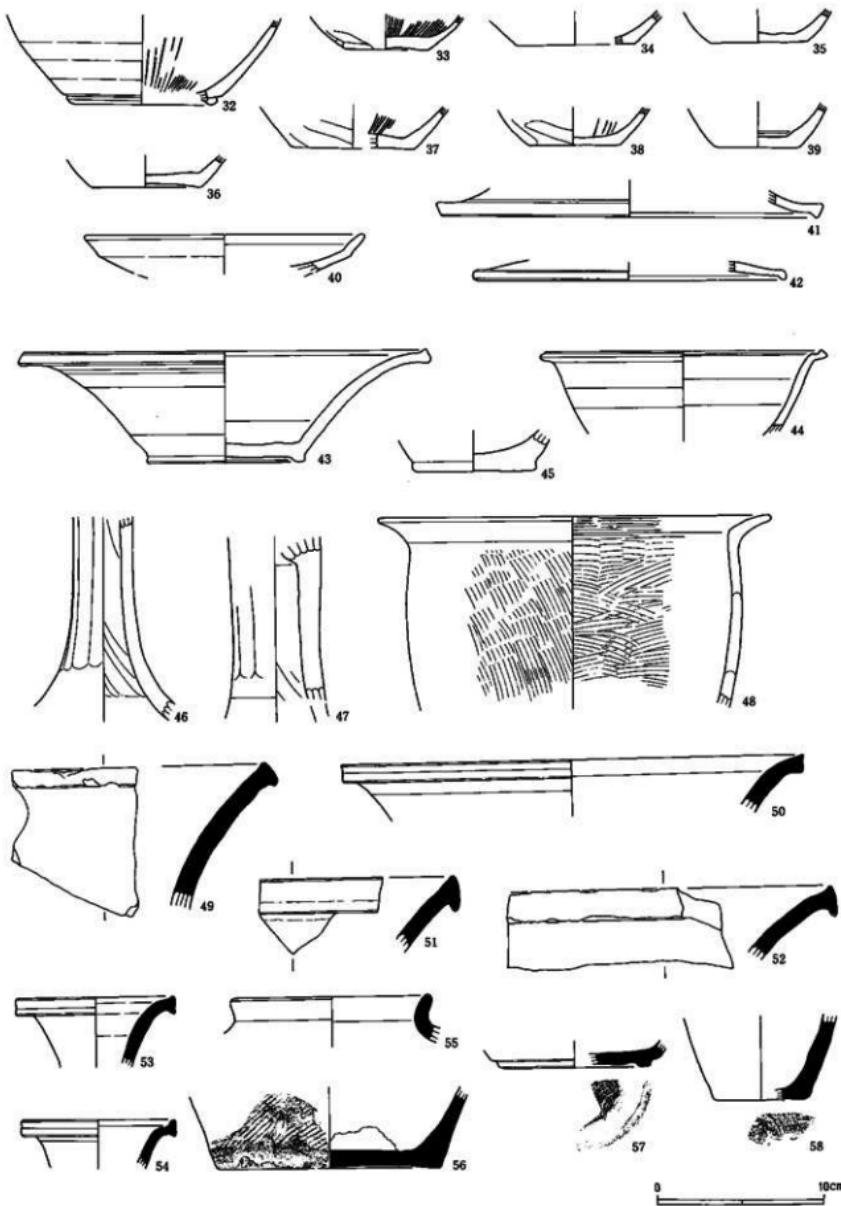
第21図 出土遺物その3 (第3号土坑)



第22図 出土遺物その4 (第3号土坑)

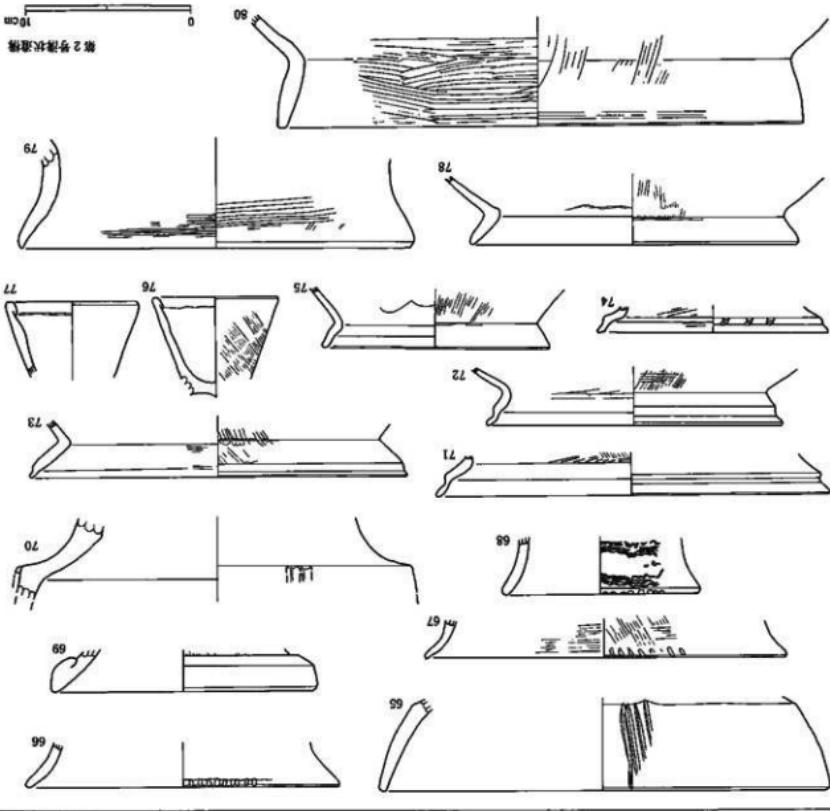


第23図 出土遺物その5 (第1号溝状遺構)

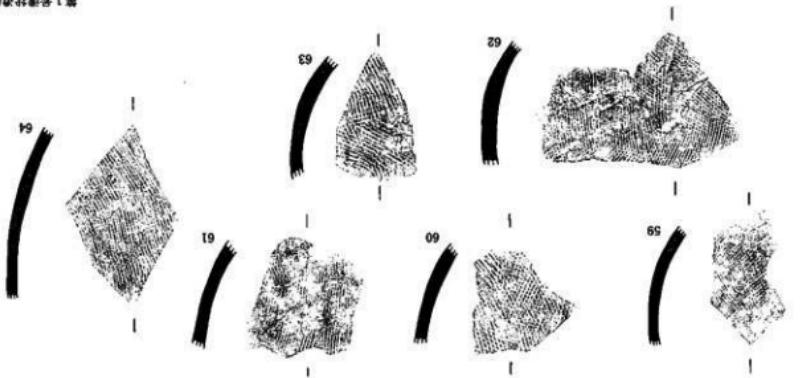


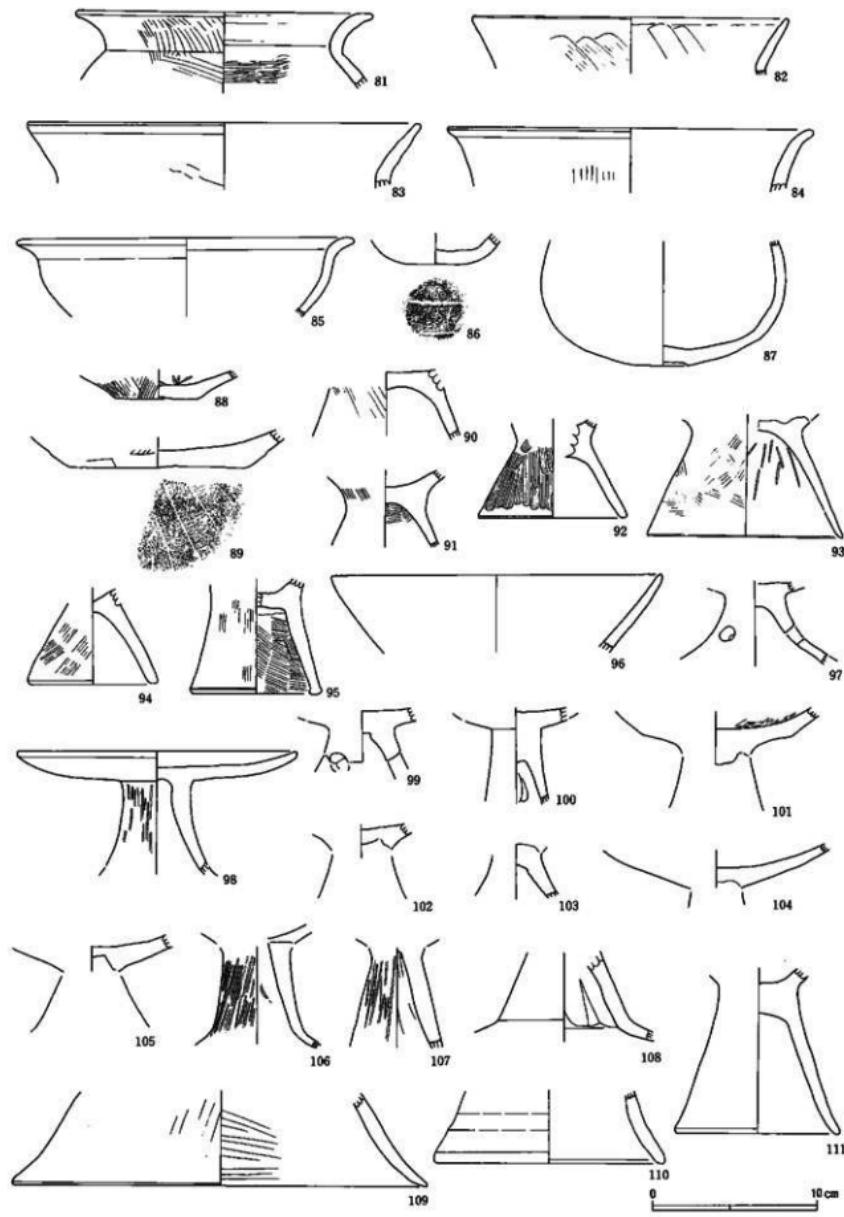
第24図 出土遺物その6 (第1号溝状遺構)

圖25 出土遺物之7 (第1號漆器遺物・第2號漆器遺物)

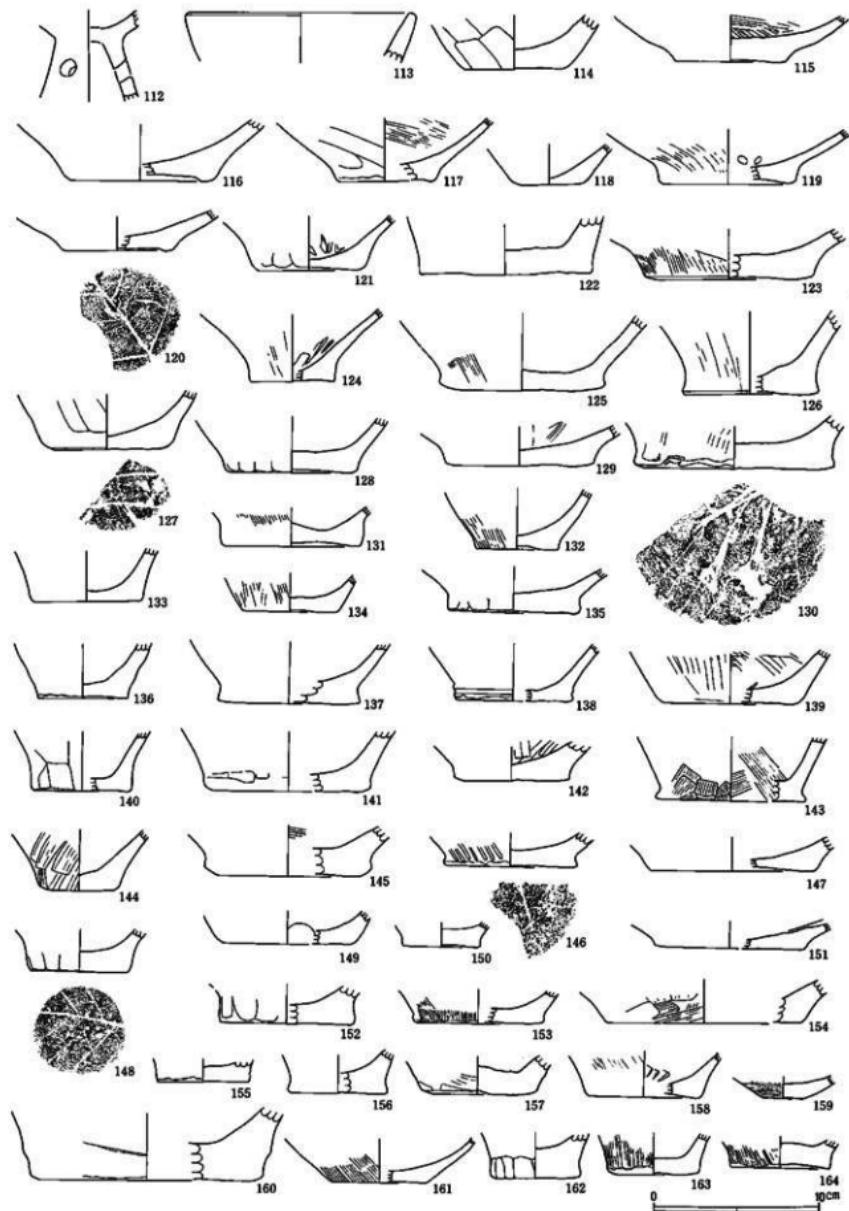


第1號漆器遺物

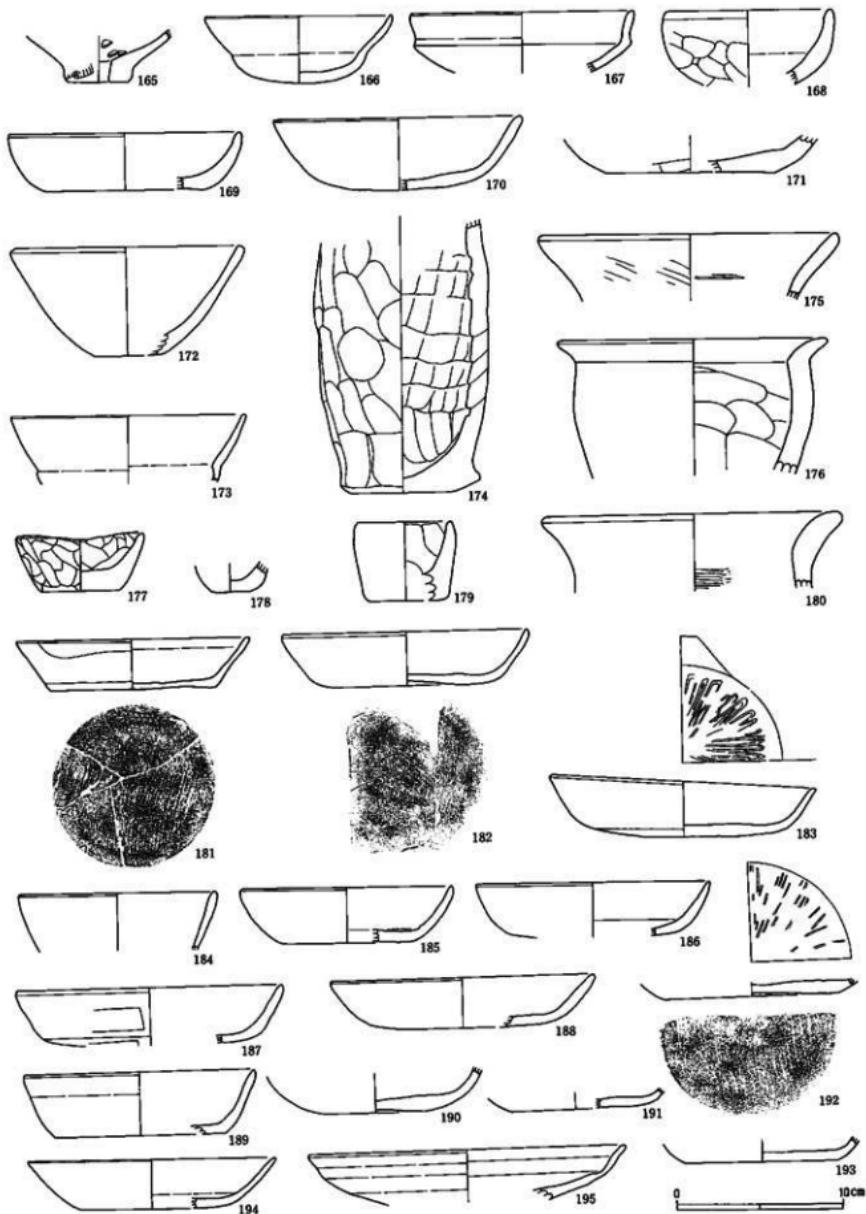




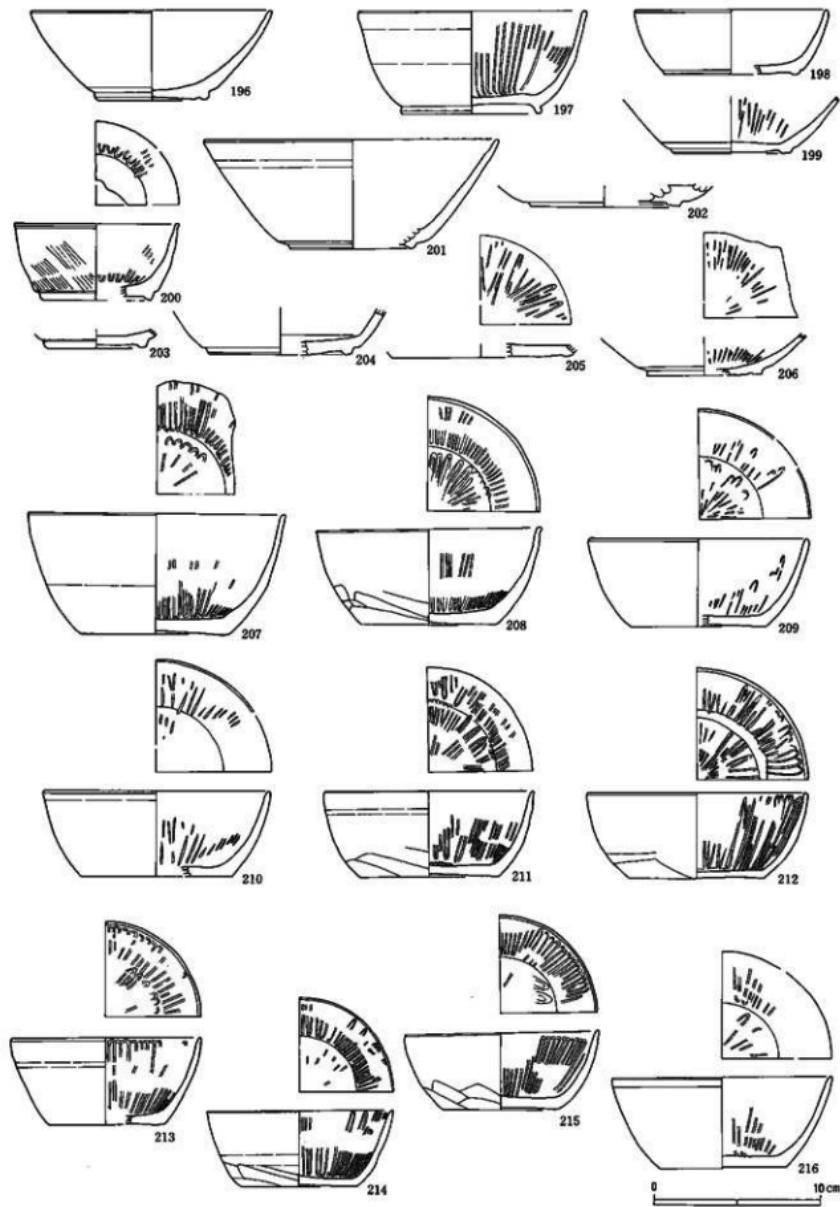
第26図 出土遺物その8 (第2号溝状遺構)



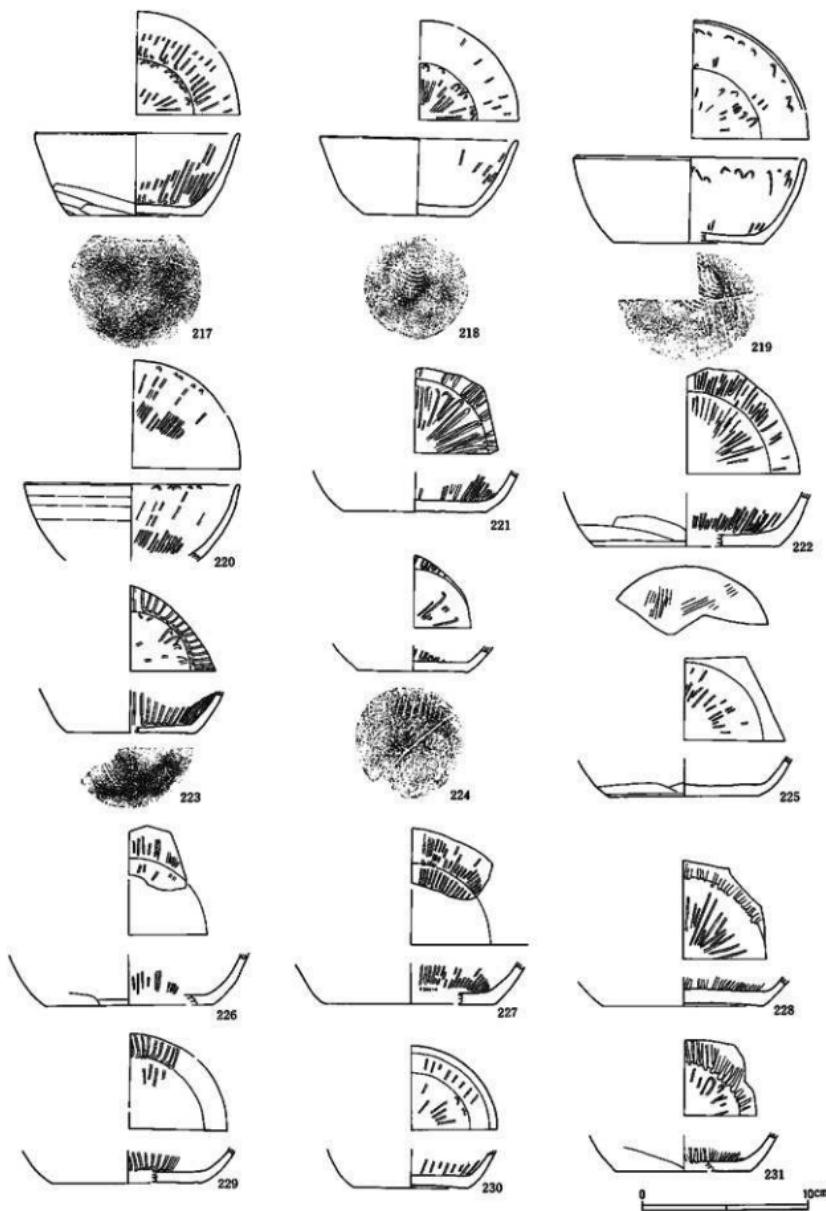
第27図 出土遺物その9 (第2号溝状遺構)



第28図 出土遺物その10 (第2号溝状遺構)

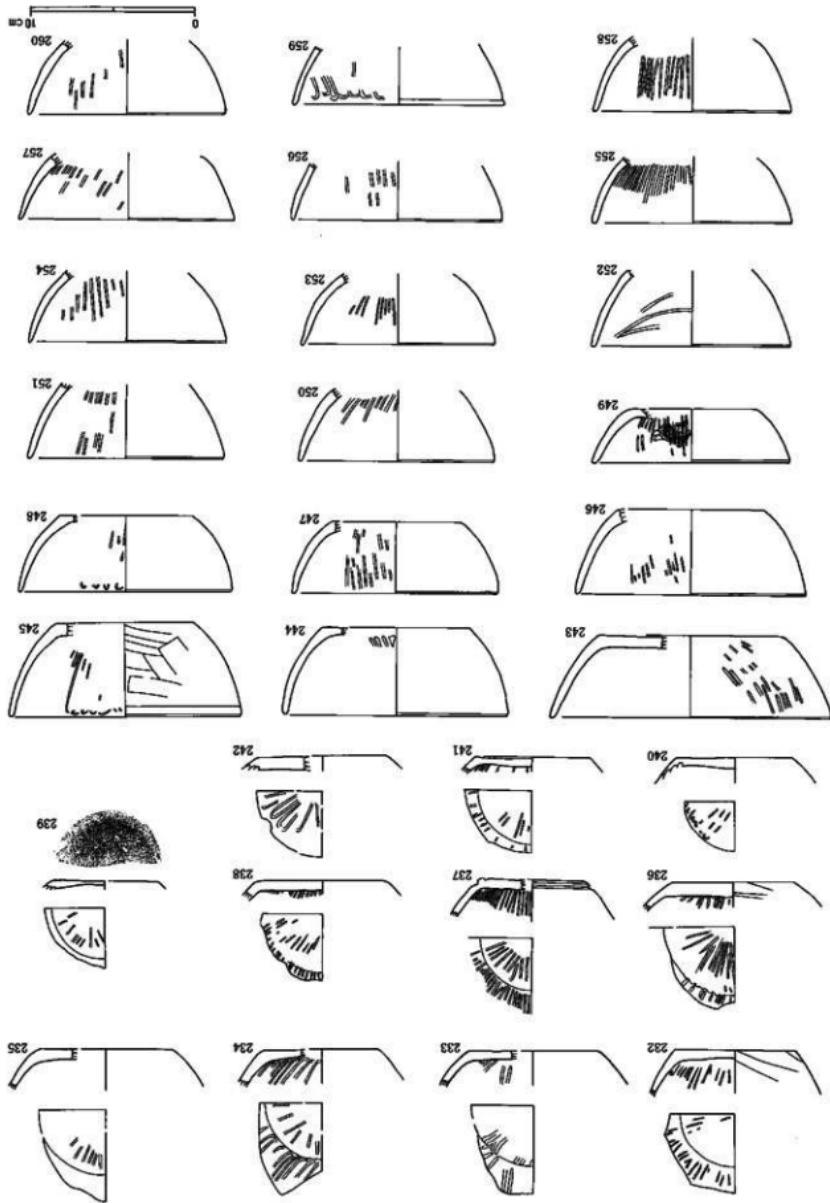


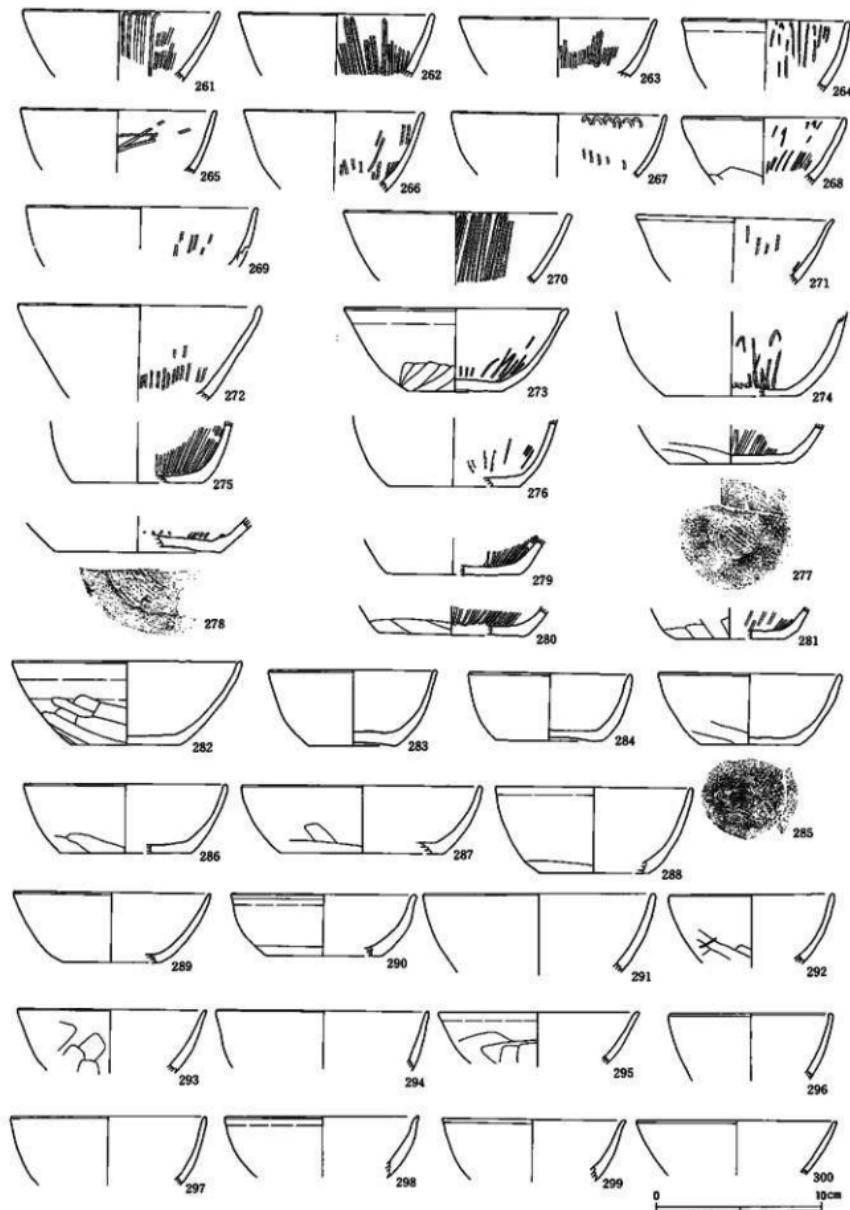
第29図 出土遺物その11 (第2号溝状遺構)



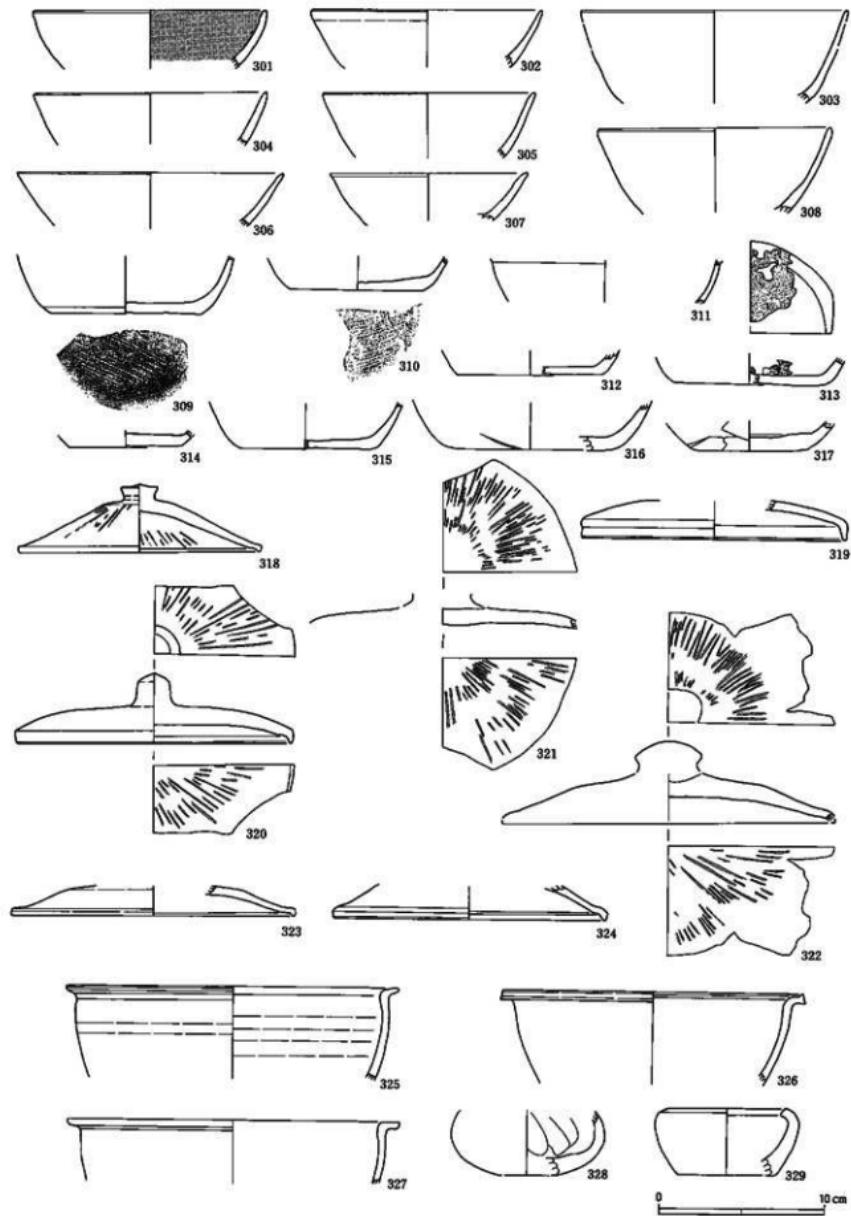
第30図 出土遺物その12 (第2号溝状遺構)

第31圖 出土漆器之13 (第2号漆耳杯漆盤)

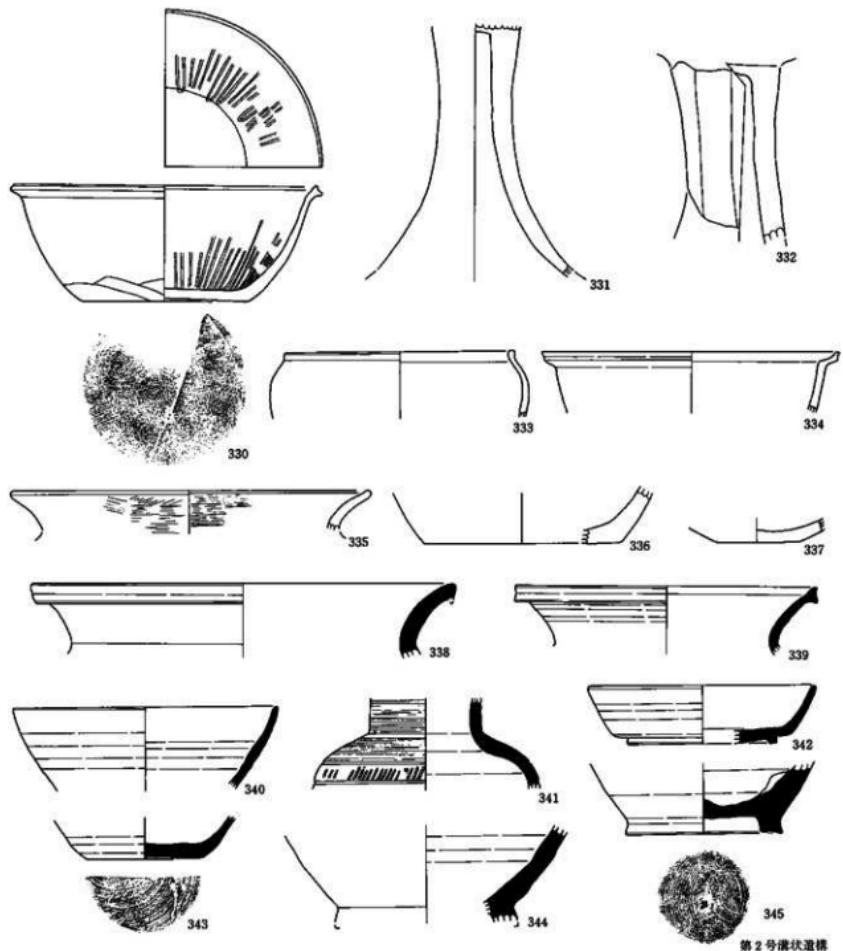




第32図 出土遺物その14 (第2号溝状遺構)



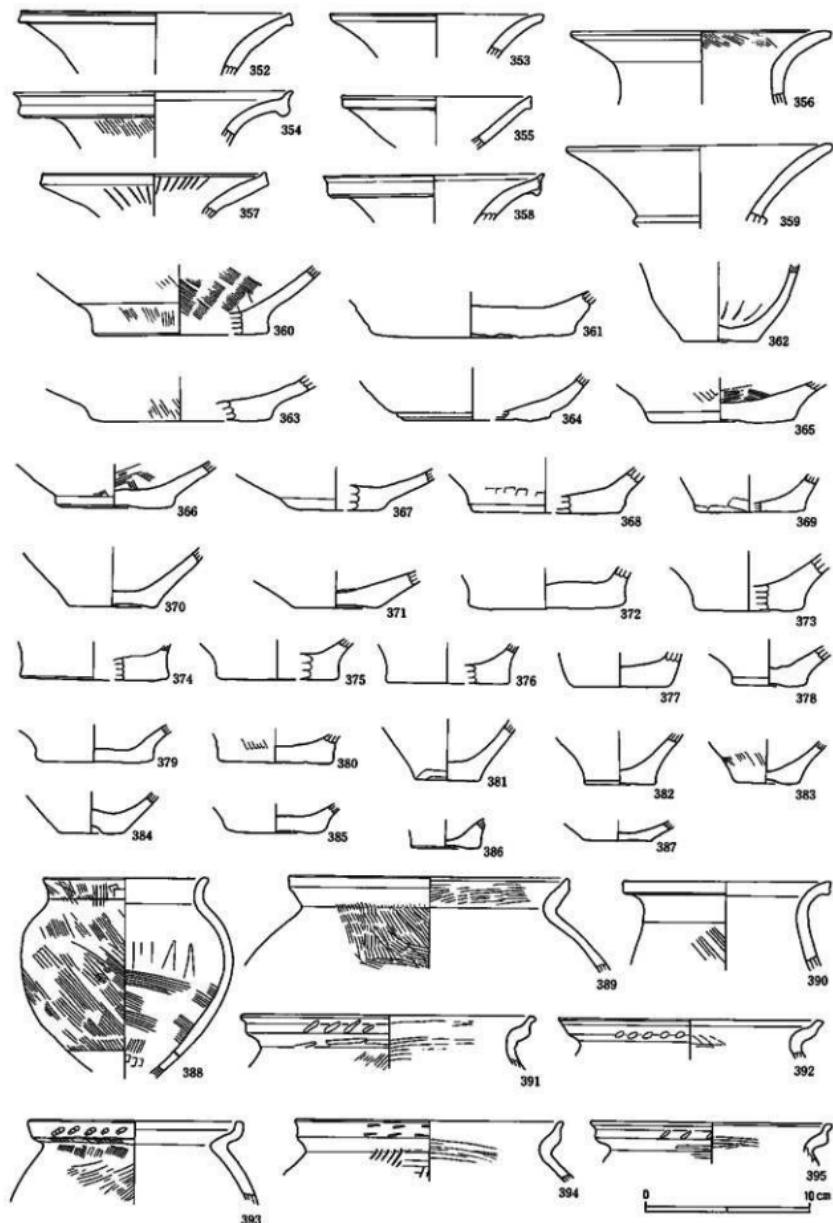
第33図 出土遺物その15（第2号溝状遺構）



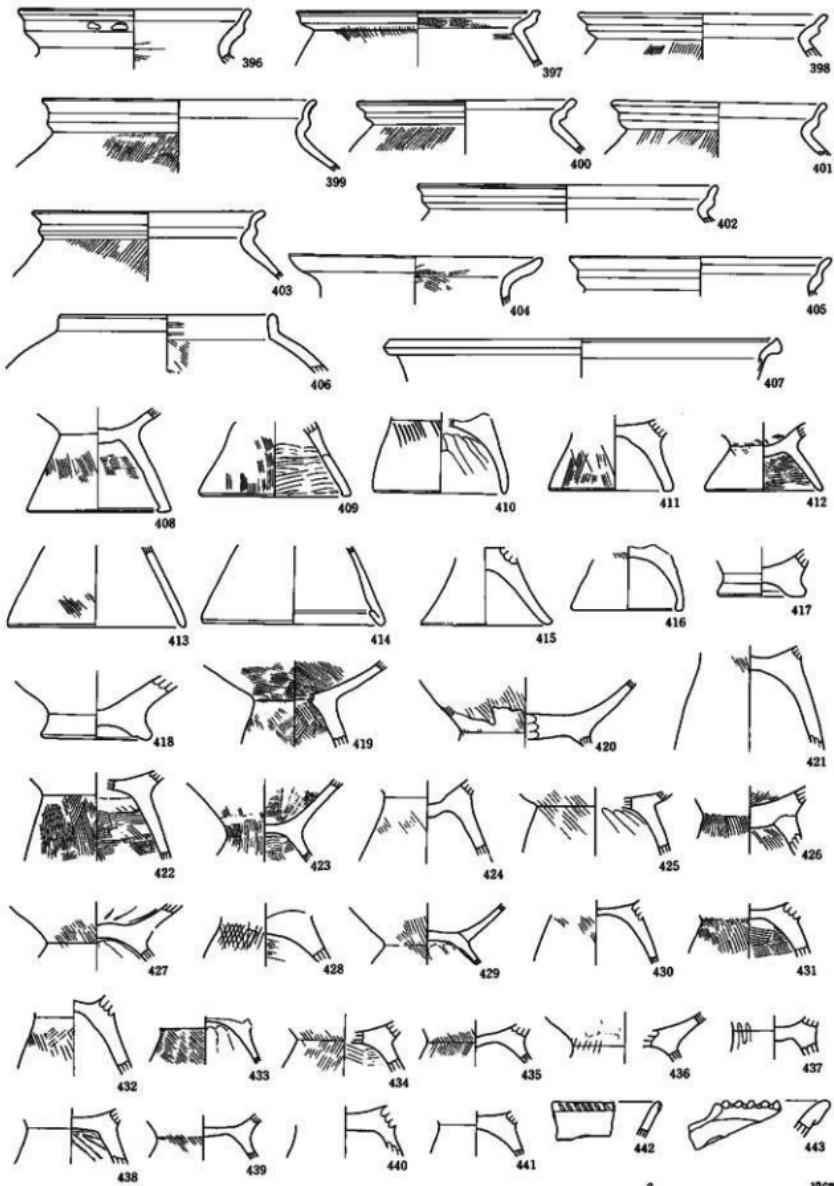
第2号溝状造構

第3号溝状造構

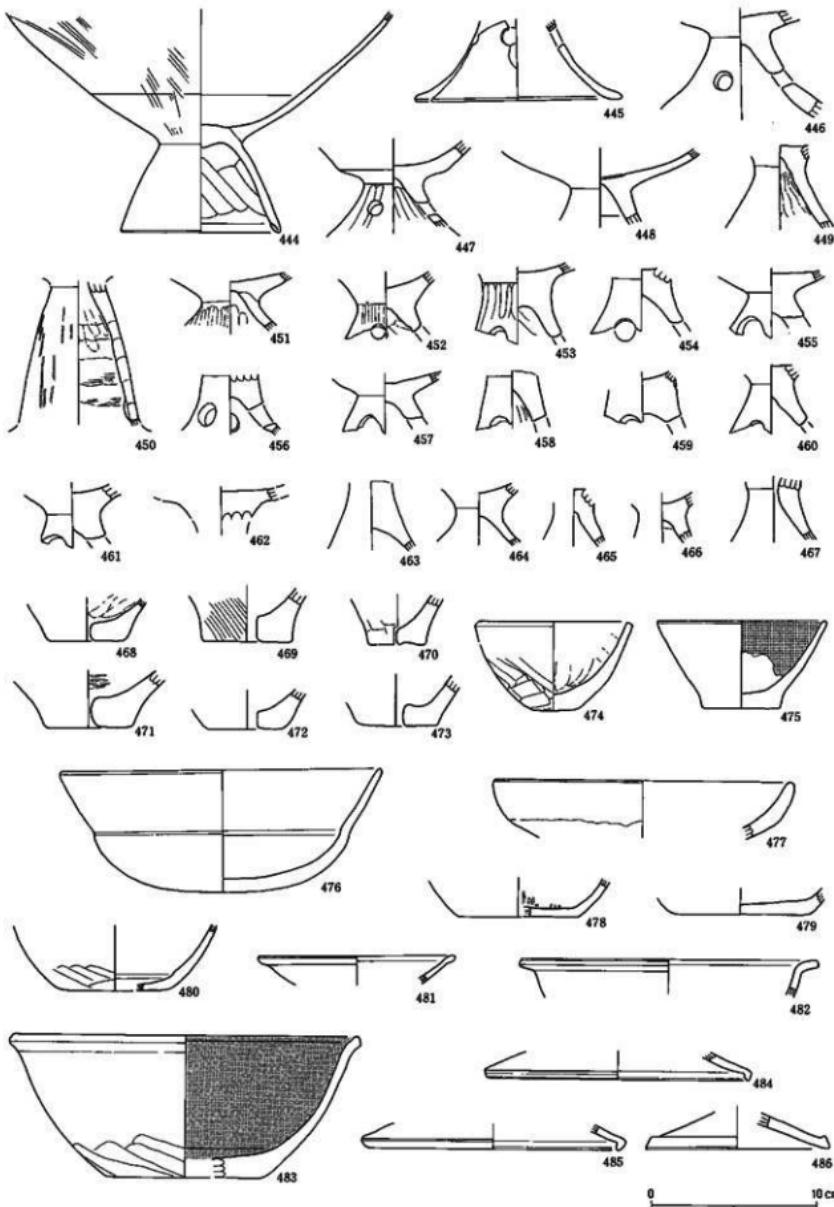
第34図 出土遺物その16 (第2号溝状造構・第3号溝状造構)



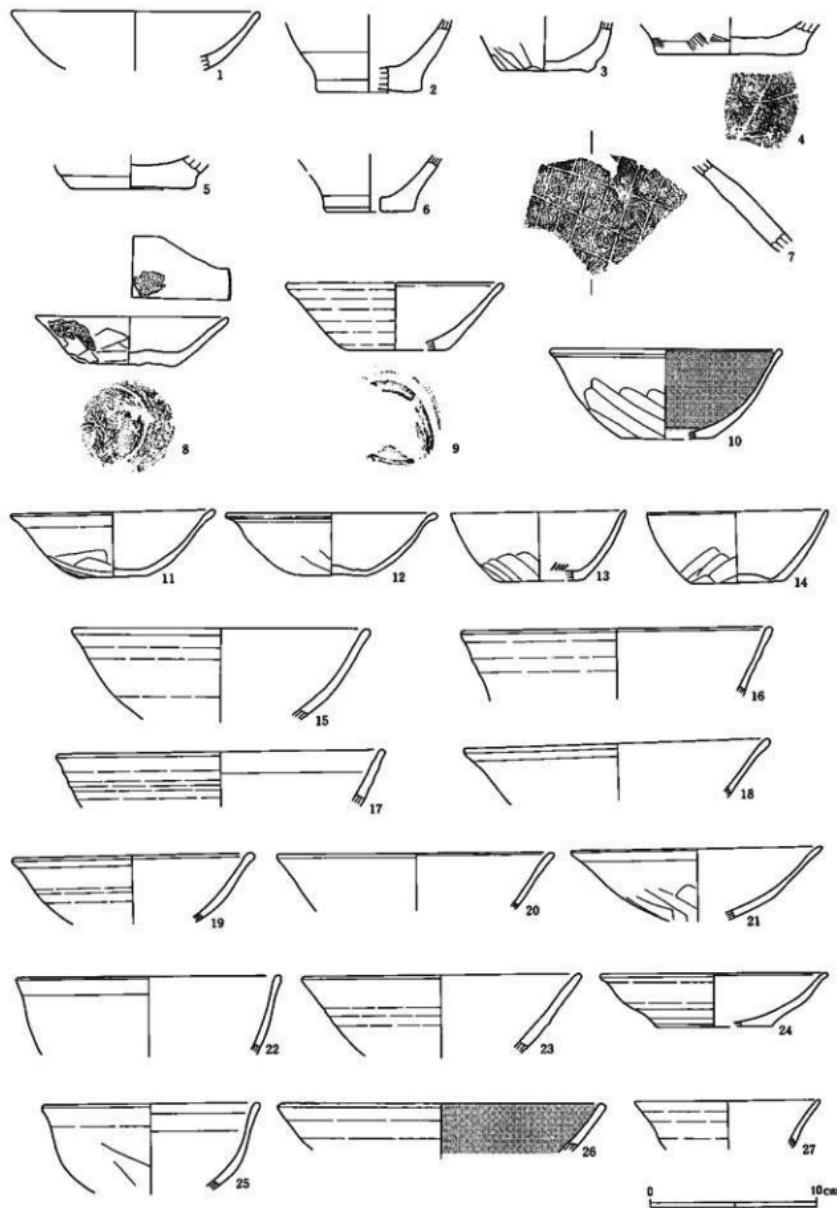
第35図 出土遺物その17 (第3号溝状造構)



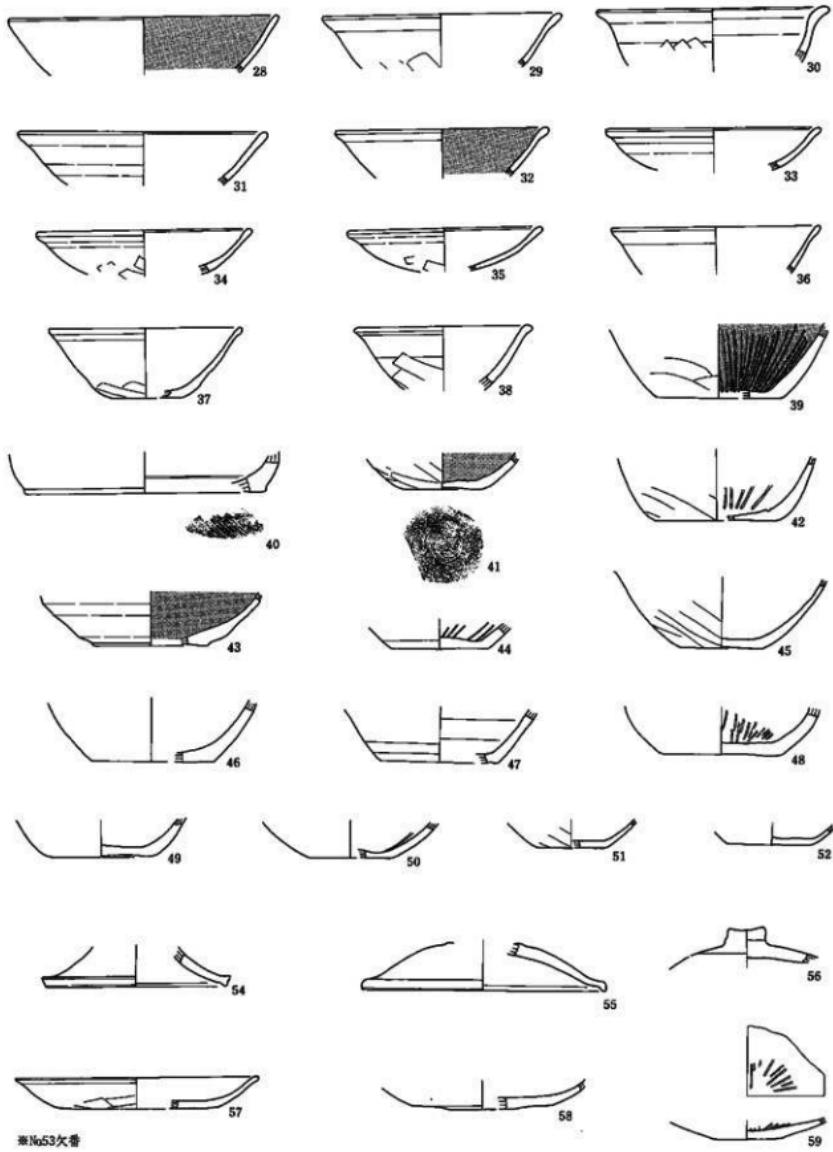
第36図 出土遺物その18（第3号溝状造構）



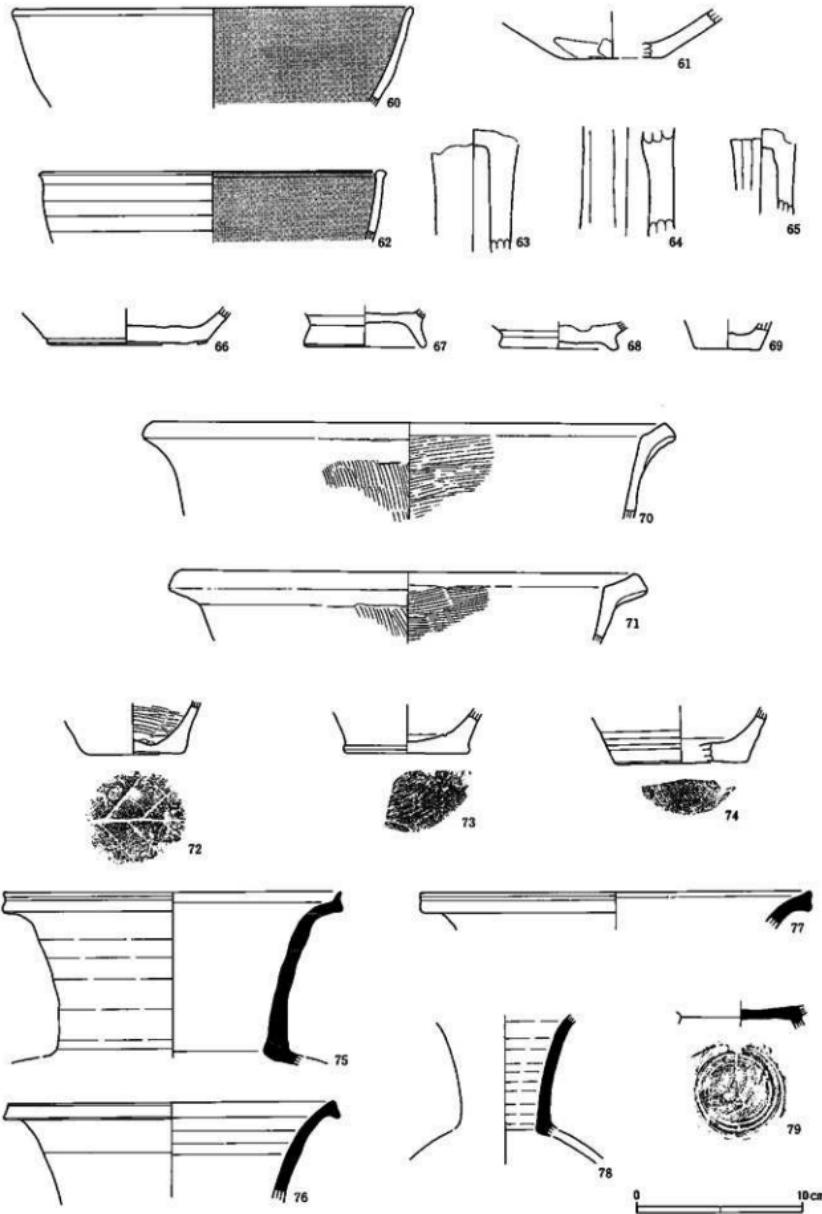
第37図 出土遺物その19（第3号溝状造構）



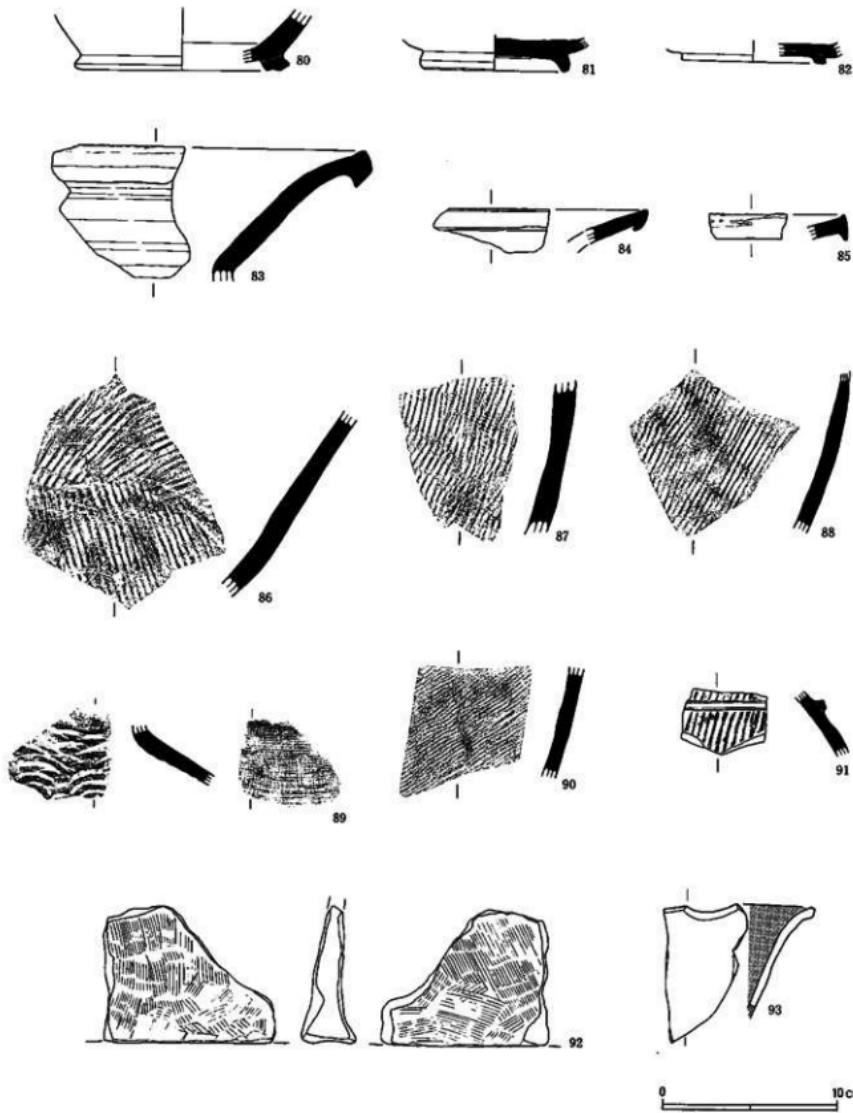
第38図 出土遺物 その20 (石敷造構)



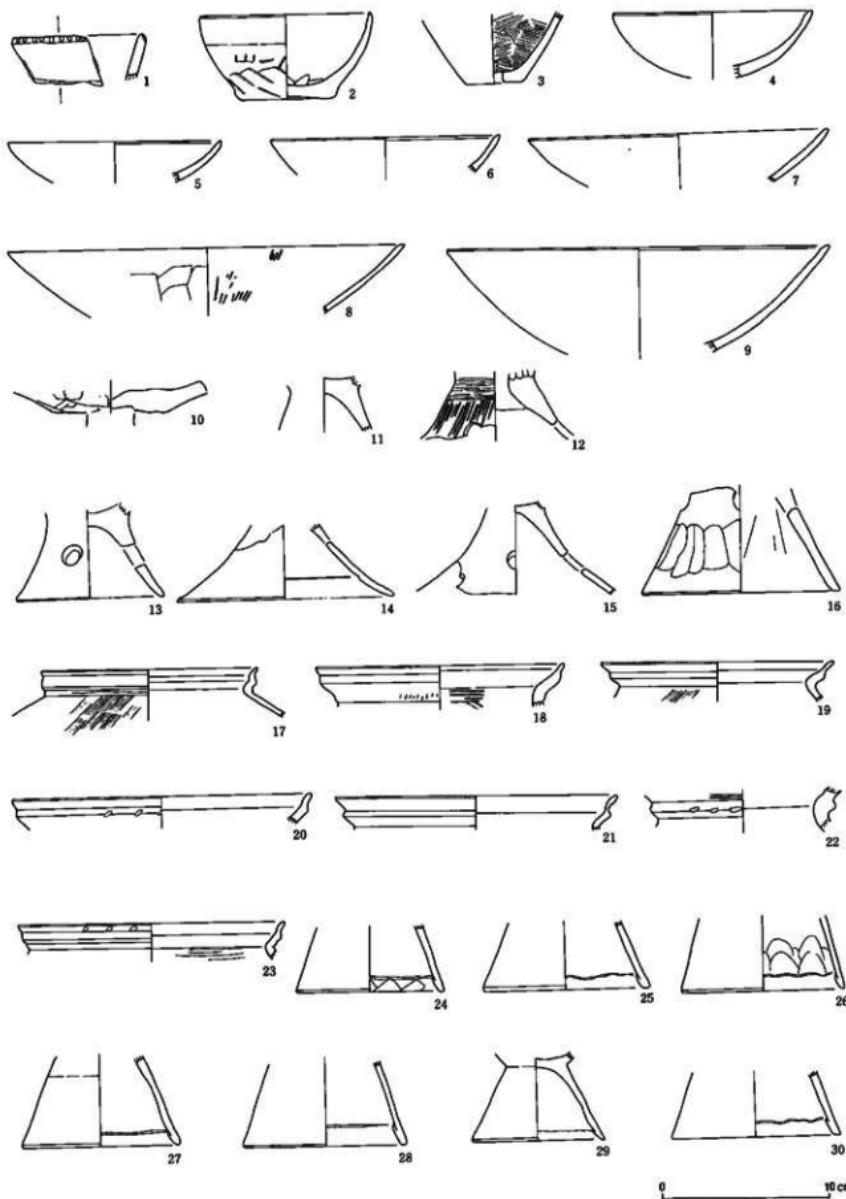
第39図 出土遺物その21 (石器遺構)



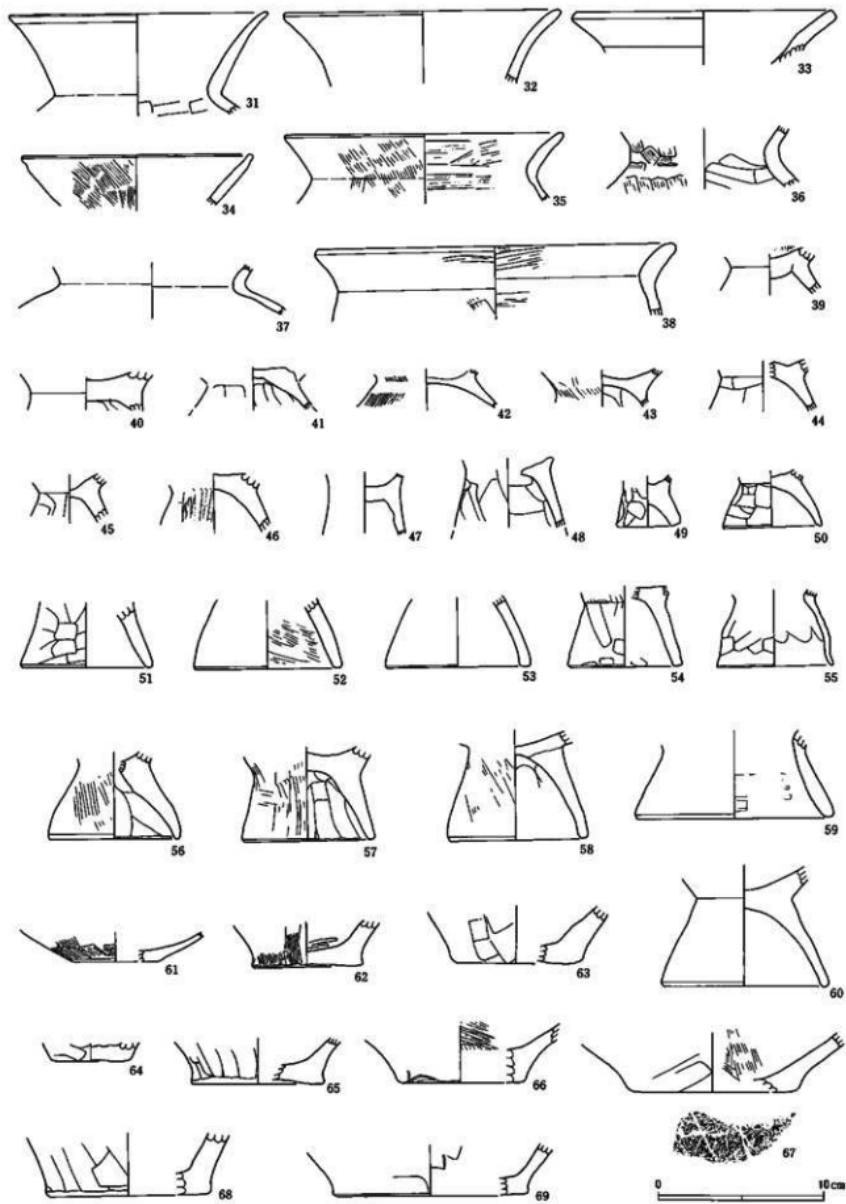
第40図 出土遺物その22（石敷遺構）



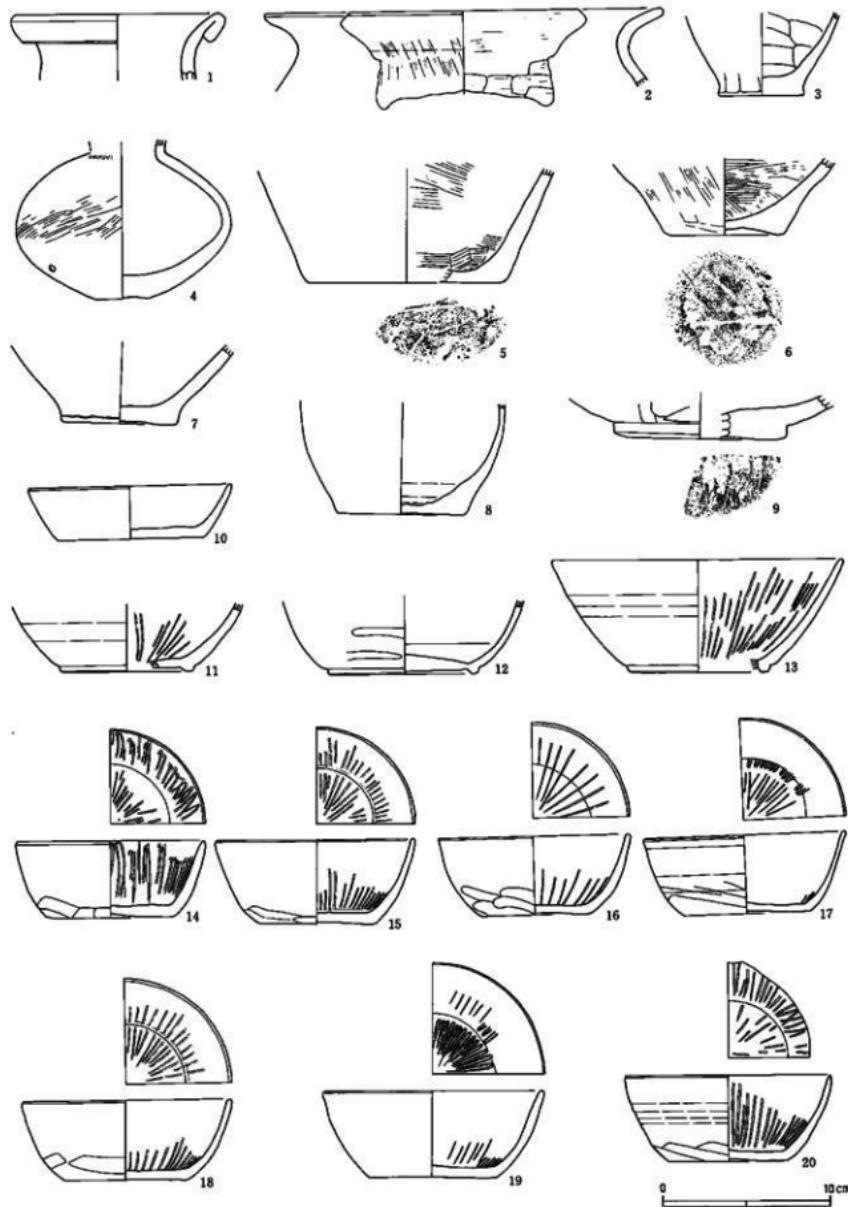
第41図 出土遺物その23（石敷造構）



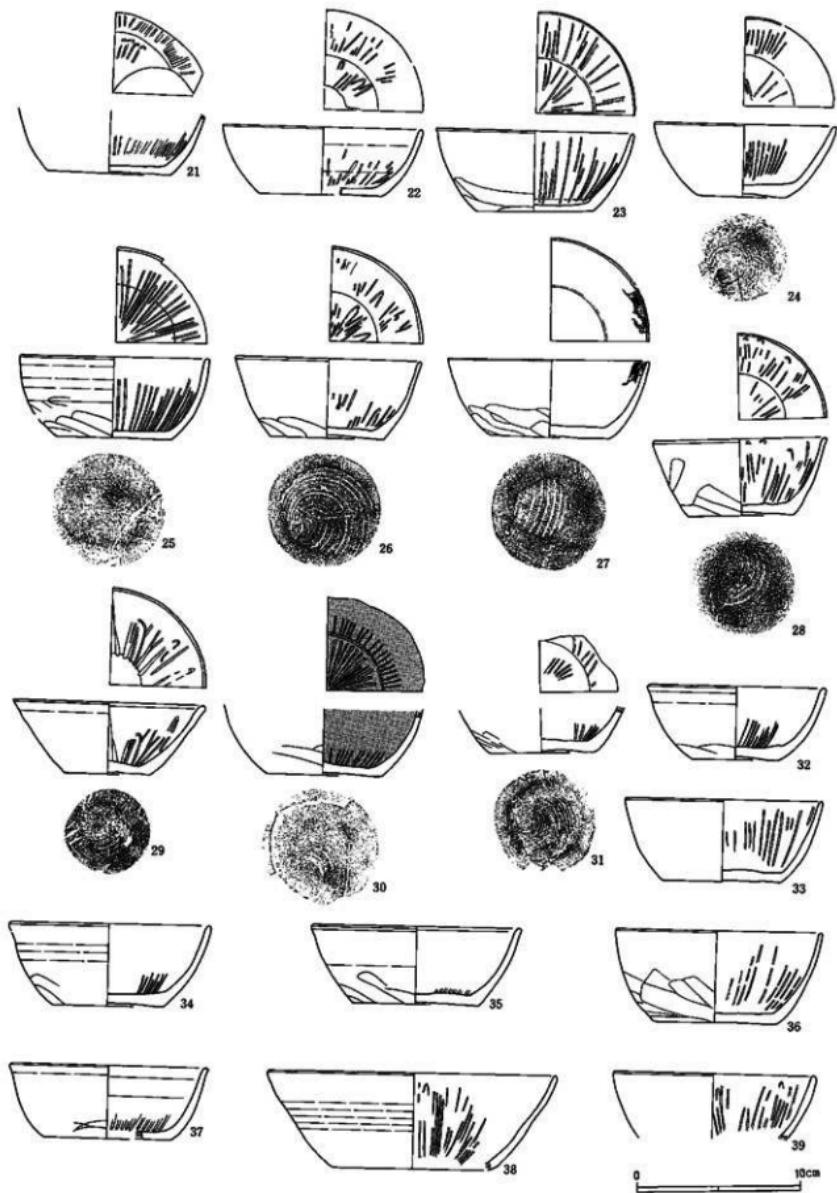
第42図 出土遺物その24 (遺物集中区)



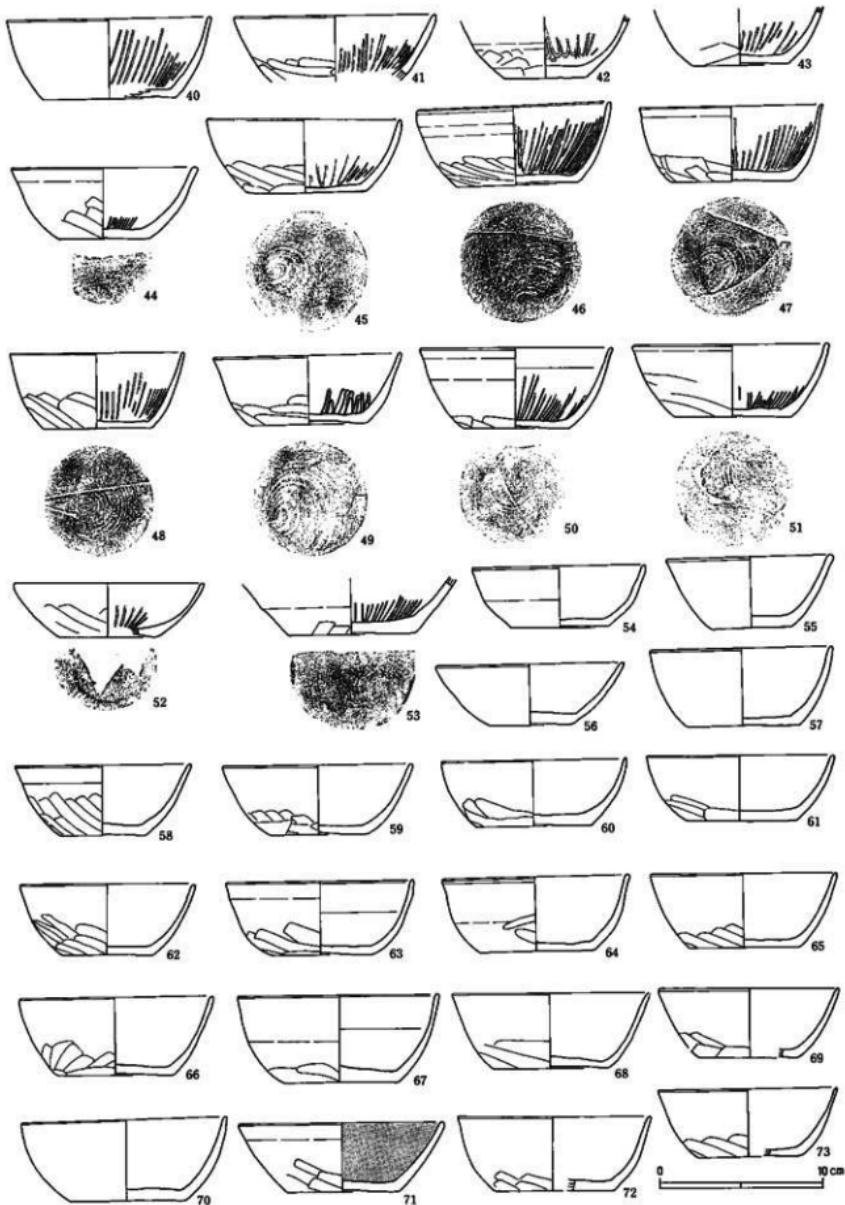
第43図 出土遺物その25（遺物集中区）



第44図 出土遺物その26 (遺構外出土遺物)

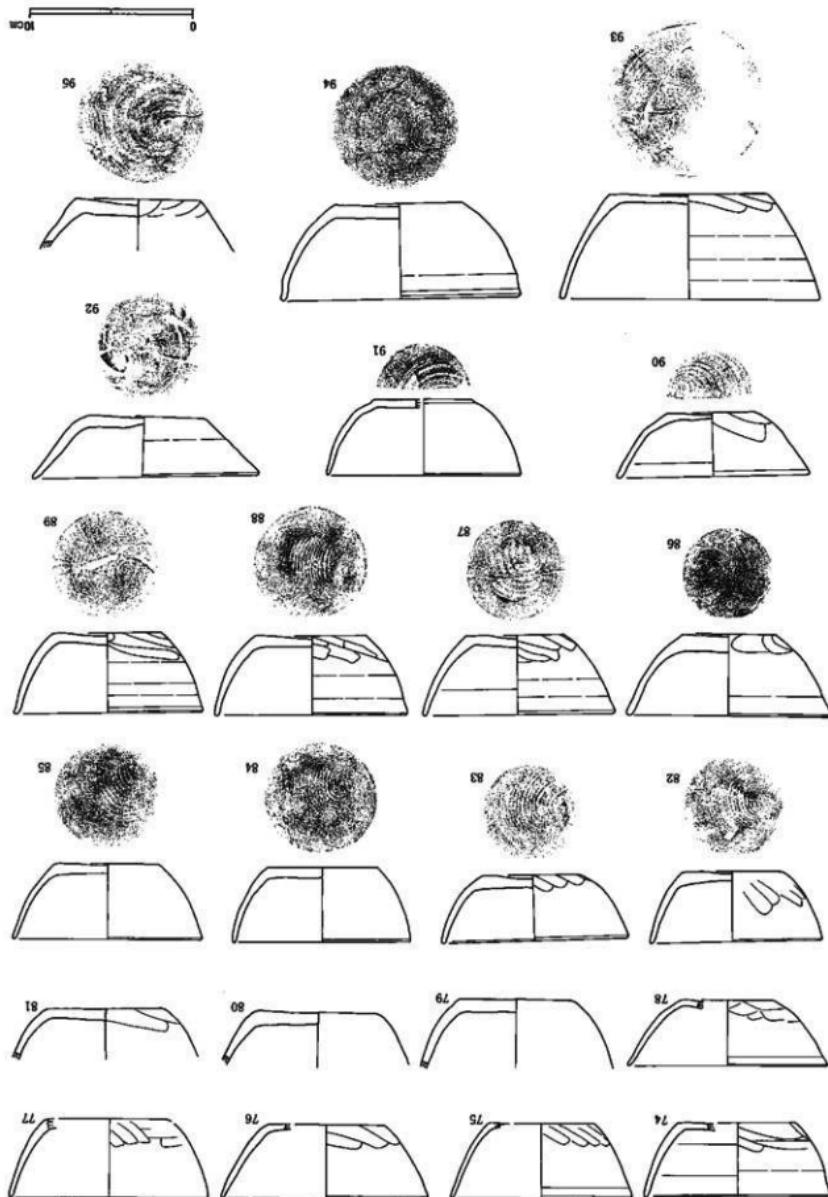


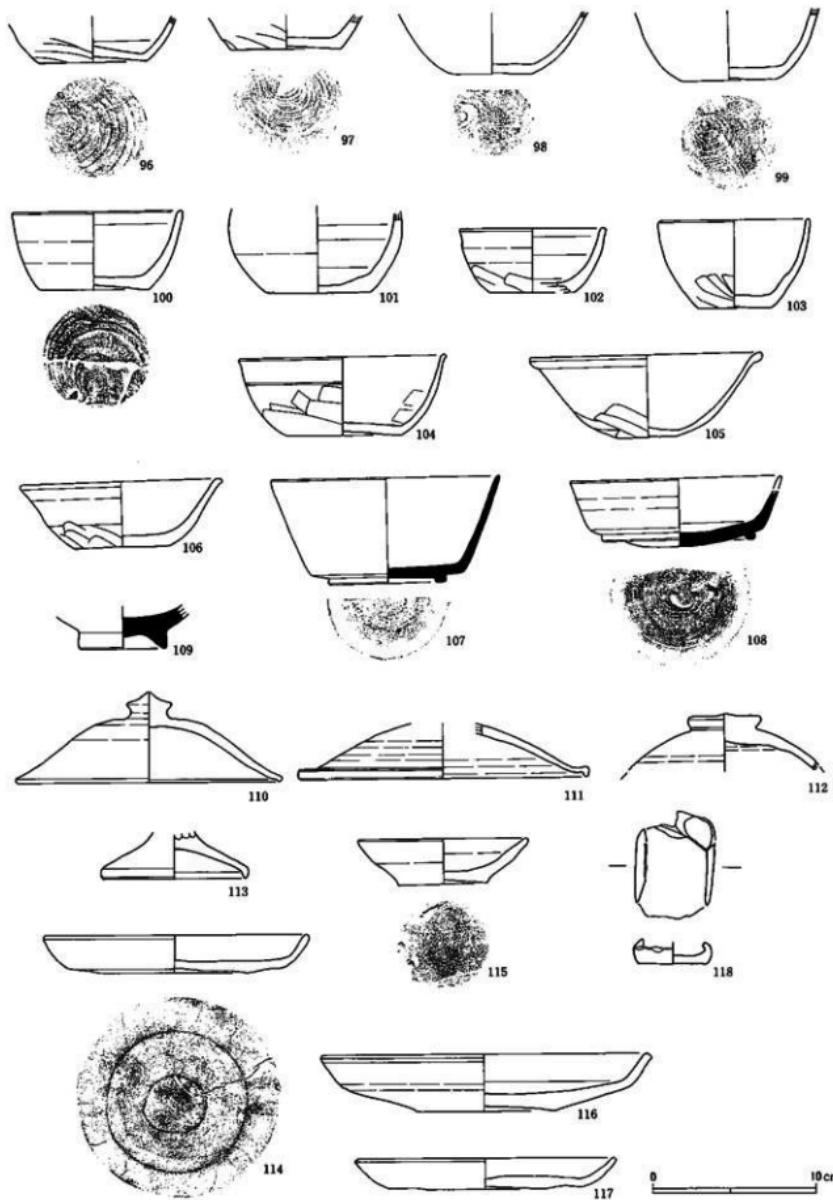
第45図 出土遺物その27 (造構外出土遺物)



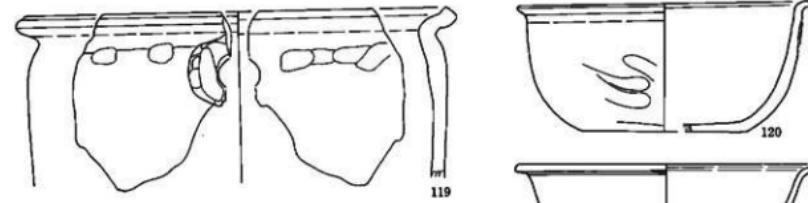
第46図 出土遺物その28 (遺構外出土遺物)

第47图 出土器物-029 (漆器外出土器物)





第48図 出土遺物その30（造構外出土遺物）



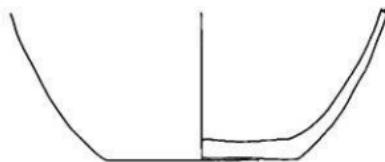
119

120

122



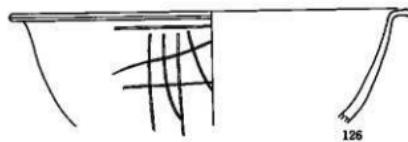
121



123



125



126



127



128



129



130



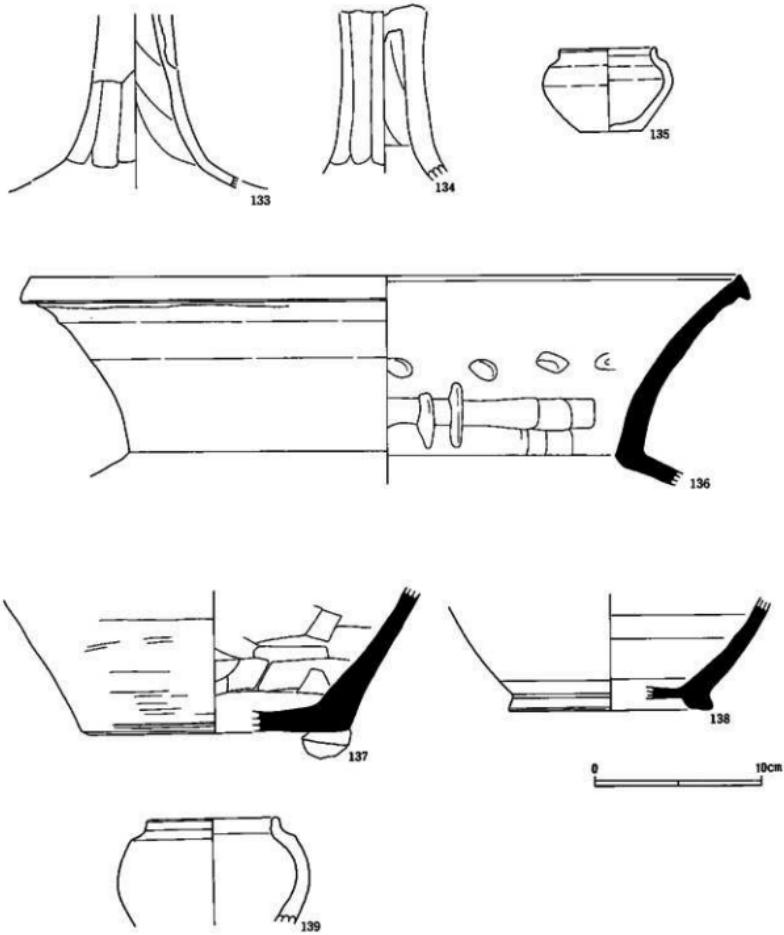
131



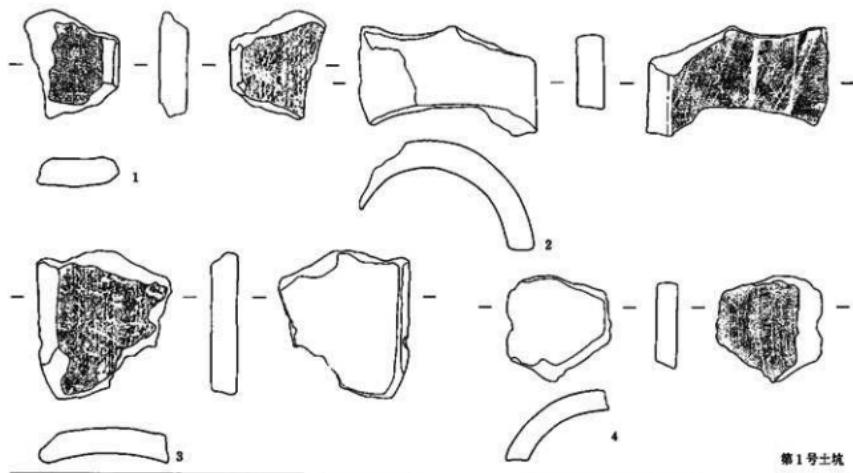
132



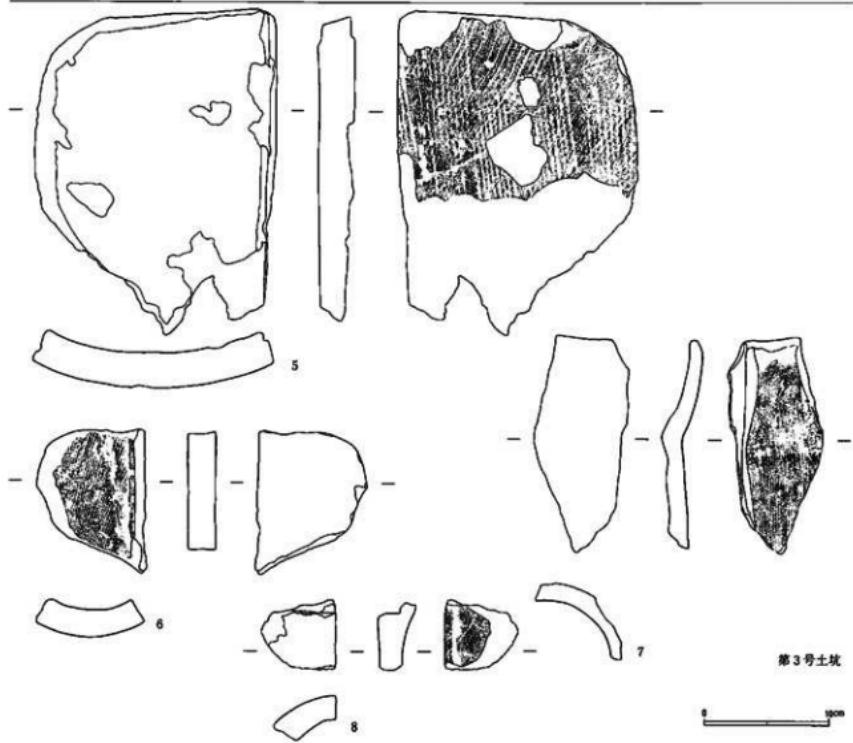
第49図 出土遺物その31（造構外出土遺物）



第50図 出土遺物その32 (遺構外出土遺物)



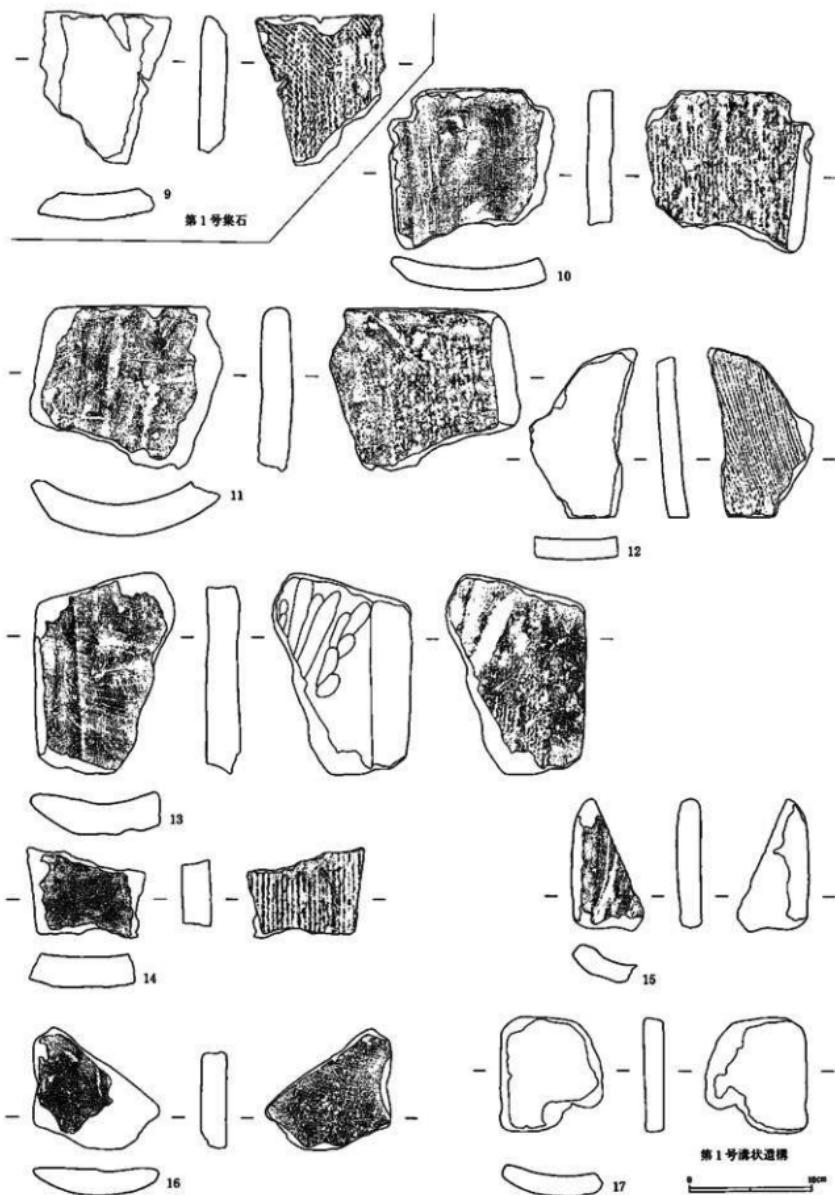
第1号土坑



第3号土坑

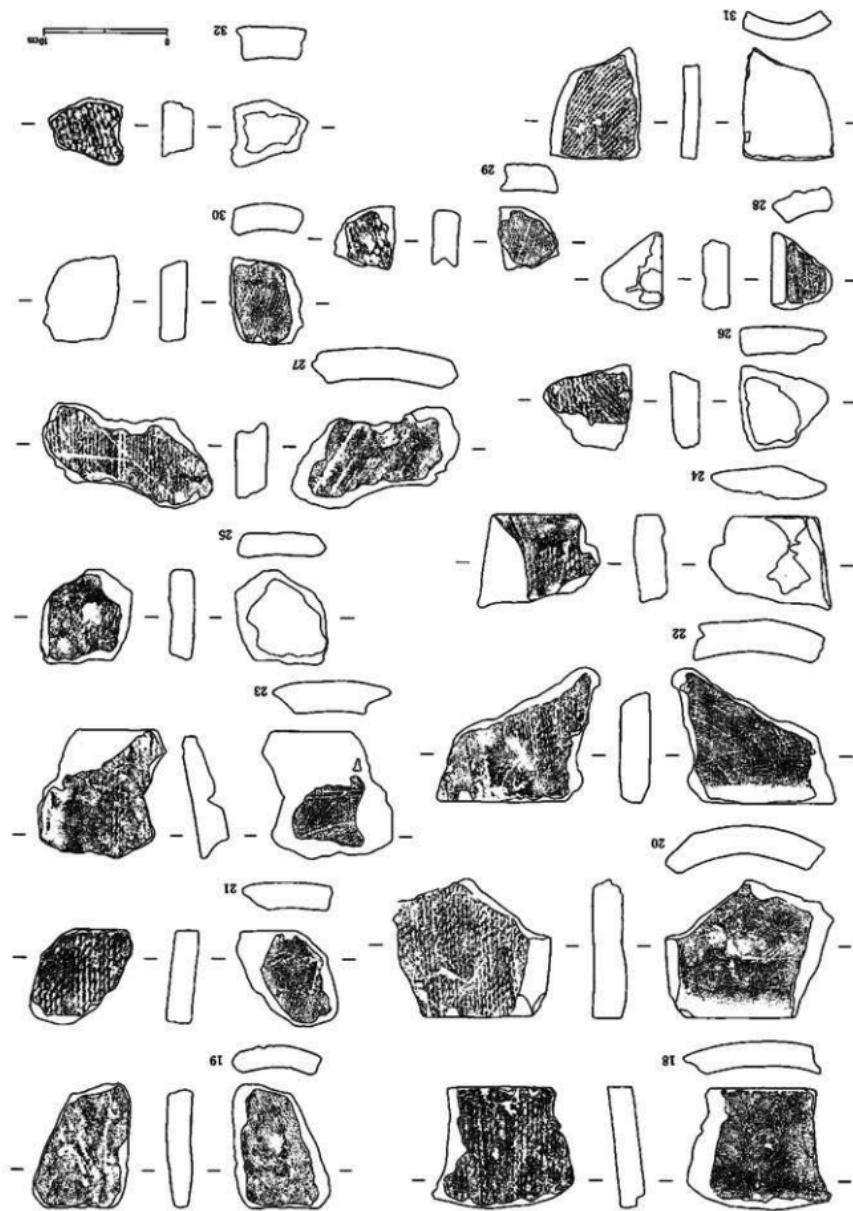


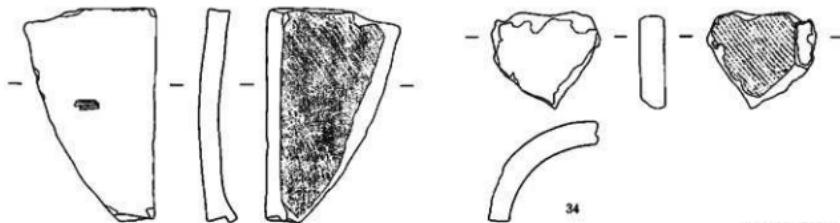
第51図 出土遺物その33（第1号土坑・第3号土坑）



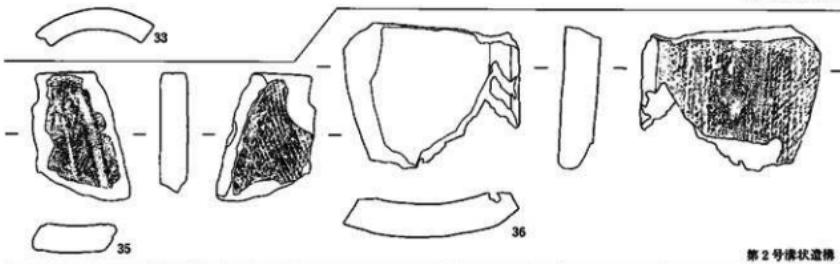
第52図 出土遺物その34（第1号集石・第1号溝状遺構）

第53圖 出土遺物之35 (第1号遺物遺標)

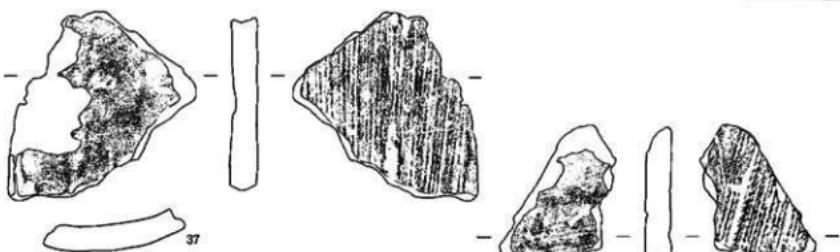




第1号溝状造構

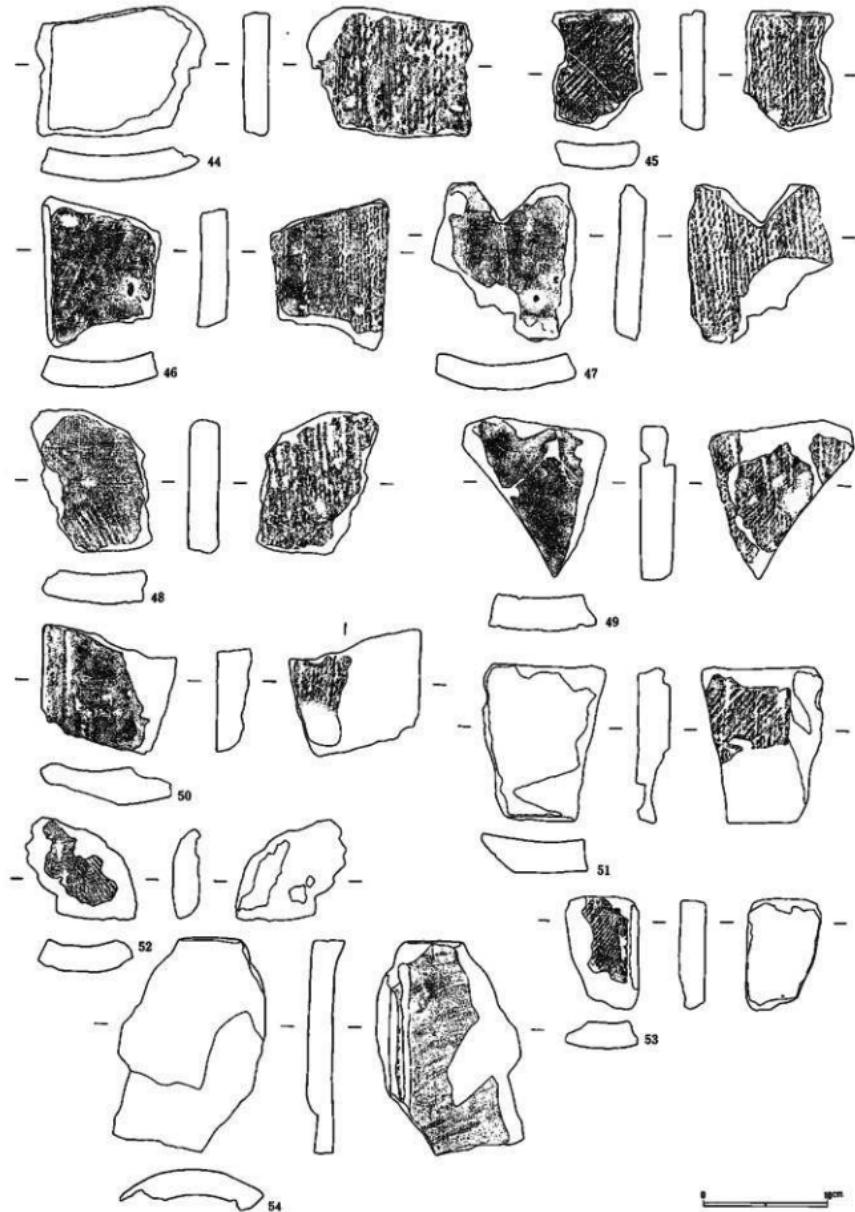


第2号溝状造構

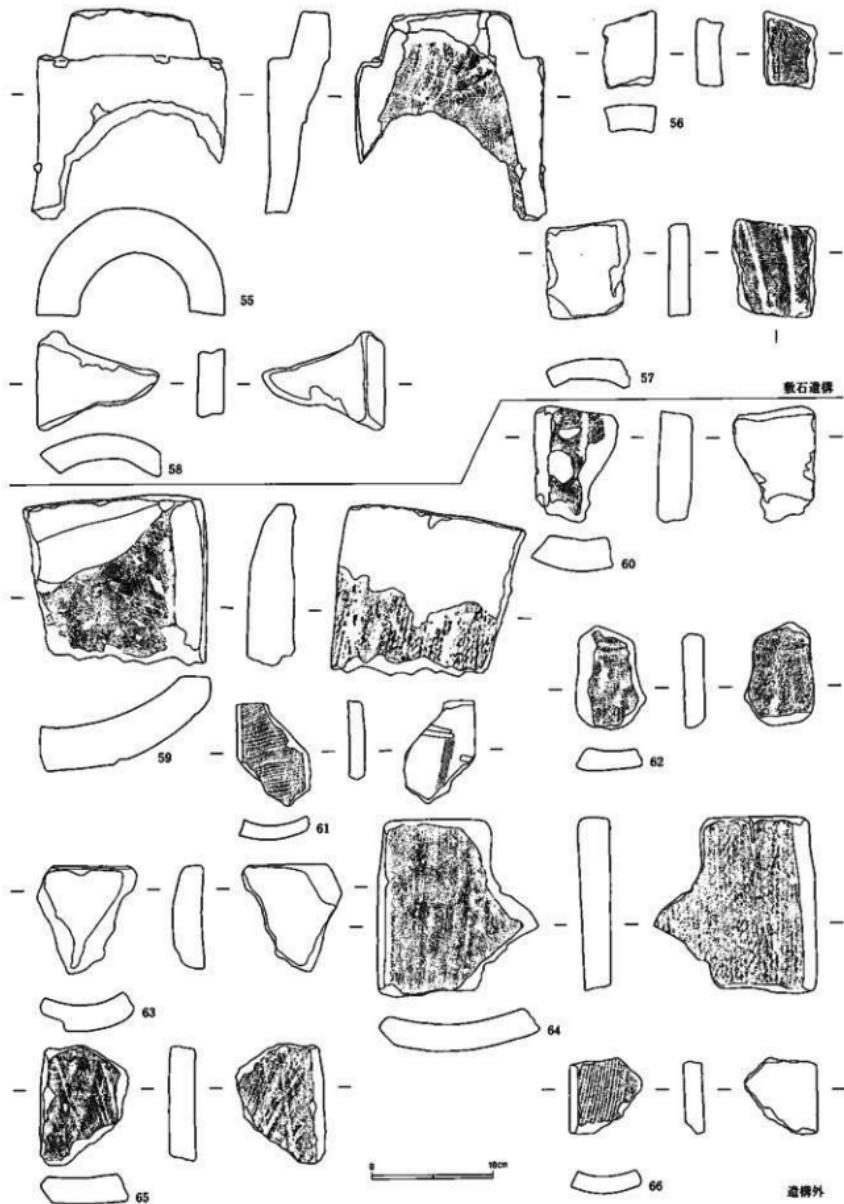


石斂造構

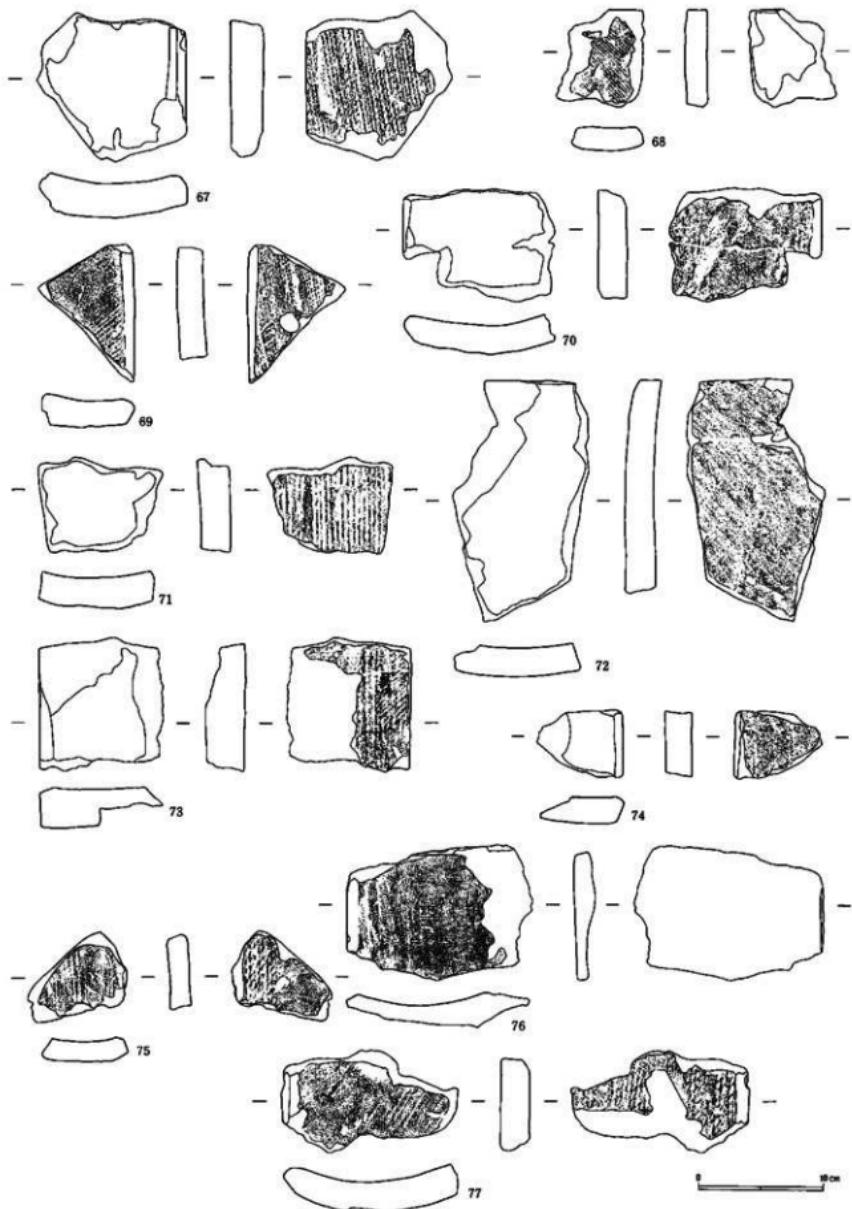
第54図 出土遺物その36（第1号溝状造構・第2号溝状造構、石斂造構）



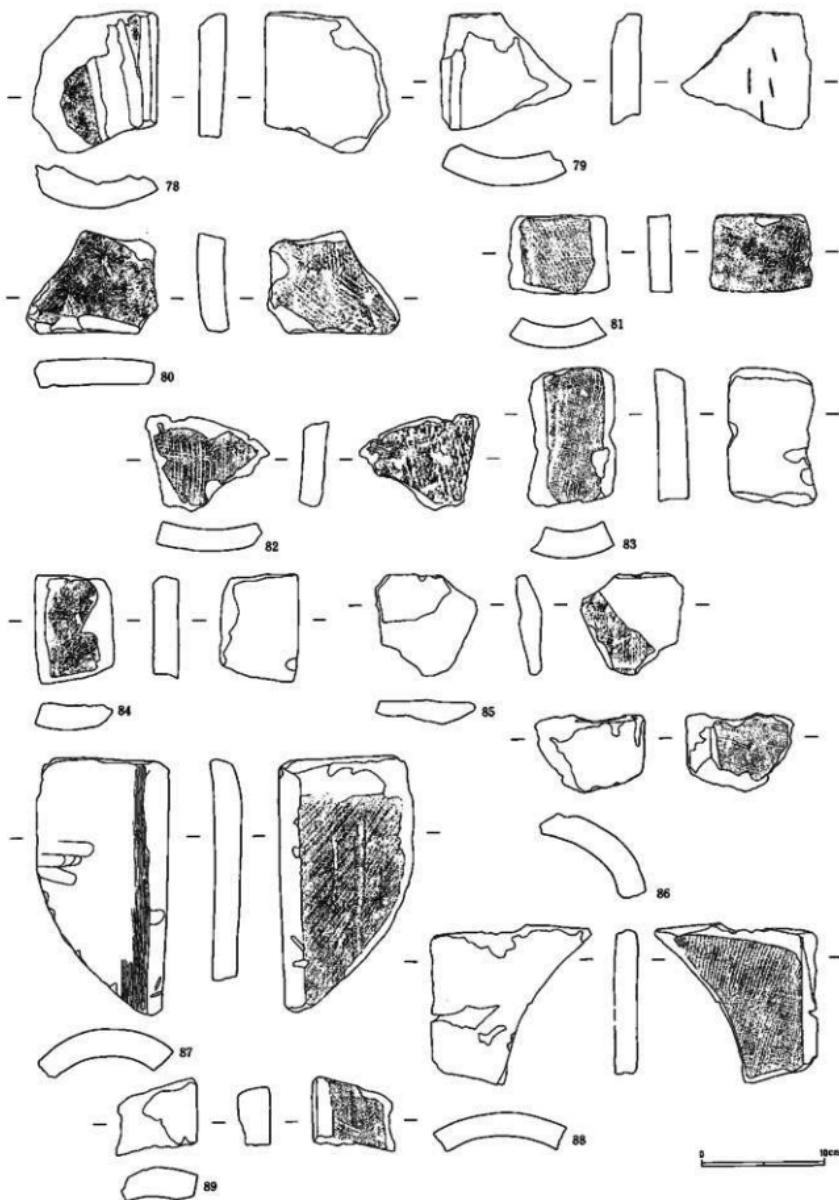
第55図 出土遺物その37（石敷遺構）



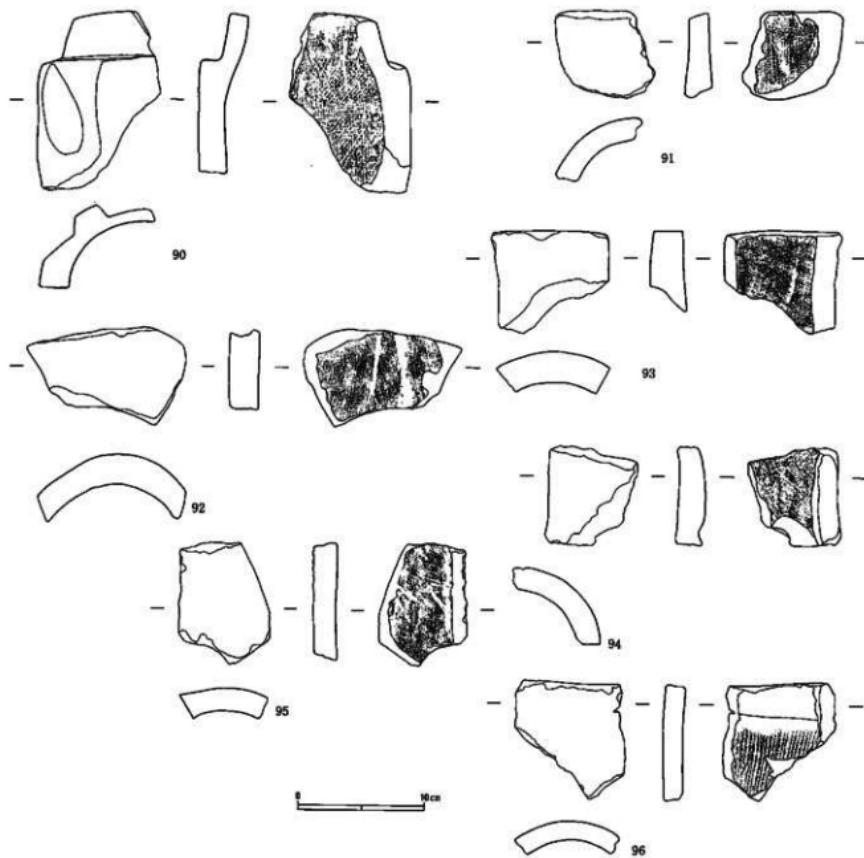
第56図 出土遺物その38（石敷遺構、遺構外出土遺物）



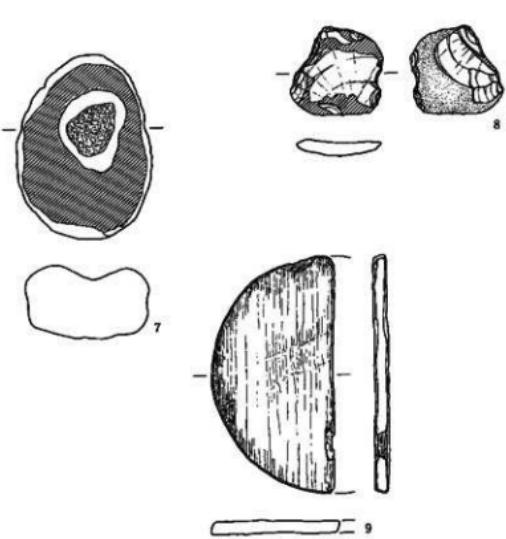
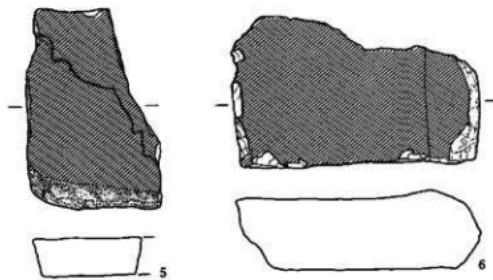
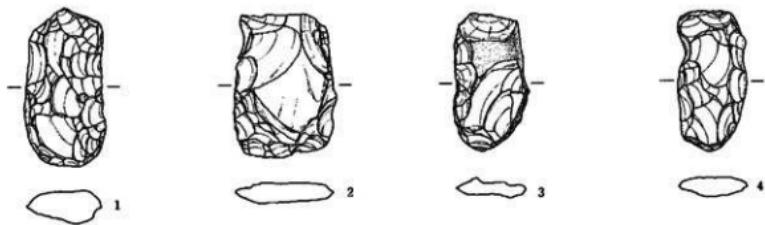
第57図 出土遺物その39 (造構外出土遺物)



第58図 出土遺物その40（造構外出土遺物）

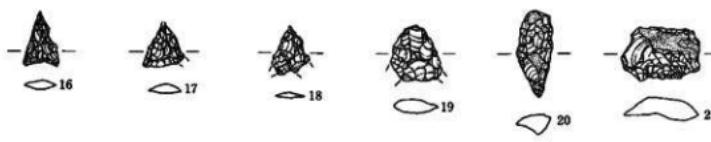
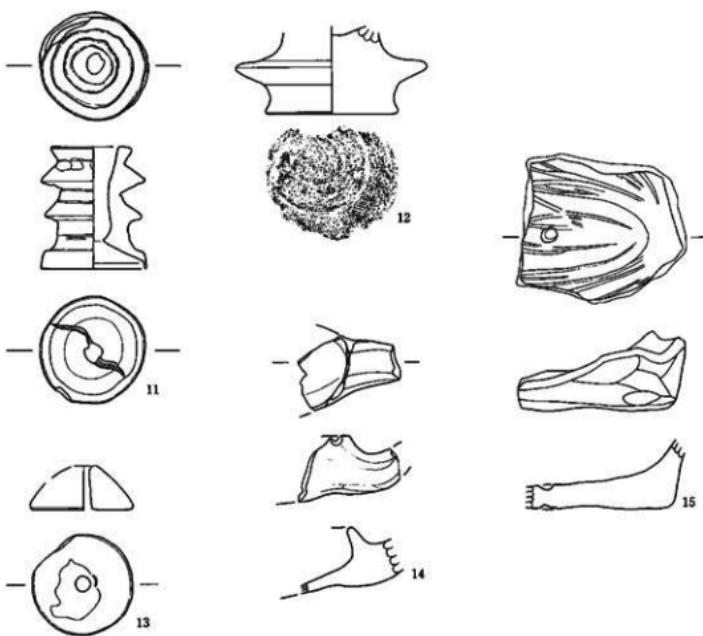


第59図 出土遺物その41（遺構外出土遺物）



0 10cm

第60図 出土遺物その42 (石製品・木製品)



0 5cm

第61図 出土遺物その43 (石製品・土製品)

土器觀察表 土坑

() 内は推定値

辨別 番号	出土地点	柱記番号	種類	器形	法 量 (cm)			色調	胎 土	焼 成	内 容	備 考	
					口径	器高	底径						
1	1号土坑	8	直筒器	小型壺	—	—	—	灰	赤:白色粒子	良	内、外:ロクロナダ	反転	
2	2号土坑	41	土師器	高耳	—	—	8.0	橙	赤:白色, 砂粒子	良	内:ナデ, 外:ナデ, ヘラケツリ	反転	
3	2号土坑	84	土師器	高耳	—	—	—	褐色	赤:白色, 砂粒子	不良	内、外:ナデ, 油墨印孔ミッテ所	反転	
4	2号土坑	85, 一括	土師器	高耳	—	—	—	暗褐色	赤:白色, 砂粒子	良	外:ハケ調査, ハギキ	反転	
5	2号土坑	11	土師器	高耳	—	—	—	棕	赤:赤, 白色粒子	良	内:ナデ, ヘラケツリ, 外:ヘラケツリ	—	
6	2号土坑	58	土師器	壺	—	—	—	内:灰 外:明褐色	赤:白色, 砂粒子	不良	内、外:ナデ	—	
7	2号土坑	27	土師器	壺	(14.0)	—	—	褐色	赤:赤, 白色, 砂粒子, 金雲母	不良	内、外:ナデ, 裁り走しL1線	反転	
8	2号土坑	一括	土師器	壺	(18.0)	—	—	暗褐色	赤:白色, 砂粒子, 長石	良	内:ミガキ, 外:ハケ調整不明確	反転	
9	2号土坑	9	土師器	S字型	(14.0)	—	—	褐色	赤:小, 白色, 砂粒子	良	内、外:ナデ	反転	
10	2号土坑	59	土師器	S字型	(14.4)	—	—	褐色	赤:小, 白色, 砂粒子, 金雲母	良	外:ハケ調査	反転	
11	2号土坑	62, 53, 73, 80, 一括	土師器	壺	(26.0)	—	—	棕	赤:小, 白色, 砂粒子	不良	内、外:ナデ	反転	
12	2号土坑	19	土師器	壺	—	—	—	(7.8)	暗褐色	良	—	反転	
13	2号土坑	61	土師器	台付壺	—	—	—	褐色	赤:小, 白色, 砂粒子, 石灰, 長石	良	内:ナデ, 外:ヘラケツリ	反転	
14	2号土坑	74	土師器	台付壺	—	—	—	(11.4)	褐色	赤:白色, 砂粒子	良	内:暗褐色, 外:ナデ	反転
15	2号土坑	25, 28, 一括	土師器	壺	9.6	3.9	5.6	褐	赤:赤, 白色, 砂粒子	良	外:ヘラケツリ	—	
16	2号土坑	10	土師器	壺	—	—	—	(2.6)	褐	赤:赤色粒子	良	内:暗文	反転
17	2号土坑	51, 52	土師器	壺	(16.0)	4.9	(10.0)	褐	赤:赤, 砂粒子	良	内:ミガキ, 外:ナデ	反転	
18	2号土坑	83	土師器	壺	(16.4)	4.8	(11.4)	褐	赤:赤, 砂粒子	良	内:ナデ, 外:ロクロナダ	反転	
19	2号土坑	22	土師器	壺	(13.0)	—	—	褐	赤:赤色粒子	良	内、外:ロクロナダ	反転	
20	2号土坑	20	土師器	壺	(15.4)	—	—	褐色	赤:赤, 砂粒子	良	内、外:ナデ	反転	
21	2号土坑	21, 24	土師器	壺	(13.6)	—	—	褐色	赤:小, 白色, 砂粒子	良	内、外:ナデ	反転	
22	2号土坑	一括	土師器	壺	(11.6)	—	—	褐	赤:赤色粒子	良	内、外:ナデ	反転	
23	2号土坑	29	土師器	壺	—	—	5.4	褐	赤:赤色粒子	良	内:ロクロナダ, 外:ミガキ, 暗文	反転	
24	2号土坑	7	土師器	壺	—	—	(5.4)	褐	赤:赤色粒子	良	内:ナデ, 調査, 器柄が壊れている 外:ヘラケツリ	反転	
25	2号土坑	26	土師器	壺	—	—	5.4	褐色	赤:砂粒子	良	内、外:ナデ, 溝切り	反転	
26	2号土坑	49	土師器	壺	—	—	(5.8)	内:黑 外:壺	赤:赤, 黑色粒子	良	内:ミガキ, 暗文(鉛付状)	反転, 内黒	
27	2号土坑	30	土師器	壺	—	—	(6.4)	褐色	赤:白色, 砂粒子	良	内:暗文(鉛付状), 外:ヘラケツリ	反転	
28	2号土坑	8, 9	土師器	高台付壺	—	—	9.6	褐	赤:赤色粒子	良	内:ナデ, 外:ロクロナダ, 裁り走し高台	反転	
29	2号土坑	76, 77, 一括	土師器	壺	—	—	(7.8)	内:白 外:暗褐色	赤:赤, 白色, 砂粒子	良	内、外:ナデ	反転	
30	2号土坑	75, 一括	土師器	壺	(17.0)	—	—	褐	赤:赤, 砂粒子	良	内、外:ナデ	反転	
31	2号土坑	65	土師器	壺	—	—	—	灰	赤:白色粒子	良	内:ナデ, 外:ナタキ	—	
32	3号土坑	142	土師器	高耳	—	—	—	褐	赤:赤, 砂粒子	良	外:ナデ	反転	
33	3号土坑	8	土師器	壺	(12.0)	—	—	に赤い壺	赤:赤, 砂粒子	良	内、外:ハケ調査	反転	
34	3号土坑	155	土師器	高耳	—	—	—	に赤い壺	赤:赤色粒子	良	側部:ヘラケツリ, 円筒A, 錠所	反転	
35	3号土坑	166	土師器	壺	—	—	7.0	内:褐色 外:白	赤:赤, 砂粒子	不良	内:真赤, 外:ヘラケツリ	反転	
36	3号土坑	28, 31, 134	土師器	瓶	(13.6)	—	—	褐	赤:赤, 白色粒子	良	内、外:ロクロナダ, ヘラケツリ	反転	
37	3号土坑	167, 一括	土師器	壺	(11.0)	3.8	4.4	内:黑 外:明褐色, 褐	赤:赤, 白, 黑色粒子	不良	外:ロクロナダ(不明瞭), 下部ヘラケツリ	反転, 内黒	
38	3号土坑	117	土師器	壺	(11.2)	3.6	(4.0)	内:黑 外:に赤い壺	赤:赤, 白, 黑色粒子	良	外:ケツリ, 斧面:ヘラケツリ	反転, 内黒	
39	3号土坑	57, 一括	土師器	壺	(11.0)	4.2	4.0	褐	赤:赤, 白, 黑色粒子	良	内、外:ロクロナダ, 下部ヘラケツリ	反転	
40	3号土坑	171, 198	土師器	壺	(12.0)	4.0	4.0	に赤い壺	赤:赤, 白, 黑色粒子	良	内:ロクロナダ, 外:ナデ, 下部ヘラケツリ	反転	
41	3号土坑	98, 102, 180	土師器	壺	(11.9)	3.9	(4.6)	褐	赤:赤, 白色粒子	良	内:ナデ, 外:ロクロナダ, ケツリ 底部:ケツリ	反転	
42	3号土坑	177, 184, 187, 一括	土師器	壺	12.0	4.8	4.7	褐	赤:白, 黑色粒子	良	外:ロクロナダ, 下部ヘラケツリ	—	
43	3号土坑	74, 85, 105, 151, 一括	土師器	壺	12.4	3.1	4.7	褐	赤:白色粒子	良	内:ナデ, 外:ロクロナダ, ケツリ 底部:ケツリ	—	
44	3号土坑	169, 一括	土師器	壺	12.2	4.2	4.9	褐	赤:赤色粒子	良	内:ナデ, 外:ロクロナダ, ケツリ 細部赤目切不明瞭, 脊邊飾ケツリ	—	
45	3号土坑	200	土師器	壺	11.9	4.1	4.2	褐, 黄褐	赤:赤色粒子多量	良	内:ナデ, 外:ナデ, ケツリ 底部:ケツリ	—	
46	3号土坑	133	土師器	壺	12.3	3.9	4.6	褐, 黄褐	赤:赤, 砂粒子	良	内:ロクロナデ, ナデ, ケツリ 底部:ケツリ	ゆがみ	
47	3号土坑	42	土師器	壺	(12.5)	3.9	(3.8)	に赤い壺	赤:赤, 白, 黑色粒子	良	内:ナデ, 外:ロクロナダ, ケツリ	反転	

48	3号土抗	59,62,100,110,116, 121,122.—活	土細器	坏	14.0	4.5	5.0	根	微密：赤、白、黑色粒子 微密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ	—
49	2号土抗	185	土細器	坏	12.8	4.5	4.8	根、黃根	微密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ、ケズリ	反転
50	2号土抗	137	土細器	坏	12.0	4.5	4.6	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部ヘラケズリ	反転
51	3号土抗	140,—活	土細器	坏	13.2	4.7	5.6	内：黒 外：褐色	密：沙粒多量	良	内：ナダ、外：ロクロナダ、ケズリ 内：ナダ	内混
52	3号土抗	204,—活	土細器	坏	14.7	5.2	5.0	根、黃根	微密：赤色粒子	良	内：ロクロナダ、外：ロクロナダ ケズリ	—
53	3号土抗	148,183	土細器	坏	12.6	4.5	5.2	根、黃根	微密：赤色粒子	良	内：ロクロナダ、外：ロクロナダ ケズリ、回転赤切り	—
54	3号土抗	189,191	土細器	坏	12.2	4.2	5.0	根、黃根	微密：赤、白色粒子	良	内：ロクロナダ、外：ロクロナダ ケズリ、回転赤切り	—
55	3号土抗	132,139.—活	土細器	坏	12.0	4.5	5.0	根、黃根	微密：赤色粒子	良	内：ナダ、外：ロクロナダ、ケズリ 回転赤切り	—
56	3号土抗	213	土細器	坏	(14.0)	4.1	5.0	内：黒 外：黄根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部ヘラケズリ 回転赤切り	反転
57	3号土抗	19,—活	土細器	坏	(12.0)	4.0	5.4	にぶい根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部ヘラケズリ 回転赤切り	反転
58	3号土抗	104	土細器	坏	(15.0)	—	—	にぶい根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ	反転
59	3号土抗	5	土細器	坏	(11.0)	4.4	(3.4)	褐色	密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリキヨ不 明瞭	反転
60	3号土抗	225	土細器	坏	(11.6)	3.8	(5.4)	根、黃根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリキヨ の分離赤切り後周辺ヘタツ ケズリ	反転
61	3号土抗	216	土細器	坏	(11.0)	4.5	(6.0)	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗赤、外：ロクロナダ、ヘタツ ケズリ	反転
62	3号土抗	—活	土細器	坏	(12.0)	4.4	(6.0)	根	微密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ	反転
63	3号土抗	222	土細器	坏	(11.4)	5.0	(5.6)	内：黒 外：根、黃根	微密：赤、白、黑色粒子 外：根、黃根	不良	内：暗赤、外：ヘラケズリ複数に有 り	反転
64	3号土抗	217	土細器	坏	(24.0)	9.6	(10.0)	内：黒 外：赤	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：ロクロナダ、下部ヘラケズリ 外：ロクロナダ	反転、内混
65	3号土抗	24,61,72,75,105.—活	土細器	坏	15.0	5.0	(5.4)	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部ヘラケズリ	反転
66	3号土抗	197	土細器	坏	(14.0)	5.0	(4.8)	黃根	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗赤、外：ロクロナダ、下部ヘ タツケズリ	反転
67	3号土抗	—活	土細器	坏	(12.0)	—	—	黃根	微密：赤、白、黑色粒子	良	内、外：ナダ	反転
68	3号土抗	181.—活	土細器	坏	(13.0)	—	—	黃根	微密：赤色、赤粒子	良	外：ロクロナダ	反転
69	3号土抗	84	土細器	坏	(16.0)	—	—	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ	反転
70	3号土抗	—活	土細器	坏	(12.0)	—	—	内：黒 外：にぶい根、褐色	微密：赤、白、黑色粒子、雲母	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ	反転、内混
71	3号土抗	30	土細器	坏	(14.0)	—	—	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ	反転
72	3号土抗	152	土細器	坏	(15.0)	—	—	黃根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ不明瞭	反転
73	3号土抗	—活	土細器	坏	(11.0)	—	—	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ	反転
74	3号土抗	18,—活	土細器	坏	(18.0)	—	—	にぶい根	微密：赤、白、黑色粒子	良	内、外：ナダ	反転
75	3号土抗	112	土細器	坏	(13.0)	—	—	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	内、外：ナダ	反転
76	3号土抗	3,27	土細器	坏	(12.0)	—	—	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ	反転
77	3号土抗	17,170	土細器	坏	(13.0)	—	—	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ不明瞭	反転
78	3号土抗	131,196	土細器	坏	(14.0)	—	—	根、黃根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部ヘラケズリ	反転
79	3号土抗	—活	土細器	坏	(14.0)	—	—	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部ヘラケズリ	反転
80	3号土抗	—活	土細器	坏	—	—	(5.8)	根	微密：赤、白、白色粒子	良	外：ケズリ、回転赤切り不明瞭 周辺赤ケズリ	反転
81	3号土抗	162	土細器	坏	—	—	4.4	内：黒 外：暗褐色	微密：赤、白、黑色粒子	良	底部：工具痕	反転
82	3号土抗	—活	土細器	坏	—	—	(5.4)	内：黒 外：暗褐色	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：ロクロナダ、外：ケズリ 底部：ナダ	反転
83	3号土抗	22	土細器	坏	—	—	(5.6)	根	微密：赤、白色粒子	良	外：ケズリ、回転赤切り不明瞭	反転
84	3号土抗	92	土細器	坏	—	—	(8.0)	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗赤、外：ケズリ 底部：ナダ	反転
85	3号土抗	146	土細器	坏	—	—	5.0	にぶい根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ	反転
86	3号土抗	52	土細器	坏	—	—	(8.0)	暗褐色	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗赤、外：ナダ	反転
87	3号土抗	6,58,79.—活	土細器	坏	—	—	4.6	にぶい根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部ヘラケズリ	反転
88	3号土抗	210	土細器	坏	—	—	5.0	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ 未切り	反転
89	3号土抗	69,70.—活	土細器	坏	—	—	4.2	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部ヘラケズリ	反転
90	3号土抗	—活	土細器	坏	—	—	4.2	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：下部ヘラケズリ	反転
91	3号土抗	37	土細器	坏	—	—	(5.2)	内：暗 外：暗褐色	微密：赤色、赤粒子	良	内：暗赤、外：ケズリ	反転
92	3号土抗	50	土細器	坏	—	—	(5.8)	根	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ケズリ、底部：ケズリ	反転
93	3号土抗	219	土細器	坏	—	—	(5.0)	根、黃根	微密：赤、白、白色粒子	良	外：ケズリ、未切り不明瞭	反転

94	3号土坑	194	土器器 盆	(18.0)	—	—	黄粒	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ	灰紙
95	3号土坑	67	土器器 盆	—	—	—	黄粒	縫密：白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ	灰紙
96	3号土坑	—活	土器器 盆	—	—	—	褐色	縫密：赤色粒子	良	外：ロクロナデ	—
97	3号土坑	201	土器器 盆	(12.6)	2.7	—	褐色	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ、下部ヘラケズリ	灰紙
98	3号土坑	176,179,—活	土器器 盆	12.2	2.5	6.8	褐	縫密：赤色粒子	良	内：ロクロナデ、外：ロクロナデ ケズリ、底部：ヘラケズリ	—
99	3号土坑	130,—活	土器器 盆	13.0	2.6	7.3	黄粒	縫密：赤色、砂粒子	良	外：ロクロナデ、ケズリ	—
100	3号土坑	301,—活	土器器 盆	(12.1)	2.5	4.3	褐	縫密：赤色、砂粒子	良	内：ナデ、外：ケズリ	灰紙
101	3号土坑	188	土器器 盆	(14.0)	2.0	(8.2)	内：黄粒 外：粉	縫密：赤色粒子	良	外：ロクロナデ、下部ヘラケズリ	灰紙
102	3号土坑	186,190	土器器 盆	13.0	1.4	9.9	黄粒	縫密：赤色粒子	良	外：ロクロナデ、底部：剥離ヘラケズリ	灰紙
103	3号土坑	212	土器器 盆	12.4	2.9	2.3	黄粒	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ、底部：ヘラケズリ	—
104	3号土坑	203	土器器 盆	12.0	2.6	4.3	褐	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ、底部：ヘラケズリ	—
105	3号土坑	138	土器器 盆	(13.0)	2.0	8.3	黄粒	縫密：赤色粒子	良	内、外：ナデ、底部：ヘラケズリ	灰紙
106	3号土坑	214	土器器 盆	12.8	2.6	4.0	褐	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ、底部：ヘラケズリ	—
107	3号土坑	123	土器器 盆	12.5	3.1	4.0	黄粒	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ、底部：ヘラケズリ	—
108	3号土坑	63,71,—活	土器器 盆	12.4	3.0	3.1	内：粉 外：黄粒	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ、底部：ヘラケズリ	—
109	3号土坑	144,153	土器器 盆	(13.0)	3.0	4.9	黄粒	縫密：赤、白、黑色粒子	不良	外：ロクロナデ、底部：ヘラケズリ	灰紙
110	3号土坑	108,109	土器器 盆	—	—	(4.6)	内：粉 外：黄粒	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ、下部：ヘラケズリ	灰紙
111	3号土坑	205	土器器 盆	(13.2)	2.6	4.6	褐色	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ナデ、下部ケズリ、剥離未切り	灰紙
112	3号土坑	82,—活	土器器 盆	(14.0)	2.1	(8.0)	褐	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ	灰紙
113	3号土坑	35	土器器 盆	(13.0)	1.9	(7.0)	褐	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ	灰紙
114	3号土坑	211	土器器 盆	12.2	2.6	(5.4)	内：粉	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナデ、底部：剥離	—
115	3号土坑	15,38	土器器 盆	(15.6)	2.4	(8.4)	褐	縫密：赤色、砂粒子	良	内：ナデ、外：ロクロナデ	灰紙
116	3号土坑	—活	土器器 盆	(12.0)	—	—	褐色	縫密：赤、白色粒子	良	外：ロクロナデ	灰紙
117	3号土坑	68,98	土器器 盆	(13.5)	2.1	(6.8)	黄粒	縫密：赤色粒子	良	内：ナデ、外：ロクロナデ 底部：ケズリ	灰紙
118	3号土坑	—活	土器器 盆	(16.0)	—	—	粉、黄粒	縫密：赤色粒子	良	内：ナデ、外：ロクロナデ	灰紙
119	3号土坑	118	土器器 盆	(12.0)	—	—	黄粒	縫密：赤色粒子	良	内、外：ロクロナデ	灰紙
120	3号土坑	80,125	土器器 盆	—	—	(4.4)	粉	縫密：赤、白、黑色粒子	良	外：ヘラケズリ	灰紙
121	3号土坑	—活	土器器 瓦	—	—	—	粉	縫密：赤色粒子	良	内、外：ロクロナデ	—
122	3号土坑	136	土器器 瓦	(15.0)	—	—	粉	縫密：赤、白、黑色粒子	良	内、外：ロクロナデ	灰紙
123	3号土坑	230	瓦器器 長筒瓶	—	—	(5.6)	瓦	縫密：黑色、砂粒子	良	内：ロクロナデ、外：ロクロナデ 底部：ヘラケズリ	灰紙
124	3号土坑	119	瓦器器 瓦	—	—	—	瓦	縫密：黑色粒子	良	内：ロクロナデ	灰紙

()内は推定値

土器観察表 活

辨別番号	出土地点	注記番号	種類	器形	法量(cm)			色調	胎土	焼成	調査	備考
					口径	高さ	底径					
1	1号活	64	土器器 盆	盆	(35.0)	—	—	に赤い褐色	密：砂粒子、長石	良	内：ハケ調整不明確、外：ミガキナデ	灰紙
2	1号活	512	土器器 盆	盆	—	—	—	赤	縫密：赤色、砂粒子	良	外：ケズリ	灰紙
3	1号活	14	土器器 盆	盆	—	—	—	褐色	密：赤、白色粒子、小石	良	内：ケズリ	灰紙
4	1号活	292	土器器 盆	盆	—	—	—	に赤い褐色	密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	灰紙
5	1号活	220	土器器 盆	盆	—	—	5.4	内：粉 外：に赤い褐色	やや粗：赤、白色粒子、長石	良	内：ナデ、外：ナデ、单孔	灰紙
6	1号活	262	土器器 盆	盆	(17.0)	—	—	内：黑 外：暗褐色	縫密：赤色、砂粒子	良	外：ハケ調整不正確	灰紙、内黒
7	1号活	290	土器器 盆	盆	—	—	(8.4)	に赤い褐色	密：赤色、砂粒子	良	内、外：ナデ	灰紙
8	1号活	72	土器器 盆	盆	—	—	5.8	に赤い褐色	密：砂粒子多量	良	内、外：ナデ	灰紙
9	1号活	343	土器器 盆	盆	—	—	6.3	に赤い褐色	赤、白色粒子、長石、石英	良	内、外：ナデ、木炭痕	灰紙
10	1号活	517	土器器 盆	盆	—	—	7.0	内：粉 外：褐色	縫密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ、静止未切り、一部剥離	灰紙
11	1号活	89	土器器 平づくね	(5.2)	4.4	(4.4)	粉	赤：赤色粒子、長石、石英、金雲母	良	内：指ナデ、外：ナデ	灰紙	
12	1号活	39	土器器 瓦	瓦	(11.2)	5.2	6.2	粉	縫密：赤色、砂粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ロクロナデ 底部：剥離未切り	灰紙
13	1号活	19.20	土器器 瓦	瓦	(11.2)	4.4	5.4	粉	縫密：赤色粒子	良	内：暗文(放射状)、底部：ナデ、ヘラケズリ	灰紙
14	1号活	293	土器器 瓦	瓦	(11.2)	4.5	6.2	褐色	縫密：赤色粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ロクロナデ、ヘラケズリ	灰紙
15	1号活	36	土器器 瓦	瓦	(10.4)	4.5	(5.6)	内：褐色 外：粉	縫密：赤色、砂粒子	良	内：暗文、外：ロクロナデ、ヘラケズリ	灰紙

16	1号傍	47	土師器	坏	(11.6)	3.9	5.4	橙	微密：赤、白色粒子	良	内：暗文、外：ヘラケズリ	反板
17	1号傍	56	土師器	坏	(10.7)	4.3	(6.0)	橙	微密：赤、白色粒子	良	内：暗文(放射状)、ロクロナデ 外：ロクロナデ、ヘラケズリ	反板
18	1号傍	180	土師器	坏	(9.0)	2.8	4.8	橙	微密：赤色粒子	良	回転赤切り	反板
19	1号傍	452	土師器	坏	(10.4)	4.4	(5.6)	橙	微密：赤色粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ヘラケズリ	反板
20	1号傍	22	土師器	坏	(12.6)	4.9	(6.0)	橙	微密：赤、黑色、砂粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ヘラケズリ	—
21	1号傍	538	土師器	坏	(10.6)	—	—	褐色	微密：赤色粒子	良	外：ヘラケズリ	反板
22	1号傍	258	土師器	坏	(11.2)	4.3	(6.0)	橙	微密：赤色粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ヘラケズリ 不明瞭、回転赤切り	反板
23	1号傍	61	土師器	坏	(11.6)	4.2	(5.8)	橙	微密：赤色粒子	良	外：ヘラケズリ、回転赤切り	反板
24	1号傍	186	土師器	坏	(11.0)	—	—	橙	微密：赤、白色粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ナダ、ヘラケズリ	反板
25	1号傍	301	土師器	坏	(9.4)	—	—	橙	微密：赤色、砂粒子	良	内：暗文、外：ナダ	反板
26	1号傍	198	土師器	坏	—	—	(5.2)	橙	微密：赤、白色粒子	良	内：暗文、外：ナダ、ヘラケズリ 回転赤切り	反板
27	1号傍	534	土師器	坏	—	—	(8.2)	褐色	微密：赤、白色、砂粒子	良	外：ヘラケズリ、回転赤切り	反板
28	1号傍	325	土師器	坏	(14.6)	—	(7.6)	橙	微密：赤色粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ヘラケズリ不明瞭	反板
29	1号傍	44	土師器	高台坏	—	—	8.0	橙	微密：赤色粒子	良	内：ナダ、暗文、みこぶロクロナデ、ナダ	反板
30	1号傍	196	土師器	坏	—	—	(6.0)	橙	微密：赤色粒子	良	内：暗文(明瞭)、系切り	反板
31	1号傍	306	土師器	坏	—	—	(5.0)	橙	微密：赤、白色粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ナダ、ヘラケズリ、頭部赤切り	反板
32	1号傍	395	土師器	高台坏	—	—	(4.6)	橙	微密：赤、白色粒子	良	内：暗文(放射状)、付近高台	反板
33	1号傍	133	土師器	坏	—	—	5.0	褐色	微密：赤色、砂粒子	良	内：暗文(明瞭)、外：ナダ	反板
34	1号傍	34	土師器	坏	—	—	(7.0)	橙	微密：赤色粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ヘラケズリ	反板
35	1号傍	355	土師器	坏	—	—	5.5	橙	微密：赤、白色粒子	良	外：ナダ	反板
36	1号傍	266	土師器	坏	—	—	6.6	橙	微密：赤、白色粒子	良	内：ナダ、外：ナダ、頭部赤切り	反板
37	1号傍	37	土師器	坏	—	—	(9.4)	橙	微密：赤色、砂粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ヘラケズリ不明瞭	反板
38	1号傍	340	土師器	坏	—	—	5.5	褐色	微密：赤色粒子	良	内：暗文(放射状)不明瞭、頭部赤切り	反板
39	1号傍	172	土師器	坏	—	—	(5.0)	橙	微密：赤色粒子	良	外：ナダ	反板
40	1号傍	125,132	土師器	粗	(16.8)	—	—	橙	微密：赤、白色粒子	良	外：ナダ	反板
41	1号傍	35	土師器	粗	(22.6)	—	—	橙	微密：赤色、砂粒子	良	外：ナダ	—
42	1号傍	155	土師器	粗	(19.0)	—	—	橙	微密：赤、白色粒子	良	内、外：ナダ	反板
43	1号傍	404,414,4243	土師器	朴	(24.4)	5.8	9.5	橙	微密：赤、白色粒子	良	外：ナダ、ヘラケズリ、削り出し高台	反板
44	1号傍	349	土師器	朴	(16.6)	—	—	橙	微密：赤、白色粒子	良	外：ナダ	反板
45	1号傍	384	土師器	焼	—	—	(7.4)	にが・褐色	青：砂粒子	良	内：ナダ、頭部赤切り不明瞭	反板
46	1号傍	76	土師器	高坏	—	—	—	青	微密：赤色粒子	良	内：ナダ、頭部赤、外：ナダ、ケズリ	反板
47	1号傍	59	土師器	高坏	—	—	—	褐色	微密：赤、白色、砂粒子	良	内：ナダ、削り出し、ケズリ	反板
48	1号傍	182	土師器	焼	(24.0)	—	—	暗褐色	青：赤、白色粒子、企畫母	良	内：ナハケテク、外：口縁部ナダ 頭部ハケテク	反板
49	1号傍	10	須志器	大型壺	—	—	—	灰	微密：白色粒子	良	内：ロクロロード、口輪部一派火照 外：ロクロナダ	—
50	1号傍	275	灰陶器	低	(28.0)	—	—	灰	微密：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反板
51	1号傍	374	灰陶器	燒	—	—	—	灰	微密：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	—
52	1号傍	249	須志器	大型壺	—	—	—	灰	微密：白色粒子	良	内：ロクロナダ、口唇部欠損 外：ロクロナダ	—
53	1号傍	1-15	須志器	小型壺	(9.4)	—	—	灰	やや粗：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ、系切り	反板
54	1号傍	235	灰陶器	小折腹	—	—	—	灰	微密：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反板
55	1号傍	485	須志器	燒	(12.0)	—	—	灰	微密：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反板
56	1号傍	316	須志器	大型壺	—	—	(13.4)	灰	微密：白色粒子	良	内：付着物有り(調整不明瞭) 外：タテキ	反板
57	1号傍	96	須志器	高台坏	—	—	(9.2)	灰	微密：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反板
58	1号傍	220	須志器	小型壺	—	—	(5.8)	灰	やや粗：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ、系切り	反板
59	1号傍	547	須志器	燒	—	—	—	灰	微密：赤色、砂粒子	不良	外：タテキ	—
60	1号傍	244,334	須志器	燒	—	—	—	灰	微密：赤粒子	良	外：タテキ	—
61	1号傍	252	須志器	燒	—	—	—	灰	微密：砂粒子	良	外：タテキ	—
62	1号傍	422,527	須志器	燒	—	—	—	灰	微密：砂粒子	良	外：タテキ	—
63	1号傍	353	須志器	燒	—	—	—	灰	微密：砂粒子	良	外：タテキ	—
64	1号傍	465	須志器	燒	—	—	—	灰	微密：砂粒子	良	外：タテキ	—
65	2号傍	535	土师器	壺	(27.4)	—	—	内：灰褐色 外：棕	青：赤色、砂粒子	良	有残口部、外：口部にタテ方向の剥離	反板

66	2号漆	515	土師器	甕	(19.0)	—	—	褐色	審：赤色、砂粒子、雲母 内：に赤い粒 外：褐色	不良	内、外：ナデ、瓶ふち縁	反転
67	2号漆	397	土師器	甕	(22.0)	—	—	褐色	審：砂粒子	不良	内、外：ハケ調整、外：口縁に磨削 底ふちによる浅延実	反転
68	2号漆	131	土師器	甕	(12.0)	—	—	褐色	審：砂粒子	良	外：瓶ふち縁、擦摩液波状	反転
69	2号漆	153	土師器	甕	(16.0)	—	—	褐色	審：赤、白、黒色粒子	不良	内、外：ナデ、外：ナデ、ハケ調整不明確	反転
70	2号漆	482	土師器	甕	—	—	—	褐色	審：赤、白、黒色、砂粒子	良	内：ナデ、外：口縁部に浮遊物	反転
71	2号漆	407	土師器	S字甕	(24.0)	—	—	内：に赤い粒 外：黄褐色	審：砂粒子	不良	内：ナデ、ハケ調整、外：ナデ	反転
72	2号漆	9	土師器	S字甕	(16.0)	—	—	黃褐色	審：赤色、砂粒子、雲母	不良	内：瓶底にハケ調整、外：ハケ調整	反転
73	2号漆	977	土師器	S字甕	(23.0)	—	—	内：黄褐色 外：褐色	審：赤色、砂粒子	不良	内、外：ハケ調整不明確	反転
74	2号漆	1042	土師器	S字甕	(14.0)	—	—	黃褐色	審：砂粒子、雲母	不良	内：ナデ、ハケ調整、外：ナデ、磨削 工具による波状凹凸	反転
75	2号漆	491	土師器	受口状 甕付蓋	(14.0)	—	—	暗褐色	審：砂粒子、雲母	良	内：粗底、外：ハケ調整	反転
76	2号漆	920	土師器	S字甕	—	—	(7.6)	明褐色	審：砂粒子	不良	外：ハケ調整	反転
77	2号漆	529	土師器	S字甕	—	—	(8.0)	黃褐色	審：赤色、砂粒子、雲母	良	—	反転
78	2号漆	29	土師器	受口状 甕付蓋	(20.0)	—	—	黃褐色	審：赤、白色、砂粒子	不良	内：ナデ、外：ナデ、ハケ調整	反転
79	2号漆	213	土師器	甕	(24.0)	—	—	褐色	審：赤、白色粒子	不良	内、外：ハケ調整	反転
80	2号漆	730	土師器	甕	(32.0)	—	—	内：黑 外：綠	審：白、黑色、砂粒子	良	内：ナデ、ハケ調整、外：ハケ調整	反転、内黒
81	2号漆	18	土師器	甕	(16.0)	—	—	内：褐色 外：黑、褐色	審：赤、白、黑色、砂粒子	不良	内、外：ハケ調整	反転
82	2号漆	1043	土師器	甕	(16.0)	—	—	に赤い粒	審：赤色、砂粒子	不良	内、外：ハケ調整	反転
83	2号漆	214	土師器	甕	(24.0)	—	—	に赤い粒	審：赤色、砂粒子	不良	外：工具痕	反転
84	2号漆	1005	土師器	甕	(22.0)	—	—	褐色	審：砂粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ハケ調整	反転
85	2号漆	1948	土師器	甕	(20.2)	—	—	黃褐色	審：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
86	2号漆	547	土師器	甕	—	—	3.2	明褐色	審：赤色、砂粒子	良	外：ケツリ模ナデ、木座痕	反転
87	2号漆	279	土師器	甕	—	—	—	内：褐色 外：黃褐色	相：赤色、砂粒子（粒子大）	良	内、外：ナデ	反転
88	2号漆	1118	土師器	甕	—	—	(5.0)	褐色	審：砂粒子、金青等多量	不良	内：工具痕、外：ハケ調整 底部：ハケ調整中央部ケツリ	反転
89	2号漆	330	土師器	甕	—	—	(10.6)	に赤い粒	審：赤色、砂粒子	不良	外：ハケ調整、木座痕	反転
90	2号漆	289	土師器	台付甕	—	—	—	内：黄褐色 外：赤褐色	審：砂粒子	良	内：粗底、外：ハケ調整	反転
91	2号漆	598	土師器	台付甕	—	—	—	に赤い粒	審：砂粒子、雲母	良	内、外：ハケ調整	反転
92	2号漆	200	土師器	台付甕	—	—	(9.0)	黃褐色	審：赤色、砂粒子	不良	内、外：ナデ、ハケ調整	反転
93	2号漆	775	土師器	台付甕	—	—	(12.0)	黃褐色	審：砂粒子	良	内：ハラ工場版、外：ハケ調整不明確	反転
94	2号漆	216.411	土師器	台付甕	—	—	(8.0)	褐色	審：砂粒子	不良	内：ナデ、外：ナデ、ハケ調整	反転
95	2号漆	1061	土師器	台付甕	—	—	(8.0)	黃褐色	審：赤色、砂粒子	不良	内、外：ハケ調整、外：ハケ調整不明確	反転
96	2号漆	608	土師器	高环	(20.0)	—	—	褐色	審：赤、白色粒子	不良	—	反転
97	2号漆	560	土師器	高环	—	—	—	褐色	審：砂粒子	不良	円孔2ヶ所	反転
98	2号漆	996	土師器	高环	(17.0)	—	—	褐色	審：赤、白、黑色粒子	良	内：クロナデ、外：ミガキ	反転
99	2号漆	514	土師器	高环	—	—	—	に赤い粒	審：砂粒子	不良	円孔2ヶ所	反転
100	2号漆	812	土師器	高环	—	—	—	褐色	審：赤、白色、砂粒子、石英	良	内、外：ナデ、脚部内：微底底	反転
101	2号漆	283	土師器	高环	—	—	—	に赤い粒	審：赤、白色、砂粒子、石英	不良	内：ハケ調整	反転
102	2号漆	528	土師器	高环	—	—	—	黃褐色	審：赤色、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
103	2号漆	889	土師器	高环	—	—	—	赤褐色	審：赤色、砂粒子	不良	内、外：ナデ	反転
104	2号漆	137	土師器	高环	—	—	—	黃褐色	審：赤、白色、砂粒子	不良	外：ナデ	反転
105	2号漆	508	土師器	高环	—	—	—	に赤い粒	審：赤色、砂粒子、石英	不良	内、外：ナデ	反転
106	2号漆	680	土師器	高环	—	—	—	褐色	審：赤、白色、砂粒子	良	内：ナデ、指版底、外：ミガキ、ケズリ	反転
107	2号漆	326	土師器	高环	—	—	—	褐色	審：赤、白、黑色粒子	良	内：防護底、外：ミガキ	反転
108	2号漆	224	土師器	高环	—	—	—	褐色	審：赤、白、黑色粒子	良	内：防護底、外：ミガキ不明確	反転
109	2号漆	648	土師器	高环	—	—	(25.0)	黃褐色	審：赤色、砂粒子	良	内、外：ハケ調整	反転
110	2号漆	103	土師器	高环	—	—	(14.0)	褐色	審：赤色、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
111	2号漆	924.720	土師器	高环	—	—	(10.0)	に赤い粒	相：砂粒子	不良	—	反転
112	2号漆	1009	土師器	高环	—	—	—	黃褐色	審：砂粒子、石英	不良	外：ミガキ小底面、円孔3ヶ所	反転
113	2号漆	362	土師器	甕	(14.0)	—	—	に赤い粒	摸審：赤、黑色粒子	良	内、外：ナデ	反転
114	2号漆	150	土師器	甕	—	—	(6.0)	に赤い粒	審：赤、黑色、砂粒子	不良	内：ナデ、外：ハケ調整 底部：ケズリ	反転
115	2号漆	1047	土師器	甕	—	—	(6.6)	黃褐色	審：赤、白色粒子	不良	内：ナデ、ハケ調整、底部：ケズリ	反転
116	2号漆	599	土師器	甕	—	—	(8.4)	褐色	審：赤色粒子多量、砂粒子	良	底部：中心部が輪状にむしり、ケズリ	反転
117	2号漆	1070	土師器	甕	—	—	(6.0)	黃褐色	審：赤、黑色、砂粒子	良	内：ハケ調整、外：ケズリ	反転
118	2号漆	911	土師器	甕	—	—	(4.6)	褐色	審：砂粒子	不良	内、外：ナデ	反転

119	2号機	424	土師器	青	—	—	(6.2)	内：灰 外：黄橙	密：赤色、砂粒子	不良	内：指板外：ハケ調整不明確	反転
120	2号機	101	土師器	青	—	—	(7.0)	褐色	密：赤色、砂粒子	良	内：ナデ、木製底	反転
121	2号機	542	土師器	青	—	—	(6.6)	青	密：赤色、砂粒子	良	内：工具外：ケズリ	反転
122	2号機	1026,1027	土師器	青	—	—	(10.6)	褐色	密：砂粒子	良	外：ナデ	反転
123	2号機	1069	土師器	透	—	—	(8.2)	内：暗褐色 外：黄橙	密：赤色、砂粒子	不良	内：ナデ、外：ハケ調整底部：ケズリ	反転
124	2号機	1077	土師器	透	—	—	(5.2)	黄橙	密：砂粒子	良	内：ヘラタリ、外：ハケ調整	反転
125	2号機	716	土師器	透	—	—	10.0	にぶい透	密：赤色、砂粒子	良	外：ハケ調整不明確、底部：周辺部ケズリ	反転
126	2号機	219	土師器	青	—	—	(6.1)	内：黄橙 外：褐色	密：砂粒子	良	外：ハケ調整不明確	反転
127	2号機	156	土師器	透	—	—	(7.0)	にぶい黄褐色	密：赤色、砂粒子	良	外：ケズリ、木製底	反転
128	2号機	973	土師器	青	—	—	(8.0)	黄橙	密：赤色、砂粒子	良	内：ナデ、外：指板底	反転
129	2号機	151	土師器	透	—	—	(9.0)	内：褐色 外：黄褐色	密：赤色、砂粒子	良	内：ハケ調整不明確	反転
130	2号機	228	土師器	透	—	—	(12.0)	暗褐色	密：砂粒子	良	内：ナデ、外：ハケ調整不明確 木製底	反転
131	2号機	212	土師器	透	—	—	8.4	黄橙	密：赤色、砂粒子	不良	内、外：ハケ調整不明確	反転
132	2号機	111	土師器	透	—	—	5.0	内：灰橙 外：黄橙	密：赤色、砂粒子	不良		反転
133	2号機	583	土師器	透	—	—	(6.8)	にぶい褐色	密：砂粒子	良		反転
134	2号機	498	土師器	透	—	—	(5.6)	黄橙	密：赤、白、黑色粒子	良	外：ハケ調整	反転
135	2号機	905	土師器	透	—	—	8.1	透	密：赤、白、黑色、砂粒子	良	内：ナデ、外：指板底	反転
136	2号機	126	土師器	透	—	—	5.4	黄橙	密：赤色、砂粒子	不良	内：ナデ	反転
137	2号機	731	土師器	透	—	—	(8.6)	褐色	密：赤色、砂粒子	良		反転
138	2号機	106	土師器	透	—	—	(7.0)	褐色	密：砂粒子小、石英、石英	良	内、外：ナデ	反転
139	2号機	501	土師器	透	—	—	(8.0)	内：青 外：暗褐色	密：砂粒子	不良	内、外：ハケ調整、底部：内面に工具痕	反転
140	2号機	854	土師器	透	—	—	(6.2)	黄橙	密：赤色、砂粒子	不良	外：ケズリ	反転
141	2号機	754	土師器	透	—	—	(10.1)	にぶい透	密：砂粒子	不良	外：ヘラタリ	反転
142	2号機	464	土師器	透	—	—	(9.0)	褐色	密：赤色、砂粒子	良	内：ハケ調整、底部：ケズリ	反転
143	2号機	239	土師器	透	—	—	(9.0)	にぶい透	密：赤、白、黑色粒子、石英	良	内：ハケ調整、外：ハケ調整、指板痕	反転
144	2号機	678	土師器	透	—	—	(4.4)	褐色	密：砂粒子	良	内：ナデ、外：ハケ調整	反転
145	2号機	70	土師器	透	—	—	(10.0)	内：暗褐色 外：黒	密：赤色、砂粒子	良	内：ハケ調整	反転
146	2号機	971	土師器	透	—	—	(8.0)	褐色	密：砂粒子、露母	不良	外：ハケ調整、木製底、周辺ケズリ	反転
147	2号機	1980	土師器	透	—	—	(9.8)	内：黄橙 外：暗褐色	密：砂粒子	良		反転
148	2号機	115	土師器	透	—	—	5.8	黄橙	密：赤色、砂粒子	良	外：ケズリ、木製底	反転
149	2号機	566	土師器	透	—	—	(8.0)	褐色	密：赤色、砂粒子	不良	内：指板底	反転
150	2号機	880	土師器	透	—	—	4.8	暗褐色	密：赤、砂粒子、石英	不良	内、外：ナデ	反転
151	2号機	496	土師器	透	—	—	(9.0)	内：青 外：黄橙	密：赤色、砂粒子	良		反転
152	2号機	791	土師器	透	—	—	(8.0)	にぶい赤褐色	密：砂粒子、金葉母	良	内：ナデ、外：指板痕	反転
153	2号機	763	土師器	透	—	—	(8.0)	黄橙	密：砂粒子、石英	良	外：ハケ調整	反転
154	2号機	603	土師器	透	—	—	(12.0)	にぶい透	密：赤、白、黑色粒子	不良	外：ハケ調整不明確	反転
155	2号機	1041	土師器	透	—	—	5.6	褐色	密：赤色、砂粒子	不良		反転
156	2号機	780	土師器	透	—	—	(6.0)	褐色	密：赤、黑色、砂粒子	良		反転
157	2号機	230	土師器	透	—	—	(7.4)	暗褐色	密：砂粒子	良	外、底部：ケズリ	反転
158	2号機	172	土師器	透	—	—	(7.0)	黄橙	密：赤、白色、砂粒子	良	内：ヘラタリ、外：ハケ調整	反転
159	2号機	210	土師器	小窓透	—	—	2.4	にぶい透	密：砂粒子、石英	良	外：ハケ調整	反転
160	2号機	1620	土師器	透	—	—	(14.0)	内：黒 外：にぶい透	密：赤色、砂粒子	不良		反転
161	2号機	543	土師器	透	—	—	(6.0)	にぶい透	密：赤色、砂粒子、石英	不良	外：ハケ調整	反転
162	2号機	52	土師器	透	—	—	5.4	褐色	密：赤色、砂粒子	良	外：ケズリ	反転
163	2号機	512	土師器	透	—	—	5.6	褐色	密：砂粒子	良	内：指板外、ハケ調整 底部：中心部が輪状に疵む、ケズリ	反転
164	2号機	643	土師器	透	—	—	6.0	内：青 外：暗褐色	密：砂粒子	良	内：指板底、外：ハケ調整	反転
165	2号機	459	土師器	透	—	—	4.1	褐色	密：砂粒子	不良	内：工具外、ハケ調整不明確 底部：サル	反転
166	2号機	479	土師器	坏	(11.2)	4.0	—	透	密：赤色、砂粒子	不良	内、外：ナデ	反転
167	2号機	926	土師器	坏	(13.4)	—	—	暗褐色	密：赤、白色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ケズリ	反転
168	2号機	494	土師器	坏	(10.2)	—	—	黄橙	密：砂粒子、石英	不良	内：ナデ、外：ナデ、ヘラタリ	反転
169	2号機	923	土師器	坏	(14.0)	3.4	(9.5)	黒褐色	密：砂粒子	良		反転
170	2号機	526,895	土師器	坏	15.0	4.4	(5.4)	内：黄橙 外：青	密：赤色、砂粒子(粒子大)、小石	良	内、外：ナデ、底部：ケズリ後ナデ	反転

171	2号苗	650	土師器	环	—	—	(10.0)	黄橙	被密：半色粒子	不良	内：ナデ	反転
172	2号苗	594	土師器	环	(14.0)	6.6	(4.0)	黄橙	被密：半色，砂粒子	不良	内、外：ナデ	反転
173	2号苗	897	土師器	環	(14.0)	—	—	黄橙	被密：半、白、黑色粒子	不良	内、外：ナデ	反転
174	2号苗	290	土師器	支柱	—	—	8.5	褐色	被密：砂粒子	良	内：指板、駆動爪、外：指板	—
175	2号苗	395	土師器	環	(16.0)	—	—	褐色	被密：砂粒子	不良	内、外：ナデ	反転
176	2号苗	587	土師器	环	(16.0)	—	—	褐色	被密：半、白、黑色，砂粒子	不良	内：ナデ、指板、外：ナデ	反転
177	2号苗	984	土師器	手づくね	(7.8)	3.4	(4.8)	黄橙	被密：半色粒子	不良	内、外：指板	反転
178	2号苗	1055	土師器	手づくね	—	—	2.2	暗褐色	被密：半色，砂粒子	良	内、外：ナデ	—
179	2号苗	1002	土師器	手づくね	(5.6)	4.7	(5.0)	黄橙	被密：半色粒子	不良	内：指板、外：ナデ	反転
180	2号苗	1055	土師器	環	(16.0)	—	—	褐色	被密：砂粒子	良	内：ナデ、指板、内ハケ調整	反転
181	2号苗	509	土師器	环	13.9	3.1	9.9	橙	被密：半、白、黑色粒子	良	内、外：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ	—
182	2号苗	158,410	土師器	环	(14.8)	5.2	(10.8)	褐	被密：半、白、黑色，砂粒子	良	内、外：ロクロナデ、中央部糸切り	反転
183	2号苗	503,826,886	土師器	环	15.8	3.9	12.2	橙	被密：半、黑色粒子	良	内：ロクロナデ、暗文(花弁状)	—
184	2号苗	309	土師器	环	(12.0)	—	—	橙	被密：半、黑色粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
185	2号苗	610	土師器	环	(12.8)	3.4	(8.0)	橙	被密：半、白、黑色，砂粒子	良	内、外：ロクロナデ、底部、内面ケズリ	反転
186	2号苗	294	土師器	环	(14.0)	—	—	内：裏縫 外：籠	被密：半、白、黑色，砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
187	2号苗	93	土師器	环	(16.0)	—	—	黄橙	被密：半、白、黑色，砂粒子	良	外：ロクロナデ、ケズリ	反転
188	2号苗	157	土師器	环	(16.0)	3.0	(11.1)	にじい模	被密：半、白、黑色，砂粒子	良	内、外：ナデ、指板：ケズリ	反転
189	2号苗	456	土師器	环	(14.0)	3.8	(10.2)	橙	被密：半、黑色，砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
190	2号苗	760	土師器	皿	—	—	(6.0)	褐色	被密：半、白、黑色，砂粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
191	2号苗	1023,1024	土師器	环	—	—	(8.0)	橙	被密：半、白、黑色粒子	良	内：ロクロナデ、外：ナデ	反転
192	2号苗	573	土師器	环	—	—	(10.4)	橙	被密：半、白、黑色，砂粒子	良	内：暗文、外：ナデ、ケズリ、糸切り	反転
193	2号苗	824	土師器	环	—	—	(9.0)	褐色	被密：半、黑色，砂粒子	良	被密：ケズリ	反転
194	2号苗	83	土師器	皿	(15.0)	3.0	(9.0)	内：黄橙 外：籠	被密：半、黑色粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
195	2号苗	41	土師器	皿	(20.1)	—	—	橙	被密：半、黑色，砂粒子	良	内：ロクロナデ、外：ロクロナデ 指板へラケズリ	反転
196	2号苗	1819,1913,1974	土師器	高台付环	(14.8)	5.4	(6.8)	橙	被密：半色粒子	良	内：ナデ、外：指板へラケズリ 糸切り出し高台	反転
197	2号苗	146	土師器	高台付环	(14.0)	6.3	(8.4)	橙	被密：半、白、黑色粒子	良	内：暗文、外：ロクロナデ、糸切り出 し高台	反転
198	2号苗	861	土師器	高台付环	(9.6)	3.9	(8.2)	橙	被密：半、白、黑色，砂粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、指板へラケズリ 糸切り出し高台	反転
199	2号苗	1578,1826,1828,1842, 1844,1845,1953	土師器	高台付环	—	—	7.0	橙	被密：半色粒子	良	内：暗文、外：指板へラケズリ 糸切り出し高台	反転
200	2号苗	740,741	土師器	高台付环	(10.0)	4.6	(6.8)	橙	被密：半、白、黑色粒子	良	内：暗文、外：ケズリ、糸切り出 し高台	反転
201	2号苗	274	土師器	高台付环	(18.0)	6.6	(7.7)	橙	被密：半、黑色，砂粒子	良	内：ロクロナデ、外：ロクロナデ 指板へラケズリ	反転
202	2号苗	183	土師器	高台付环	—	—	(9.4)	橙	被密：半、黑色，砂粒子	良	外：ナデ、内：指板へラケズリ 糸切り出し高台	反転
203	2号苗	24	土師器	高台付环	—	—	(6.0)	橙	被密：半、白色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、指板へラケズリ 糸切り出し高台	反転
204	2号苗	470,478	土師器	高台付环	—	—	(8.8)	橙	被密：半、黑色，砂粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、指板へラケズリ 糸切り出し高台	反転
205	2号苗	324	土師器	高台付环	—	—	(11.6)	にじい模	被密：半、黑色粒子	良	内：暗文、外：ナデ、底板：指板へ ラケズリ、糸切り出し高台	反転
206	2号苗	278	土師器	高台付环	—	—	(7.0)	橙	被密：半、黑色，砂粒子	良	内：ナデ、暗文、外：ナデ、指板へラ ケズリ、糸切り出し高台	反転
207	2号苗	849,863	土師器	环	(15.6)	7.3	9.0	橙	被密：半、白、黑色粒子	良	内：暗文(花弁状)、外：ロクロナデ 底板	反転
208	2号苗	773	土師器	环	12.8	5.9	8.4	橙	被密：半、白、黑色粒子	良	内：暗文(花弁状)、外：ラケズリ	—
209	2号苗	315	土師器	环	(13.4)	5.3	(8.0)	橙	被密：半、黑色粒子	良	内：ナデ、暗文(花弁状)、外：ナデ	反転
210	2号苗	994	土師器	环	(13.7)	5.3	(9.0)	内：暗 外：褐色	被密：半、黑色粒子	良	内：ナデ、暗文、外：ナデ	反転
211	2号苗	356	土師器	环	(12.8)	5.3	8.4	橙	被密：半、白、黑色粒子	良	内：暗文(花弁状)、外：ラケズリ	反転
212	2号苗	735	土師器	环	(13.4)	5.2	(8.0)	暗褐色	被密：半色粒子	良	内：暗文(花弁状)、外：ロクロナデ 下部ケズリ後ナデ	反転
213	2号苗	376	土師器	环	11.4	5.3	(7.0)	橙、褐色	被密：半、白、黑色粒子	良	内：暗文(花弁状)、外：ロクロナデ	—
214	2号苗	353	土師器	环	11.4	4.7	7.0	褐色	被密：半、白、黑色粒子	良	内：暗文(花弁状)、外：ナラケダ	—
215	2号苗	612,626,627	土師器	环	11.8	4.9	7.0	橙	被密：半、白、黑色粒子	良	内：暗文(花弁状)、外：ヘラケズリ	—
216	2号苗	377	土師器	环	(13.4)	5.5	7.8	橙	被密：半、黑色粒子	良	内：ナデ、暗文、外：ナデ	反転

217	2号拂	354	土師器	坏	(12.4)	5.0	5.0	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文(花卉状)、外：ヘラケズリ ナダ、圓輪赤切り	反転
218	2号拂	88,314	土師器	坏	(12.0)	4.7	6.4	内：黄 外：黄斑	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：ナダ、暗文(花卉状)、外：ナダ 中央部に圓輪赤切り	反転
219	2号拂	771	土師器	坏	(14.2)	5.2	(9.0)	粒	微密：赤、黑色粒子	良	内：ナダ、暗文(花卉状)、外：ナダ 四輪赤切り	反転
220	2号拂	352	土師器	坏	(13.0)	—	—	黃粒	微密：赤、黑色粒子	良	内：暗文(花卉状)、外：ロクロナダ	反転
221	2号拂	765	土師器	坏	—	—	8.6	粒	微密：赤、黑色、砂粒子	良	内：暗文(花卉状)、外：ナダ、赤切 りナダヘラケズリ	反転
222	2号拂	766	土師器	坏	—	—	(11.0)	粒	微密：赤色、砂粒子	良	内：暗文(放射状)、外：ケズリ後ナ ダ、底部：ハマ調査	反転
223	2号拂	250	土師器	坏	—	—	(8.0)	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：ナダ、暗文(花卉状)、外：ナダ 圓輪赤切り	反転
224	2号拂	129	土師器	坏	—	—	6.8	粒	微密：赤、黑色、砂粒子	良	内：暗文(花卉状)、外：ナダ、圓輪 赤切り後ハマ調査	反転
225	2号拂	8	土師器	坏	—	—	(9.0)	内：黃 外：粒	微密：赤、黑色、砂粒子、底部 黃	良	内：暗文、外：ケズリ	反転
226	2号拂	868	土師器	坏	—	—	(10.0)	内：黃粒 外：粒	微密：赤、黑色粒子、底部黃	良	内：暗文、外：ケズリ後ミガキ	反転
227	2号拂	769,844	土師器	坏	—	—	(10.4)	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、外：ナダ	反転
228	2号拂	753	土師器	坏	—	—	9.6	内：白 外：粒	微密：赤、白、黑色、砂粒子	良	内：暗文、外：ナダ、底部：ケズリ	反転
229	2号拂	578	土師器	坏	—	—	(8.0)	粒	微密：赤、黑色粒子	良	内：ナダ、暗文、外：ナダ	反転
230	2号拂	311	土師器	坏	—	—	7.0	内：黃 外：粒、黃粒	微密：赤、黑色粒子	良	内：ナダ、暗文、外：ナダ、圓輪赤切 り	反転
231	2号拂	821	土師器	坏	—	—	(8.0)	内：黃 外：黃斑	微密：赤、黑色粒子	良	内：暗文、外：ケズリ後ナダ	反転
232	2号拂	468	土師器	坏	—	—	7.2	黃粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、外：ケズリ後ナダ	反転
233	2号拂	40	土師器	坏	—	—	(8.0)	内：黃 外：黃斑	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
234	2号拂	316	土師器	坏	—	—	(7.0)	内：黃粒 外：粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
235	2号拂	1038	土師器	坏	—	—	(8.0)	粒	微密：赤、黑色、砂粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
236	2号拂	933	土師器	坏	—	—	7.4	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、外：工具痕	反転
237	2号拂	1071	土師器	高台付坏	—	—	(6.8)	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ、圓輪ヘク タエリ	反転
238	2号拂	127	土師器	坏	—	—	(8.0)	粒	微密：赤、白色、砂粒子	良	内：暗文	反転
239	2号拂	240	土師器	坏	—	—	(6.4)	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、圓輪赤切り	反転
240	2号拂	174	土師器	坏	—	—	6.8	内：黃 外：黃斑	微密：赤、黑色粒子	良	内：暗文、外：ナダ	反転
241	2号拂	559	土師器	坏	—	—	7.0	粒	微密：赤、黑色、砂粒子	良	内：暗文、外：ケズリ	反転
242	2号拂	257	土師器	坏	—	—	(8.0)	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文(花井状)、ナダ、外：ナダ	反転
243	2号拂	961,962,965	土師器	坏	(17.0)	5.0	(11.0)	内：白 外：黃斑	微密：赤、白、黑色粒子	良	外：ミガキ	反転
244	2号拂	772,774	土師器	坏	(13.8)	5.3	(9.0)	粒	微密：赤、黑色粒子少數	良	内：暗文不明瞭、ナダ、外：ナダ	反転
245	2号拂	74	土師器	坏	(14.0)	5.6	(6.2)	褐色	微密：赤、黑色、砂粒子	良	内：暗文(花井状)、外：ケズリ	反転
246	2号拂	1053	土師器	坏	(14.0)	5.2	(8.6)	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
247	2号拂	13	土師器	坏	(12.8)	4.4	(8.0)	粒	微密：赤、白、黑色、砂粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
248	2号拂	442	土師器	坏	(13.0)	4.6	(8.0)	黃斑	微密：赤、黑色、砂粒子	良	内：暗文(花井状)、ナダ、外：ナダ	反転
249	2号拂	21	土師器	坏	(12.0)	3.3	(7.0)	内：黃 外：黃斑	微密：赤、黑色粒子	良	内：暗文、工具痕、ススキ痕、ナダ 外：ナダ	反転
250	2号拂	317	土師器	坏	(12.0)	—	—	内：黃 外：黃斑	微密：赤、白、黑色粒子、底部黃	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
251	2号拂	170	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色、砂粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
252	2号拂	374	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：ミガキ、ナダ、外：ナダ	反転
253	2号拂	202	土師器	坏	(11.8)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文	反転
254	2号拂	175	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子、雲母	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
255	2号拂	11	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
256	2号拂	173	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
257	2号拂	295	土師器	坏	(13.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
258	2号拂	301	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
259	2号拂	178	土師器	坏	(13.0)	—	—	黃斑	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文(花井状)、外：ロクロナダ	反転
260	2号拂	932	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
261	2号拂	78	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文(花井状)、ナダ、外：ナダ	反転
262	2号拂	351	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子、石英	良	内：暗文(花井状)、ナダ、外：ナダ	反転
263	2号拂	135	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ	反転
264	2号拂	251	土師器	坏	(10.0)	—	—	粒	微密：赤、黑色粒子	良	内：ミガキ、ナダ、外：ナダ	反転
265	2号拂	271	土師器	坏	(12.0)	—	—	粒	微密：赤、白、黑色粒子	良	内：ミガキ、ナダ、外：ナダ	反転

266	2号清	373	土師器	坏	(11.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子 穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：暗文 外：穢	反転	
267	2号清	142	土師器	坏	(13.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：暗文(花卉模)、外：ロクロナデ 外：穢	反転	
268	2号清	180	土師器	坏	(10.0)	—	—	褐色	穢密：赤、白色粒子	良 内：暗文(花卉模)、ナデ、外：ケズリ 外：穢	反転	
269	2号清	446	土師器	坏	(14.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子、石斑	良 内：暗文、ナデ、外：ナデ 外：穢	反転	
270	2号清	1010	土師器	坏	(14.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：暗文(花卉模)、ロクロナデ 外：穢	反転	
271	2号清	472	土師器	坏	12.0	—	—	褐色	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：暗文、ナデ、外：ナデ 外：穢	反転	
272	2号清	39	土師器	坏	(15.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子、石斑	良 内：暗文、ナデ、外：ナデ 外：穢	反転	
273	2号清	1878	土師器	坏	13.6	5.0	5.6	橙	穢密：赤色粒子	良 内：暗文、外：ケズリ、中央部細部 外：穢、底部：ケズリ 外：穢	反転	
274	2号清	829	土師器	坏	—	—	(8.0)	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：暗文(花卉模)、外：ナデ 外：穢	反転	
275	2号清	864	土師器	坏	—	—	(8.0)	褐色	穢密：赤、黑色粒子	良 内：暗文、ナデ、外：ナデ 外：穢	反転	
276	2号清	613	土師器	坏	—	—	(8.0)	内：黃 外：穢	穢密：赤、黄色粒子	良 内：暗文不明瞭 外：穢	反転	
277	2号清	327	土師器	坏	—	—	(7.4)	橙	穢密：赤、黑色、砂粒子	良 内：暗文、外：ケズリ、中央部細部 外：穢、底部：ケズリ 外：穢	反転	
278	2号清	3	土師器	坏	—	—	(10.0)	内：黃 外：穢	穢密：赤、黑色、砂粒子	良 内：暗文、外：ケズリ、中央部細部 外：穢	反転	
279	2号清	20	土師器	坏	—	—	(8.0)	内：黃 外：黃斑	穢密：赤、白、黑色、砂粒子	良 内：暗文、ナデ、外：ナデ 外：穢	反転	
280	2号清	359	土師器	坏	—	—	(9.0)	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：暗文、外：ケズリ後ナデ 外：穢	反転	
281	2号清	205	土師器	坏	—	—	(7.0)	橙	穢密：赤、白、黑色、砂粒子	良 内：暗文、圓形ヘラケズリ、外：ケ ズリ後ナデ 外：穢	反転	
282	2号清	1851,1852	土師器	坏	(14.0)	5.1	6.4	内：黄 外：穢	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：ナデ、外：ロクロナデ、ヘラケ ズリ不明瞭 外：穢	反転	
283	2号清	1870	土師器	坏	(10.2)	4.5	5.3	橙	穢密：赤色粒子	良 外：ロクロナデ、圓形ヘラケズリ 外：穢	反転	
284	2号清	495	土師器	坏	(9.8)	4.1	(6.4)	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：ナデ、底部：ケズリ不明瞭 外：穢	反転	
285	2号清	263,474	土師器	坏	(11.2)	4.3	(6.2)	黃斑	穢密：赤、白色粒子	良 外：ナデ、ケズリ、圓形点切り 外：穢	反転	
286	2号清	739	土師器	坏	(12.5)	4.2	(8.0)	褐色	穢密：赤、白、黑色、砂粒子	良 外：ケズリ 外：穢	反転	
287	2号清	559	土師器	坏	(14.0)	4.2	(10.0)	褐色	穢密：赤、白、黑色、砂粒子	良 外：ケズリ後ナデ 外：穢	反転	
288	2号清	245	土師器	坏	(12.0)	5.2	(6.6)	橙	穢密：赤、黑色、砂粒子	良 外：ケズリ後ナデ 外：穢	反転	
289	2号清	443	土師器	坏	(12.0)	4.2	(5.8)	黃斑	穢密：赤、黑色、砂粒子	不良 外：ナデ、ナデ向にミガキ 外：穢	反転	
290	2号清	785	土師器	坏	(11.4)	(3.7)	(7.0)	内：黃 外：穢	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：ナデ、外：ナデ、圓形ヘラケズ リ 外：穢	反転	
291	2号清	742	土師器	坏	(14.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
292	2号清	691	土師器	坏	(10.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子、石斑	良 内：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ 外：穢	反転	
293	2号清	349	土師器	坏	(11.6)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：ナデ、外：ナデ、ケズリ 外：穢	反転	
294	2号清	130	土師器	坏	(13.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色、赤斑子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
295	2号清	176	土師器	坏	(12.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ、ナデ、ケズリ 外：穢	反転	
296	2号清	471	土師器	坏	(10.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、砂粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
297	2号清	413	土師器	坏	(12.0)	—	—	褐色	穢密：赤、白、砂粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
298	2号清	365	土師器	坏	(12.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 外：ロクロナデ 外：穢	反転	
299	2号清	860	土師器	坏	(11.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
300	2号清	87	土師器	坏	(12.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
301	2号清	891	土師器	坏	(14.0)	—	—	内：黑 外：穢	穢密：赤、白、砂粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転、内側	
302	2号清	382	土師器	坏	(14.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
303	2号清	181	土師器	坏	(16.0)	—	—	黃斑	穢密：赤、白、砂粒子	良 内、外：ロクロナデ 外：穢	反転	
304	2号清	412	土師器	坏	(14.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
305	2号清	624	土師器	坏	(13.0)	—	—	黃斑	穢密：赤、白、黑色粒子	良 外：ロクロナデ 外：穢	反転	
306	2号清	192	土師器	坏	(16.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、砂粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
307	2号清	417	土師器	坏	(12.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、白色粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
308	2号清	89	土師器	坏	(14.0)	—	—	橙	穢密：赤、白、黑色、砂粒子	良 内、外：ロクロナデ 外：穢	反転	
309	2号清	779	土師器	坏	—	—	(9.0)	内：黄 外：穢	穢密：赤、黑色粒子	良 内：暗文不明瞭、外：ロクロケズリ 外：穢	反転	
310	2号清	767	土師器	坏	—	—	(8.0)	内：黃 外：穢	穢密：赤、黑色粒子	良 素切り	反転	
311	2号清	269	土師器	坏	—	—	—	褐色	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ロクロナデ 外：穢	反転	
312	2号清	485	土師器	坏	—	—	(9.0)	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
313	2号清	482	土師器	坏	—	—	(9.0)	黃斑	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ、スヌビング、外：ナデ 外：穢	反転	
314	2号清	323	土師器	坏	—	—	—	6.7	橙	穢密：赤、白、黑色、砂粒子	良 诞生：ケズリ 外：穢	反転
315	2号清	557	土師器	坏	—	—	(8.0)	橙	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内、外：ナデ、素切り不明瞭 外：穢	反転	
316	2号清	364	土師器	坏	—	—	(10.2)	橙	穢密：赤、白、黑色、砂粒子	良 内、外：ナデ 外：ロクロナデ、外：ケズリ後ナデ 外：穢	反転	
317	2号清	312	土師器	坏	—	—	(7.0)	黃褐色	穢密：赤、白、黑色粒子	良 内：ロクロナデ、外：ケズリ 外：穢	反転	
318	2号清	561	土師器	蓋	(14.7)	4.0	—	内：黃 外：穢	穢密：赤色粒子	良 内：暗文(放射状)、ナデ、外：ナデ 外：穢	反転	
319	2号清	252	土師器	蓋	(16.0)	—	—	橙	穢密：赤、黑色、砂粒子	良 内、外：ナデ 外：穢	反転	
320	2号清	1056	土師器	蓋	(16.0)	4.2	—	橙	穢密：赤、黑色、砂粒子	良 内、外：ナデ、暗文(放射状) 外：穢	反転	
321	2号清	957,958,967,999	土師器	蓋	—	—	—	褐色	穢密：赤、黑色粒子	良 内、外：暗文(放射状) 外：穢	反転	

322	2号拂	260,400,483	土器部	茎	(20.0)	—	—	梗	穀粒：赤、白、黑色、砂粒子	良	内、外：ロクロナデ、暗文(教師状)	反転
323	2号拂	17	土器部	茎	(17.0)	—	—	梗	穀粒：赤、黑色粒子	良	内：ロクロナデ、外：圓盤ヘラケリ、リコロナデ	反転
324	2号拂	56	土器部	茎	(16.5)	—	—	梗	穀粒：赤、白、黑色、砂粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
325	2号拂	1049	土器部	茎	(20.0)	—	—	梗	穀粒：赤、白、黑色粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
326	2号拂	275	土器部	茎	(18.4)	—	—	内：梗 外：茎粒	穀粒：赤、白、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
327	2号拂	334	土器部	茎	(20.0)	—	—	梗	穀粒：赤色、砂粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
328	2号拂	524	土器部	茎	—	—	—	梗	穀粒：赤、黑色粒子	良	内：指頭痕	反転
329	2号拂	834	土器部	茎	(6.8)	4.1	(7.8)	梗	穀粒：赤、白、黑色粒子	良	内：指頭痕	反転
330	2号拂	272	土器部	茎	(16.4)	4.4	(5.6)	梗	穀粒：赤色粒子	良	内：暗文(教師状)、外：ヘラケズリ 粗粘ホリ	反転
331	2号拂	1818	土器部	高坏	—	—	—	内：黄褐 外：盤	穀粒：赤色粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
332	2号拂	248,256	土器部	高坏	—	—	—	黃橙	穀粒：赤、白、黑色粒子	良	弱めに開いてる、9面に取巻き (カズリ)	—
333	2号拂	458	土器部	小型盤	(14.1)	—	—	梗	穀粒：赤、黑色粒子	良	内、外：ナデ	反転
334	2号拂	48	土器部	盤	(18.0)	—	—	黃橙	穀粒：赤色粒子	良	内、外：ナデ	反転
335	2号拂	1039	土器部	盤	(22.0)	—	—	にい梗	穀粒：赤色粒子、石英	良	内、外：ナデ	反転
336	2号拂	827	土器部	盤	—	—	(12.0)	黃帶	穀粒：赤色粒子	不良	内、外：ナデ、底面：カズリ	反転
337	2号拂	331	土器部	盤	—	—	(5.0)	褐色	穀粒：赤、白、黑色粒子	良	外：カズリ	反転
338	2号拂	4	粗粘部	盤	(25.8)	—	—	灰褐色	穀粒：白、黑色粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
339	2号拂	1900	粗粘部	盤	(18.0)	—	—	泥褐色	穀粒：白色粒子	良	外：ロクロナデ	反転
340	2号拂	148	粗粘部	坏	(16.0)	—	—	灰	穀粒：白色粒子	良	内、外：ロクロナデ	反転
341	2号拂	724	粗粘部	盤	—	—	—	灰	穀粒	不良	内：ナデ、外：ハケ調整	反転
342	2号拂	179	粗粘部	高台付 坏	(13.7)	3.5	(9.0)	灰	穀粒：赤、白、黑色粒子	良	内：ロクロナデ、外：ロクロナデ 粗粘ヘラケズリ	反転
343	2号拂	826	粗粘部	坏	—	—	(6.9)	灰	穀粒：白色粒子	良	内：ナデ、外：ロクロナデ、粗粘ホ リ	反転
344	2号拂	839	灰陶器	茎	—	—	—	灰	穀粒：白、黑色粒子	良	内：ロクロナデ、外：自然釉	反転
345	2号拂	925	深腹器	茎	—	—	—	9.4	穀粒：白色粒子	良	内、外：ロクロナデ、自然釉	反転
346	3号拂	618	土器部	盤	(17.2)	—	—	明褐色	穀粒：白色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ハケ調整、鉛み ヒメ	反転
347	3号拂	201	土器部	盤	(19.6)	—	—	褐色	穀粒：白色粒子、金雲母	良	内、外：ハケ調整	反転
348	3号拂	104,115	土器部	小斜底	(10.4)	—	—	梗	穀粒：赤、白色粒子	良	内、外：ミガキ	反転
349	3号拂	121	土器部	盤	(17.2)	—	—	赤褐色	穀粒：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
350	3号拂	402	土器部	盤	(13.6)	—	—	梗	穀粒：赤、白色粒子	良	内、外：ハケ調整	反転
351	3号拂	209	土器部	小斜底	(10.8)	—	—	褐色	穀粒：赤、白色粒子、長石	良	内：ハケ調整	反転
352	3号拂	443,486	土器部	梗	(16.0)	—	—	褐色	穀粒：白、白色粒子	不良	内、外：ハケ調整	反転
353	3号拂	497	土器部	盤	(13.0)	—	—	暗褐色	穀粒：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
354	3号拂	25,71	土器部	盤	(16.8)	—	—	黃梗	穀粒：白、黑色粒子、小石	不良	内：ナデ、外：ハケ調整	反転
355	3号拂	588	土器部	梗	(11.6)	—	—	暗褐色	穀粒：赤、白、黑色、砂粒子	不良	内、外：ナデ	反転
356	3号拂	525	土器部	盤	(15.6)	—	—	梗	穀粒：赤、白色粒子、砂粒子	良	内：ハケ調整、外：ナデ	反転
357	3号拂	681	土器部	梗	(13.6)	—	—	褐色	穀粒：赤、黑色粒子、小石	不良	内：暗文、外：ミガキ	反転
358	3号拂	157	土器部	梗	(13.4)	—	—	内：梗 外：にい梗	穀粒：赤、黑色粒子、金雲母	良	内、外：ナデ、梗部：刷り付け	反転
359	3号拂	18,87	土器部	盤	(16.0)	—	—	暗褐色	穀粒：白色、赤色粒子、金雲母	良	内、外：ナデ	反転
360	3号拂	385,526	土器部	梗	—	—	(18.6)	褐色	穀粒：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ハケ調整	反転
361	3号拂	688	土器部	盤	—	—	(12.4)	褐色	穀粒：赤、白色、砂粒子	不良	内：ナデ	反転
362	3号拂	382,一話	土器部	梗	—	—	4.6	明褐色	穀粒：赤、白色、砂粒子	不良	内、外：ナデ	反転
363	3号拂	34	土器部	盤	—	—	(11.0)	内：褐色 外：暗褐色	穀粒：白色粒子、石英、小石	良	外：ハケ調整	反転
364	3号拂	671	土器部	梗	—	—	(9.2)	褐色	穀粒：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ミガキ、本漆痕	反転
365	3号拂	633	土器部	盤	—	—	8.8	暗褐色	穀粒：赤、白色、砂粒子、石英、小石	良	内、外：ハケ調整	反転
366	3号拂	319	土器部	梗	—	—	(7.2)	梗	穀粒：赤、白色、砂粒子、石英、小石	良	内、外：ハケ調整、本漆痕	反転
367	3号拂	179	土器部	梗	—	—	(5.8)	内：赤褐色 外：褐色	穀粒：白、黑色、砂粒子、金雲母	良	外：ナデ	反転
368	3号拂	636	土器部	盤	—	—	(9.0)	梗	穀粒：白色、砂粒子、小石	良	内：ナデ、外：ヘラケズリ	反転
369	3号拂	645	土器部	梗	—	—	(6.6)	暗褐色	穀粒：白色、砂粒子	良	内：ミガキ、外：ヘラケズリ	反転
370	3号拂	660	土器部	梗	—	—	5.3	真梗	穀粒：赤、白色、砂粒子	不良	内、外：ナデ	反転
371	3号拂	26	土器部	梗	—	—	5.1	褐色	穀粒：白色粒子	良	内：ハケ調整、ナデ、外：ナデ	反転
372	3号拂	5	土器部	梗	—	—	9.5	梗	穀粒：赤、白色粒子、石英	不良	内、外：ナデ	反転
373	3号拂	358	土器部	梗	—	—	(6.2)	暗褐色	穀粒：赤、白色粒子、砂粒子	良	外：ミガキ	反転
374	3号拂	657	土器部	梗	—	—	(9.0)	梗	穀粒：赤、白色粒子、小石	良	内：鋼網あり	反転
375	3号拂	348	土器部	梗	—	—	(7.4)	明褐色	穀粒：赤、白色粒子	不良	内、外：ヘラケズリ	反転
376	3号拂	一話	土器部	梗	—	—	(7.6)	明褐色	穀粒：白色粒子	良	内：ナデ、外：ヘラケズリ	反転
377	3号拂	496	土器部	梗	—	—	(6.0)	暗褐色	穀粒：白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
378	3号拂	193	土器部	梗	—	—	4.4	明褐色	穀粒：白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
379	3号拂	507	土器部	梗	—	—	7.0	梗	穀粒：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ、ヘラケズリ	反転

380	3号清	145	土師器	密	—	—	7.0	粒	密：赤、白色、砂粒子、小石	良	外：ハケ調整不正確	試紙
381	3号清	233	土師器	密	—	—	(4.0)	暗褐色	密：白色、砂粒子、金雲母	良	内：ナダ、外：ハケアズリ 底部：ナダ	反転
382	3号清	292	土師器	密	—	—	4.2	暗褐色	密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ナダ	試紙
383	3号清	166	土師器	密	—	—	4.0	粒	密密：赤、白色粒子	良	内：ナダ、外：ハケ調整、ナダ 底部：中央に凹み	反転
384	3号清	395	土師器	密	—	—	4.0	明褐色	密密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ナダ、底部：中央に丸い凹 み	反転
385	3号清	493	土師器	密	—	—	6.0	に赤い粒	密：赤、白色粒子	不良	内、外：ミガキ	反転
386	3号清	504	土師器	密	—	—	4.2	内：灰 外：粒	密密：赤、白、砂粒子	良	内、外：ナダ	—
387	3号清	65	土師器	密	—	—	(4.0)	内：暗褐色 外：褐色	密：白色、砂粒子	良	内、外：ナダ	反転
388	3号清	6	土師器	合付密	10.0	—	—	暗褐色	密密：赤、白色粒子、金雲母	不良	内、外：ハケ調整	—
389	3号清	227	土師器	合付密	(17.0)	—	—	褐色	密密：赤、白色、砂粒子	良	内：ハケ調整、ナダ、外：口縁部ナ ダ、側面ハケ調整	反転
390	3号清	304	土師器	密	(12.6)	—	—	粒	密密：赤、白、黑色、砂粒子	良	外：ハケ調整不明確	反転
391	3号清	—14	土師器	S字要	(16.0)	—	—	粒	密密：赤、白色粒子	不良	内：ナダ、頂部ハケ調整、外：口縁 部ナダ、側面ハケ調整	反転
392	3号清	459,478	土師器	S字要	(16.0)	—	—	明褐色	密：赤、白色粒子、石英	不良	内：ナダ、ハケ調整、外：ナダ、口縁 部工具による逆刺鉗穴	反転
393	3号清	15	土師器	手取口J 合付合付密	(13.0)	—	—	内：褐色 外：粒	密密：白色、砂粒子、小石	良	内：ナダ、口縁工具による逆 刺鉗穴、側面ハケ調整	反転
394	3号清	514	土師器	S字要	(16.4)	—	—	黃粒	密密：白色粒子	良	内：ナダ、頂部ハケ調整、外：口縁 部ナダ、工具による逆刺鉗穴、側面 ハケ調整	反転
395	3号清	488	土師器	S字要	(14.6)	—	—	粒	密密：赤、白色粒子	不良	内、外：ナダ、底部ハケ調整	反転
396	3号清	419	土師器	S字要	(14.0)	—	—	粒	密密：赤、白色、砂粒子	良	内：ハケ調整、外：ナダ、口縁工具 による逆刺鉗穴	反転
397	3号清	36	土師器	S字要	(14.8)	—	—	粒	密密：赤、白、黑色、砂粒子、金雲 母	不良	内、外：ハケ調整	反転
398	3号清	35	土師器	S字要	(14.8)	—	—	粒	密密：赤、白、黑色、砂粒子、金雲 母	不良	内：ナダ、外：ハケ調整	反転
399	3号清	674	土師器	S字要	(16.6)	—	—	明褐色	密密：白色、砂粒子	良	内：ナダ、外：口縁部ナダ、頭部ハ ケ調整	反転
400	3号清	177	土師器	S字要	(13.0)	—	—	帶	密密：赤、白色	良	内：ナダ、外：ハケ調整	—
401	3号清	95	土師器	S字要	(13.0)	—	—	帶	密密：赤、白、黑色、砂粒子、金雲 母	良	内：ナダ、外：ハケ調整	反転
402	3号清	635	土師器	S字要	(18.0)	—	—	粒	密密：赤、白、黑色、砂粒子、金雲 母	不良	内、外：ナダ	反転
403	3号清	174	土師器	S字要	(14.0)	—	—	に赤い粒	密密：赤、白色、砂粒子	良	内：ナダ、外：口縁部ナダ、頭部ハ ケ調整	反転
404	3号清	291	土師器	帶	(15.3)	—	—	粒	密：赤、白色粒子	良	内：ハケ調整、外：ナダ	反転
405	3号清	一話	土師器	S字要	(15.8)	—	—	褐色	密密：白色、砂粒子	良	内、外：ナダ	反転
406	3号清	603	土師器	帶	(13.1)	—	—	粒	密：赤、白色粒子	良	内：ハケ調整、外：ナダ	反転
407	3号清	一話	土師器	帶	(24.0)	—	—	粒	密密：赤、白色粒子	良	内、外：ナダ	反転
408	3号清	22	土師器	台付密	—	—	8.5	粒	密密：白、黒色、砂粒子	良	内：ハケ調整不明確、外：ハケ調整	反転
409	3号清	283,286	土師器	台付密	—	—	(9.2)	粒	密：白、砂粒子、瓦石	良	内：ハケ調整、外：ハケ調整不明確	反転
410	3号清	391	土師器	台付密	—	—	(8.2)	粒	密密：白、白色粒子	良	内：頭部、外：ハケ調整	反転
411	3号清	346	土師器	台付密	—	—	7.4	明褐色	密：赤、白色粒子、金雲母	良	内：ナダ、外：ハケ調整、ナダ	—
412	3号清	64	土師器	台付密	—	—	(7.3)	粒	密：白、砂粒子	良	内：ナダ、外：ハケ調整、外：ハケ調整	反転
413	3号清	259	土師器	台付密	—	—	(10.6)	褐色	密：赤、白色粒子	良	内：ナダ、外：ハケ調整不明確	反転
414	3号清	158,162,171,262	土師器	台付密	—	—	(11.0)	粒	密：赤、砂粒子、石英	良	内、外：ナダ	反転
415	3号清	401	土師器	台付密	—	—	(8.0)	褐色	密密：白、黑色、砂粒子	良	内、外：ナダ	反転
416	3号清	197	土師器	台付密	—	—	7.3	褐色	密：赤、白色粒子、金雲母	良	内：ナダ、外：ハケ調整不明確ナダ	ゆがみ
417	3号清	266	土師器	帶	—	—	5.4	褐色	密密：赤、白色、砂粒子	不良	内、外：ナダ	反転
418	3号清	383	土師器	帶	—	—	(6.6)	粒	密密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ナダ	反転
419	3号清	664	土師器	台付密	—	—	—	褐色	密密：赤、白色、砂粒子	良	内：ナダ調査、外：ハケ調整、ナダ	反転
420	3号清	148	土師器	台付密	—	—	—	に赤い粒	密密：赤、白、黑色、砂粒子	不良	内：ナダ、外：ハケ調整	反転
421	3号清	456,710	土師器	台付密	—	—	—	明褐色	密密：赤、白色粒子、瓦石	良	内：ナダ、外：ハケ調整、ナダ	反転
422	3号清	239	土師器	台付密	—	—	—	明褐色	密：白、砂粒子	良	内、外：ハケ調整	反転
423	3号清	403	土師器	台付密	—	—	—	粒	密密：赤、白色粒子	良	内、外：ハケ調整	反転
424	3号清	527,528,725	土師器	台付密	—	—	—	褐色	密密：白色、砂粒子、小石	良	内：ナダ、外：ハケ調整不明確ナダ	反転
425	3号清	518	土師器	台付密	—	—	—	褐色	密：赤、白色、砂粒子、石英、長石	不良	内：頭部、外：ハケ調整	反転
426	3号清	211	土師器	台付密	—	—	—	褐色	密密：赤、白色、砂粒子、金雲母	良	内、外：ナダ、外：ハケ調整	反転
427	3号清	520	土師器	台付密	—	—	—	褐色	密密：赤、白色、砂粒子	良	内：頭部、外：ハケ調整	反転
428	3号清	485	土師器	台付密	—	—	—	粒	密密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ハケ調整	反転
429	3号清	165,178,一括	土師器	台付密	—	—	—	に赤い粒	密：白、砂粒子、金雲母	良	内：頭部、外：ハケ調整	反転

430	3号球	7	土脚器	台付型	-	-	-	粒	微密：赤、白色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ハケ調整	反転
431	3号球	246	土脚器	台付型	-	-	-	褐色	密：白色、砂粒子	良	内：ナデ、ハケ調整、外：ハケ調整	反転
432	3号球	596	土脚器	台付型	-	-	-	にぶい粒	微密：赤、白色粒子、石英	良	内：ナデ、外：ハケ調整	反転
433	3号球	227	土脚器	台付型	-	-	-	にぶい粒	微密：赤、白色粒子、石英	良	内：ナデ、外：ハケ調整	反転
434	3号球	372	土脚器	台付型	-	-	-	褐色	微密：赤、白色、砂粒子	良	内：外：ハケ調整	反転
435	3号球	707	土脚器	台付型	-	-	-	粒	微密：赤、白色、砂粒子、小石	不良	内、外：ナデ	反転
436	3号球	40	土脚器	台付型	-	-	-	粒	微密：白、黑色、砂粒子	良	内：ナデ、外：ハケ調整	反転
437	3号球	417	土脚器	台付型	-	-	-	褐色	微密：赤、白色粒子、黄石、金雲母	良	内：ナデ、外：ナデ、ミガキ	反転
438	3号球	463	土脚器	台付型	-	-	-	明褐色	密：赤、白色粒子、石英、黄石	良	内：微細、外：ナデ	反転
439	3号球	125	土脚器	台付型	-	-	-	内：褐色 外：棕	微密：赤、白色、砂粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ハケ調整	反転
440	3号球	535	土脚器	台付型	-	-	-	粒	微密：赤、白色、砂粒子、金雲母	良	内、外：ナデ	反転
441	3号球	134	土脚器	台付型	-	-	-	褐色	密：赤、白色、砂粒子	良	内：ナデ	反転
442	3号球	一括	土脚器	壳	-	-	-	褐色	密：赤、白色粒子、黄石	良	きざみ口跡	-
443	3号球	258	土脚器	壳	-	-	-	粒	微密：赤、白色粒子、石英	良	きざみ口跡、折りし口跡	-
444	3号球	92,93,94,96,132,135, 628	土脚器	S字型	-	-	9.6	粒	密：赤、白、黑色、砂粒子、小石、金 雲母	良	内：ナデ、無頭板、外：ハケ調整	反転
445	3号球	39	土脚器	高坏	-	-	(12.4)	にぶい粒	微密：白色粒子	良	内、外：ナデ、円孔2ヶ所	反転
446	3号球	524	土脚器	高坏	-	-	-	粒	微密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ナデ、円孔3ヶ所	反転
447	3号球	441	土脚器	高坏	-	-	-	粒	微密：赤、白、黑色、砂粒子	不良	内：指頭板、外：ミガキ、円孔3ヶ所	反転
448	3号球	353,371,-括	土脚器	高坏	-	-	-	粒	密：赤、白色粒子、石英	良	内、外：ナデ	反転
449	3号球	133	土脚器	高坏	-	-	-	褐色	微密：白色粒子	良	内：指頭板、外：ミガキ不明確	反転
450	3号球	198	土脚器	高坏	-	-	-	褐色	密：白色粒子	良	内：指頭板、ハケ調整 外：ナデミガキ	反転
451	3号球	261	土脚器	高坏	-	-	-	褐色	密：白色、砂粒子	不良	内：指頭板、外：ミガキ	反転
452	3号球	694	土脚器	高坏	-	-	-	褐色	微密：白色粒子、金雲母	良	内：指頭板、外：ミガキ、円孔3ヶ所	反転
453	3号球	484	土脚器	高坏	-	-	-	粒	密：赤、白、黑色粒子	良	内：指頭板、外：ナデ、円孔4ヶ所	反転
454	3号球	545	土脚器	高坏	-	-	-	粒	微密：赤、白色粒子、小石	良	内：ナデ、外：ミガキ、円孔2ヶ所	反転
455	3号球	492	土脚器	高坏	-	-	-	粒	密：赤、白色、砂粒子、小石	良	内、外：ナデ、円孔3ヶ所	反転
456	3号球	606	土脚器	高坏	-	-	-	褐色	微密：白色粒子	不良	内：ナデ、外：ミガキ不明確、円孔3ヶ所	反転
457	3号球	273	土脚器	高坏	-	-	-	粒	微密：赤、白、砂粒子	良	内：ナデ、外：ハラケズリ、円孔3ヶ所	反転
458	3号球	581	土脚器	高坏	-	-	-	にぶい粒	密：赤、白色粒子、石英	良	内：指頭板、外：ミガキ、円孔3ヶ所	反転
459	3号球	569	土脚器	高坏	-	-	-	明褐色	密：白色粒子	不良	内、外：ナデ、円孔1ヶ所	反転
460	3号球	582	土脚器	高坏	-	-	-	褐色	密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
461	3号球	1	土脚器	高坏	-	-	-	褐色	微密：白色粒子、黄石、金雲母	良	内、外：ナデ、円孔3ヶ所	反転
462	3号球	257	土脚器	高坏	-	-	-	内：灰 外：粒	微密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
463	3号球	532	土脚器	高坏	-	-	-	粒	密：赤、白色粒子、小石	良	内、外：ナデ、円孔1ヶ所	反転
464	3号球	573	土脚器	高坏	-	-	-	粒	密：赤、白色粒子、黄石	良	内、外：ナデ	反転
465	3号球	637	土脚器	高坏	-	-	-	粒	微密：赤、白色粒子	良	内：ナデ、外：ミガキ	反転
466	3号球	136	土脚器	高坏	-	-	-	褐色	密：赤、白色粒子、黄石	不良	内、外：ナデ	反転
467	3号球	559	土脚器	台付	-	-	-	粒	密：赤、白色粒子、石英、小石	良	内、外：ナデ	反転
468	3号球	537,-1括	土脚器	風	-	-	4.6	明褐色、黒	密：白色粒子	良	内：指頭板、外：ミガキ、円孔3ヶ所	反転
469	3号球	一括	土脚器	帆	-	-	(5.4)	褐色	密：白色粒子、石英、黄石、小石	良	内：ナデ、外：ハケ調整、帆孔	反転
470	3号球	342	土脚器	帆	-	-	3.6	にぶい粒	密：白色粒子	良	内：ナデ、外：ミガキ、帆孔	反転
471	3号球	303	土脚器	帆	-	-	(5.2)	暗褐色	密：赤、白色粒子	不良	内：ミガキ、帆孔	反転
472	3号球	266	土脚器	帆	-	-	4.4	粒	微密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ、帆孔	-
473	3号球	240	土脚器	帆	-	-	5.0	褐色	密：白色、砂粒子、石英	良	内：ナデ、外：ナデ、帆孔	-
474	3号球	119	土脚器	小型脚	(9.4)	5.3	3.0	褐色	密：赤、黑色粒子	良	内：指頭板、外：ミガキ	-
475	3号球	77	土脚器	小型脚	(10.1)	5.3	4.6	褐色	密：白色粒子	良	内、外：ナデ、ナデ	反転、赤彩
476	3号球	20,31,141,616	土脚器	坏	(19.2)	7.2	-	重褐色	密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
477	3号球	272,703	土脚器	坏	(18.0)	-	-	粒	密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
478	3号球	一括	土脚器	坏	-	-	(7.4)	粒	微密：赤色粒子	良	内：指頭板、外：ミガキ、帆孔	反転
479	3号球	113	土脚器	坏	-	-	(8.0)	粒	微密	良	内：ナデ不明確、外：ミガキアリ不 明確	反転
480	3号球	120	土脚器	坏	-	-	(7.0)	明褐色	微密：赤、白色粒子	良	内：ミガキ、外：ミガキ、帆孔 系留	反転
481	3号球	一括	土脚器	帆	(12.0)	-	-	粒	微密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
482	3号球	一括	土脚器	帆	(18.0)	-	-	粒	微密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
483	3号球	652,686	土脚器	帆	(21.0)	8.7	(9.4)	内：黑 外：赤褐色	密：赤色、砂粒子	良	内、ナデ、外：ナデ、ミガキアリ 底部：ミガキアリ	反転
484	3号球	一括	土脚器	帆	(15.6)	-	-	粒	微密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転

485	3号床	一括	土師器	蓋	(15.0)	—	—	橙	微密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
486	3号床	547	土師器	蓋	(11.0)	—	—	黄橙	微密：赤、白色、彩粒子	良	内、外：ナデ	反転

土師器系表 石敷

()内は推定値

地図 番号	出土地点	住記番号	種類	器形	法 規 (cm)			色 調	胎 土	燒 成	調 整	備 考
					口徑	周高	底径					
1	石敷	554	土師器	坪	(15.0)	—	—	橙	密：白色、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
2	石敷	451	土師器	坪	—	—	(6.4)	褐色	密：赤、白色粒子、小石	良	内、外：ナデ	反転
3	石敷	468	土師器	坪	—	—	5.1	褐	密：赤、白色粒子	不良	内：ナデ、外：ヘラケズリ	反転
4	石敷	374	土師器	坪	—	—	(9.2)	暗褐色	密：白色、砂粒子、石英	良	内：ナデ、外：ハケ調整、木面刷	反転
5	石敷	619	土師器	坪	—	—	7.4	褐色	密：白色	不良	内、外：ナデ	反転
6	石敷	178	土師器	底	—	—	5.4	褐色	密：白色、砂粒子	良	内、外：ナデ、单孔	—
7	石敷	464	土師器	坪	—	—	—	褐色	密：白色粒子、小石、金雲母	良	外：ハケ調整、沈縫格子目	—
8	石敷	522	土師器	坪	11.6	3.1	5.8	褐	微密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ、ススキ筋、見込み部 に工具の跡、開削糸切り	—
9	石敷	609,614,615	土師器	坪	(13.2)	4.1	(6.8)	褐	微密：赤色粒子	良	内：ナデ、外：ロクロチヂ、腰輪糸 切り	反転
10	石敷	151	土師器	坪	(13.8)	5.4	(5.4)	内：黑 外：壁	微密：赤、白色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ	反転、内黒
11	石敷	574,576	土師器	坪	(12.4)	3.9	4.2	内：褐 外：明褐色	微密：赤色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ 内：ナデ、外：腰輪糸	反転
12	石敷	28,215	土師器	坪	(12.8)	3.7	4.4	明褐色	微密：赤色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ 内：ナデ、外：腰輪糸	反転
13	石敷	278	土師器	坪	(10.4)	4.2	(5.2)	黄褐	微密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナデ、ヘラケズリ	反転
14	石敷	426	土師器	坪	10.9	3.9	5.5	褐	微密：赤色粒子	良	内：ロクロチヂ、外：ナデ、ヘラケ ズリ	—
15	石敷	633,658	土師器	坪	(17.6)	—	—	褐色	密：赤、白色、砂粒子	良	内：ロクロチヂ、外：ロクロチヂ ヘラケズリ	反転
16	石敷	351	土師器	坪	(16.6)	—	—	褐色	微密：白色粒子	良	内：ナデ、外：ロクロチヂ	反転
17	石敷	一括	土師器	坪	(19.6)	—	—	褐色	密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転
18	石敷	638	土師器	坪	(18.4)	—	—	橙	微密：赤色粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転
19	石敷	483	土師器	坪	(14.6)	—	—	褐	微密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転
20	石敷	572	土師器	坪	(16.3)	—	—	褐	微密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
21	石敷	312,313,一括	土師器	坪	(15.0)	—	—	褐色	密：白色、砂粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ	反転
22	石敷	362	土師器	坪	(16.0)	—	—	褐	密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	反転
23	石敷	93	土師器	坪	(17.0)	—	—	褐	微密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転
24	石敷	607	土師器	坪	(13.6)	3.2	(7.0)	褐	微密：赤、白色、砂粒子	良	外：ロクロチヂ	反転
25	石敷	588	土師器	坪	(13.0)	—	—	明褐色	微密：赤、白色、砂粒子	良	内：ナデ、外：ヘラケズリ	反転
26	石敷	719	土師器	坪	(20.0)	—	—	内：黑 外：褐色	密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転、内黒
27	石敷	208	土師器	坪	(11.0)	—	—	明褐色	微密：白色粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転
28	石敷	一括	土師器	坪	(16.1)	—	—	内：黑 外：壁	微密：赤、白色粒子	良	内：ミガキ、外：ナデ	反転、内黒
29	石敷	404,410	土師器	坪	(14.6)	—	—	褐	微密：赤色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ	反転
30	石敷	76	土師器	坪	(13.8)	—	—	褐	微密：赤、白色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ不明瞭	反転
31	石敷	276	土師器	坪	(14.8)	—	—	褐色	密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転
32	石敷	7	土師器	坪	(13.0)	—	—	内：黑 外：明褐色	微密：白色、砂粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転、内黒
33	石敷	379	上加路	坪	(12.8)	—	—	褐	微密：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転
34	石敷	378	土師器	坪	(12.8)	—	—	明褐色	密：赤、白色、砂粒子、金雲母	良	外：ヘラケズリ不明瞭	反転
35	石敷	621	土師器	坪	(12.0)	—	—	褐色	微密：赤、白色粒子	良	外：ロクロチヂ、ヘラケズリ不明 瞭	反転
36	石敷	515	土師器	坪	(12.4)	—	—	明褐色	微密：白色粒子	良	内、外：ロクロチヂ	反転
37	石敷	197	土師器	坪	(11.5)	4.2	(4.2)	褐色	微密：白色、砂粒子	良	内：ナデ、外：ロクロチヂ、ヘラケ ズリ	反転
38	石敷	638	土師器	坪	(10.8)	—	—	褐	微密：赤、白色粒子	良	内：ナデ、外：ロクロチヂ、ヘラケ ズリ	反転
39	石敷	120	土師器	坪	—	—	(7.2)	内：黑 外：褐色	微密：赤、白色粒子	良	内：暗文、外：ヘラケズリ	反転、内黒
40	石敷	358	土師器	坪	—	—	(7.4)	褐	微密：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ、腰輪糸切り	反転
41	石敷	578	土師器	坪	—	—	5.3	内：黑 外：明褐色	微密：白色粒子	良	内：ロクロチヂ、外：ヘラケズリ	反転、内黒
42	石敷	245	土師器	坪	—	—	(7.4)	褐	微密：赤、白色粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ヘラケズリ	反転
43	石敷	13	土師器	坪	—	—	(6.8)	内：黑 外：壁	密：赤、砂粒子	良	内、外：ロクロチヂ、糸切り	反転、内黒
44	石敷	385	土師器	坪	—	—	(6.0)	褐	密：赤、砂粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ナデ	反転
45	石敷	530,534	土師器	坪	—	—	4.8	褐	微密：赤、白色粒子、小石	良	内：ナデ、外：ヘラケズリ	反転
46	石敷	252	土師器	坪	—	—	(7.4)	褐	微密：赤、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
47	石敷	395	土師器	坪	—	—	(7.0)	褐	微密：赤色粒子	良	内、外：ナデ	反転

48	石数	229	土器器	坏	-	-	7.4	褐色	破者	良	内：暗色，外：ナデ、ヘラケズリ 細部赤り後ヘラケズリ	反転
49	石数	274	土器器	坏	-	-	6.0	内：明褐色 外：佳	破者：赤色粒子	良	内：ナデ、外：ヘラケズリ不明瞭	反転
50	石数	311	土器器	坏	-	-	(4.8)	棕	破者：赤、白色、砂粒子	良	内：暗色不明瞭、外：ヘラケズリ不明瞭	反転
51	石数	412	土器器	坏	-	-	(4.2)	棕	破者：赤、白色粒子	良	内：ナデ、外：ヘラケズリ	反転
52	石数	376	土器器	坏	-	-	5.0	褐色	破者：赤、白色粒子、金雲母	良	内：暗色不明瞭	反転
53	火垂											
54	石数	92	土器器	坏	(14.8)	-	-	棕	破者：赤色粒子	良	内、外：ナデ	反転
55	石数	168	土器器	坏	-	-	-	褐色	破者：赤、白色粒子	良	内、外：ナデ	—
56	石数	676	土器器	坏	(11.2)	-	-	明褐色	破者：赤色粒子	良	内、外：ナデ	反転
57	石数	596	土器器	坏	-	-	(4.0)	褐色	破者：赤、白色粒子	良	内：ナデ、外：ヘラケズリ	反転
58	石数	123	土器器	坏	-	-	4.1	棕	破者：赤色粒子	良	内：暗色、外：ヘラケズリ	反転
59	石数	一括	土器器	坏	(14.6)	1.8	(8.0)	棕	破者：赤色粒子	良	内：ナデ、外：ナデ、ヘラケズリ	反転
60	石数	71	土器器	坏	(24.2)	-	-	内：黑 外：褐色	破者	良	外：ロクロナダ	反転、内照
61	石数	一括	土器器	坏	-	-	(6.2)	明褐色	破者：白色粒子	良	内：ナデ、外：ヘラケズリ	反転
62	石数	517	土器器	坏	(20.6)	-	-	内：黑 外：褐	破者：赤、白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転、内照
63	石数	637	土器器	高坏	-	-	-	棕	破者：赤色粒子	良	内：精神性工具でミキキ、円形にくりぬき	—
64	石数	265	土器器	高坏	-	-	-	明褐色	破者：赤色粒子	不良	内：ナデ、外：ケズリ	反転
65	石数	674	土器器	高坏	-	-	-	棕	破者：赤色粒子	良	内：精神性工具でミキキ、外：ケズリ柱状模様(削りぬき)	—
66	石数	131	土器器	高台付坏	-	-	(9.4)	内：黑 外：橙	破者：赤色、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
67	石数	628	土器器	台付更	-	-	(7.4)	棕	破者：赤、白色、砂粒子	良	内：—	—
68	石数	465	土器器	高台付坏	-	-	(7.0)	褐色	破者：赤、白色粒子	良	内：洞窟	反転
69	石数	694	土器器	坏	-	-	4.0	棕	破者：赤、砂粒子	良	内、外：ナデ	反転
70	石数	528	土器器	坏	(31.0)	-	-	褐色	破者：赤、砂粒子、金雲母	良	内、外：ロクロナダ、ハケ調整	反転
71	石数	571	土器器	坏	(27.0)	-	-	褐色	破者：赤、砂粒子、金雲母	良	内、外：二層構造ナダ、ハケ調整	反転
72	石数	103,104	土器器	更	-	-	8.0	褐色	破者：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ハケ調整、外：ナデ調査不明瞭、底板：ナデ、本底板	—
73	石数	421	土器器	更	-	-	(7.6)	内：暗 外：暗褐色	破者：赤、白色、砂粒子、金雲母	良	内、外：ナデ、切り	反転
74	石数	481	土器器	更	-	-	(7.8)	棕	破者：赤、白色、砂粒子	良	内、外：ナデ、赤切り	反転
75	石数	624	破底器	壳	(20.2)	-	-	灰	破者：白色粒子、小石	良	内、外：ロクロナダ	反転
76	石数	645	破底器	壳	(18.4)	-	-	灰	破者：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転
77	石数	282	破底器	壳	(23.2)	-	-	灰	破者：白、白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転
78	石数	647	研磨器	破	-	-	-	灰	破者：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転
79	石数	226,289	研磨器	高台付坏	-	-	-	灰白	破者	良	内、外：ロクロナダ、赤切り	—
80	石数	64	研磨器	壳	-	-	(12.2)	灰	破者：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転
81	石数	317	研磨器	高台付坏	-	-	(8.2)	灰	破者：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転
82	石数	564	研磨器	高台付坏	-	-	(8.2)	灰白	破者：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転
83	石数	504	研磨器	壳	-	-	-	灰	破者：白、黑色粒子	良	内、外：ロクロナダ	—
84	石数	229	研磨器	壳	-	-	-	灰	破者：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	—
85	石数	—55	研磨器	壳	-	-	-	灰	破者：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	—
86	石数	642	研磨器	壳	-	-	-	灰	破者：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ	—
87	石数	132	研磨器	壳	-	-	-	灰	破者：白、黑色粒子	良	内：指輪痕、輪印込み、外：タチキ	—
88	石数	479	研磨器	壳	-	-	-	灰	破者：白色粒子	良	内：ナデ、指輪痕、外：タチキ	—
89	石数	72	研磨器	壳	-	-	-	灰	破者：白色粒子、小石	良	内：タチキ、外：ケズリ	—
90	石数	368	研磨器	壳	-	-	-	灰白	破者：白、黑色粒子	良	内：ナデ、タチキ、外：タチキ	—
91	石数	532	研磨器	耳耳置	-	-	-	灰	破者：白色粒子	良	内：ナデ、タチキ、臼研付	—
92	石数	53	土器器	霞ヶカマ k	-	-	-	褐色	破者：砂粒子、金雲母	良	内、外：ハケ調整	—
93	石数	84	土器器	片口	-	-	-	内：黑 外：褐	破者：赤色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転、内照

土器觀察表 土器集中

() 内は推定値

辨別 番号	出土地点	注記	番号	種別	寸法 口径 深さ	径 厚	法 量 (cm)		色 調	胎 土	燒 度	調 整	備 考
							口徑	深度					
1	土器集中	86		土器器	坏	-	-	-	褐色	破者：砂粒子	良	内、外：ハケ調整不明瞭	—
2	土器集中	261,441		土器器	坏	(5.2)	5.2	5.6	にぶい	破者：砂粒子	不良	内、外：ヘラケズリ、底部：内面へ ラケズリ	反転
3	土器集中	511		土器器	坏	-	-	(3.4)	褐色	破者：砂粒子	不良	内：ハケ調整	反転
4	土器集中	182,215,521		土器器	高坏	12.0	-	-	棕	破者：赤色、砂粒子	良	内：ヘラケズリ	反転
5	土器集中	252		土器器	高坏	(13.0)	-	-	にぶい	破者：砂粒子	不良	内：ヘラケズリ	反転

6	土器集中	369	土器部	高坪	(14.0)	-	-	明褐色	書:赤、白、黒色粒子 審:砂粒子	不良		反転
7	土器集中	62	土器部	高坪	(18.0)	-	-	にぶい緑	書:赤色粒子	良		反転
8	土器集中	189	土器部	高坪	(24.0)	-	-	黄褐色	書:赤色粒子	良	内:青文、外:ケズリ	反転
9	土器集中	168	土器部	高坪	(23.0)	-	-	黄褐色	書:赤色粒子	良		反転
10	土器集中	221	土器部	高坪	-	-	-	にぶい緑	書:赤色、砂粒子	良	外:ケズリ	反転
11	土器集中	179	土器部	高坪	-	-	-	黄	書:赤色、砂粒子	不良		反転
12	土器集中	222	土器部	谷台	-	-	-	にぶい緑	書:赤色、砂粒子	良	内:ナダ、外:ミガキ後ハケ調整 円孔2ヶ所	反転
13	土器集中	159	土器部	高坪	-	-	(9.0)	にぶい緑	書:赤色、砂粒子	不良	円孔1ヶ所	反転
14	土器集中	4	土器部	高坪	-	-	(13.0)	にぶい緑	書:赤色、砂粒子	不良	円孔1ヶ所	反転
15	土器集中	459	土器部	高坪	-	-	-	緑	書:赤色、砂粒子	不良	内、外:ナダ、円孔2ヶ所	反転
16	土器集中	199	土器部	凸坪	-	-	(12.0)	褐色	書:赤色粒子	良	内、外:ナダ、円孔2ヶ所	反転
17	土器集中	93	土器部	S字型	(13.0)	-	-	緑	書:砂粒子	不良	外:ハケ調整	反転
18	土器集中	514	土器部	S字型	(15.0)	-	-	にぶい緑	書:砂粒子	良	内:ハケ調整、外:口縫部の継 上に撻状工具による通路刺痕	反転
19	土器集中	397	土器部	S字型	(14.0)	-	-	緑	書:砂粒子、苔母	不良	外:ハケ調整	反転
20	土器集中	171	土器部	S字型	(18.0)	-	-	にぶい緑	書:赤色、砂粒子	不良	外:口縫部の継上に撻状工具に よる通路刺痕	反転
21	土器集中	426	土器部	S字型	(17.0)	-	-	褐色	書:砂粒子、苔母	不良	外:ハケ調整	反転
22	土器集中	85	土器部	S字型	-	-	-	にぶい緑	書:赤色、砂粒子	不良	外:口縫部の継上に工具による 網状	反転
23	土器集中	272	土器部	S字型	(16.0)	-	-	黄褐色	書:砂粒子	不良	内:ハケ調整、外:口縫部の継 上に撻状工具による通路刺痕	反転
24	土器集中	407	土器部	S字型	-	-	(9.0)	緑	書:砂粒子	良	内:苔母	反転
25	土器集中	212	土器部	S字型	-	-	(10.0)	にぶい緑	書:砂粒子	良	内:苔母	反転
26	土器集中	209, 255	土器部	S字型	-	-	(10.0)	褐色	書:赤色、砂粒子、石英	良	内:指標底	反転
27	土器集中	330	土器部	S字型	-	-	(9.0)	緑	書:砂粒子	良		反転
28	土器集中	274	土器部	S字型	-	-	(10.0)	にぶい緑	書:砂粒子	良		反転
29	土器集中	10	土器部	S字型	-	-	(8.0)	にぶい緑	書:砂粒子	良		反転
30	土器集中	150	土器部	S字型	-	-	(10.0)	緑	書:砂粒子、苔母	不良		反転
31	土器集中	251	土器部	S字型	-	-	(9.0)	緑	書:砂粒子	不良	内:ナダ	反転
32	土器集中	167	土器部	安	(15.0)	-	-	緑	書:赤色、砂粒子	良		反転
33	土器集中	321	土器部	有肩口縫	(16.0)	-	-	にぶい緑	書:赤色粒子	良	内、外:ナダ	反転
34	土器集中	363	土器部	垂	(14.0)	-	-	緑	書:砂粒子	不良	外:ハケ調整	反転
35	土器集中	362	土器部	更	(17.0)	-	-	黄褐色	書:砂粒子	良	内:ハケ調整不明確、外:ハケ調 整	反転
36	土器集中	279	土器部	亞	-	-	-	にぶい緑	書:砂粒子	良	内:ハケナダリ、外:ハケ調整不 明確	反転
37	土器集中	473	土器部	昔	-	-	-	内:黄褐色 外:緑	書:赤色、砂粒子	不良	外:ナダ	-
38	土器集中	131	土器部	更	(22.0)	-	-	明褐色	書:砂粒子	良	内、外:ハケ調整	反転
39	土器集中	366	土器部	台付型	-	-	-	内:暗褐色 外:赤褐色	書:赤色、砂粒子	良	内:ハケ調整、外:ハケ調整不明 確	反転
40	土器集中	339	土器部	台付型	-	-	-	黄褐色	書:赤色粒子	良	内:指標底、外:ナダ	反転
41	土器集中	273	土器部	台付型	-	-	-	内:暗褐色 外:緑	書:砂粒子	良	内、外:ナダ	反転
42	土器集中	312	土器部	台付型	-	-	-	にぶい緑	書:砂粒子	不良	外:ハケ調整不明確	反転
43	土器集中	126	土器部	台付型	-	-	-	内:黄褐色 外:赤褐色	書:赤色、砂粒子	良	内:指標底、外:ハケ調整	反転
44	土器集中	455	土器部	台付型	-	-	-	赤褐色	書:赤色、砂粒子	良	内:ナダ、外:ハラケズリ	反転
45	土器集中	348	土器部	台付型	-	-	-	緑	書:赤色、砂粒子	良	内:ナダ、外:ケズリ	-
46	土器集中	238	土器部	台付型	-	-	-	黄褐色	書:赤色、砂粒子	良	内:ナダ、外:ハケ調整	反転
47	土器集中	33	土器部	台付型	-	-	-	黄褐色	書:砂粒子	不良		反転
48	土器集中	198	土器部	台付型	-	-	-	にぶい緑	書:砂粒子	良	内:ナダ、指標底、外:ハケ調 整ケズリ	反転
49	土器集中	30	土器部	台付型 (ミニ ナダ?)	-	-	3.9	褐色	書:赤色、砂粒子	良	内:ナダ、外:指標底	-
50	土器集中	195	土器部	台付型	-	-	(6.0)	灰	書:赤色、砂粒子	良	内、外:ナダ	反転
51	土器集中	292	土器部	台付型	-	-	(6.0)	黄褐色	書:赤色、砂粒子	良	内:ナダ、外:ハラケズリ	反転
52	土器集中	6	土器部	台付型	-	-	(6.0)	褐色	書:砂粒子	良	内、外:ハケ調整不明確	反転
53	土器集中	359	土器部	台付型	-	-	9.0	黄褐色	書:赤色、砂粒子	良	内、外:ナダ	反転
54	土器集中	192	土器部	台付型	-	-	(7.0)	暗褐色	書:砂粒子	不良	内:指標底、外:ハラケズリ	反転
55	土器集中	137	土器部	台付型	-	-	(7.0)	内:黄褐色 外:緑	書:赤色、砂粒子	不良	内:指標底、外:ハラケズリ	反転
56	土器集中	220	土器部	台付型	-	-	(8.0)	内:暗褐色 外:黄褐色	書:砂粒子	良	内:指標底、外:ハケ調整	反転
57	土器集中	74, 75	土器部	台付型	-	-	8.0	赤褐色	書:赤色、砂粒子	良	内:指標底、外:ハケ調整	反転
58	土器集中	110	土器部	台付型	-	-	(8.5)	赤褐色	書:赤色、砂粒子	良	内:指標底、外:ハケ調整	反転

59	土器集中	129	土器部	台付甕	—	—	(12.0)	に高い壁	審：砂粒子	良	内：外；ナデ、ハケ調整不明瞭	反転
60	土器集中	73	土器部	台付甕	—	—	(10.0)	に高い壁	審：赤色、砂粒子	不良	内：ナデ	反転
61	土器集中	204	土器部	甕	—	—	(5.0)	褐色	審：赤色、砂粒子、雲母	不良	外：ハケ調整不明瞭	反転
62	土器集中	536	土器部	甕	—	—	6.8	内：黒褐色 外：褐色	審：赤色、砂粒子	不良	内：工具痕、外：ハケ調整、糸切り	反転
63	土器集中	9	土器部	甕	—	—	(8.0)	に高い壁	審：赤色、砂粒子	良	内：ナデ、外：ケズリ	反転
64	土器集中	44	土器部	甕	—	—	(4.8)	に高い壁	審：砂粒子	良	内：瓶底ハケ調整、外：ケズリ	反転
65	土器集中	284	土器部	甕	—	—	(8.0)	内：灰褐色 外：に高い壁	審：赤色、砂粒子	不良	内：ナデ、外：ケズリ	反転
66	土器集中	317	土器部	甕	—	—	(8.0)	褐色	審：赤色、砂粒子	良	内：ハケ調整	反転
67	土器集中	503,506	土器部	甕	—	—	(16.0)	内：黒褐色 外：褐色	審：砂粒子	良	内：ハケ調整、外：ケズリ、木素痕	反転
68	土器集中	4351	土器部	甕	—	—	(16.0)	壁	審：砂粒子	良	内：外；ナデ	反転
69	土器集中	305	土器部	甕	—	—	(12.5)	に高い壁	審：赤色、砂粒子	不良	内：工具痕、外：ナデ	反転

土器觀察表 遺構外

() 内は推定値

探査番号	出土地点	注記番号	種類	器形	法 直 (cm)			色 調	施 土	焼成	調 整	備 考
					口径	高さ	底径					
1	遺構外	1074	土器部	甕	13.0	—	—	に高い壁	審：赤色、砂粒子	不良		反転
2	遺構外	2043	土器部	甕	(24.0)	—	—	に高い壁	審：赤、白、黒色粒子	良	内、外；ハケ調整	反転
3	遺構外	782	土器部	甕	—	—	5.2	褐色	審：砂粒子	良	内：泥膜痕、外：ケズリ	反転
4	遺構外	237	土器部	甕	—	—	3.4	壁	審：赤色粒子	良	外：ハケ調整、口縁の付け根、瓶底ふくらみ部分に赤彩斑存、円孔1ヶ所	—
5	遺構外	1298	土器部	甕	—	—	(12.0)	に高い赤褐色	審：砂粒子、雲母	良	外：ハケ調整後ナド、木素痕	反転
6	遺構外	523	土器部	甕	—	—	7.2	内：褐、 外：黄斑	審：赤、黒色、砂粒子、金属質	不良	内：ハケ調整、木素痕	反転
7	遺構外	838	土器部	甕	—	—	7.0	内：青褐色 外：に高い	審：砂粒子、石英	良		反転
8	遺構外	2053	土器部	甕	—	—	7.8	明褐色	審：赤色、砂粒子、石英	不良	内：ロクロナデ	反転
9	遺構外	987	土器部	甕	—	—	(16.4)	褐色	審：赤、砂粒子	良	外：ケズリ、木素痕	反転
10	遺構外	2055,2056	土器部	甕	(12.4)	3.1	(8.8)	實底	審：赤色粒子	良	内、外；ナデ	反転
11	遺構外	1411	土器部	高台付甕	—	—	(8.0)	に高い壁	織密：赤色粒子	良	内：暗赤、外：ヘラケズリ、割り出	反転
12	遺構外	2280	土器部	高台付甕	—	—	9.2	甕	織密：赤、白色、砂粒子	良	外：ハラケズリ	反転
13	遺構外	1742,1747	土器部	高台付甕	(17.4)	6.8	(8.6)	甕	織密：赤色粒子	良	割り出し高台	反転
14	遺構外	2157	土器部	甕	11.4	4.6	7.7	褐色	織密：赤色粒子	良	内：埋文(花弁模)、外：ケズリ	反転
15	遺構外	2295	土器部	甕	11.9	5.2	7.0	に高い赤褐色	織密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナデ、ヘラケズリ	—
16	遺構外	2314	土器部	甕	11.6	4.7	6.6	褐色	織密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、外：ナデ、ヘラケズリ 糸切り	—
17	遺構外	2307	土器部	甕	12.1	4.7	7.4	褐色	織密：赤色粒子	良	内：埋文不明瞭、外：ロクロナデ ヘタケズリ	—
18	遺構外	2282	土器部	甕	12.5	4.9	7.4	壁	織密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナデ、ヘラケズリ 底部：ヘラケズリ	—
19	遺構外	2247,2281	土器部	甕	13.3	5.3	7.6	甕	織密：赤、白色粒子	良	内：埋文(花弁模)、外：ミガキ	—
20	遺構外	2324	土器部	甕	(12.2)	5.2	7.0	甕	織密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、外：ロクロナデ、ヘラケズリ	反転
21	遺構外	2311	土器部	甕	—	—	(7.6)	明褐色	織密：赤、白色粒子	良	内：暗文、外：ロクロナデ	反転
22	遺構外	2256,2264	土器部	甕	(12.4)	4.2	(7.4)	明褐色	織密：赤、白色粒子	不良	内：暗文、外：ナデ	反転
23	遺構外	2251	土器部	甕	12.2	5.1	7.3	甕	織密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナデ、ヘラケズリ 回転粒子	—
24	遺構外	2065	土器部	甕	(11.1)	4.4	5.4	甕	織密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナデ、回転糸切り後 ヘラケズリ	反転
25	遺構外	2242	土器部	甕	5.7	5.6	7.0	甕	織密：赤、白色粒子	良	内：暗文(吹抜模)、外：ヘラケズリ 糸切り	—
26	遺構外	2255	土器部	甕	(11.6)	4.9	7.0	褐色	織密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナデ、ヘラケズリ 糸切り	反転
27	遺構外	2266	土器部	甕	12.3	4.9	7.2	甕	織密：赤、黑色粒子	良	内：口縁スリ付付(2ヶ所)、ナデ 糸切り後ヘラケズリ	—
28	遺構外	2243	土器部	甕	(10.6)	4.6	6.4	褐色	織密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ヘラケズリ後ナド 糸切り	反転
29	遺構外	431	土器部	甕	11.8	4.3	5.2	甕	織密：赤、黑色粒子多見	良	内：暗文(花弁模)、外：ロクロナ 糸切り	—
30	遺構外	1965	土器部	甕	—	—	7.0	内：黑 外：褐色	織密：赤、白色、砂粒子	良	内：暗文、外：ナデ、ヘラケズリ 頭輪糸切り後周辺部ケズリ	反転、内黒
31	遺構外	2206	土器部	甕	—	—	6.4	甕	織密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ヘラケズリ、回転糸 切り後周辺部ヘラケズリ	反転

32	造樹外	1777	土師器	坏	(10.8)	4.5	5.2	暗褐色	穀密：赤、白色、砂粒子	良	内：暗文、外：ヘラケズリ、赤切り 不明瞭	瓦版
33	造樹外	2265,2313	土師器	坏	(12.2)	5.0	7.2	棕	穀密：赤色粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ロクロナダ 糊板系切り不明瞭後部混褐色ヘラ ケズリ	反転
34	造樹外	2254	土師器	坏	12.3	5.0	6.8	明褐色	穀密：赤色粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ロクロナダ ヘラケズリ	一
35	造樹外	1350	土師器	坏	(13.0)	4.8	7.9	明褐色	穀密：赤色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ、ヘラケズ リ、底部：ヘラケズリ	反転
36	造樹外	1644	土師器	坏	12.6	5.7	7.5	棕	穀密：赤色粒子	良	内：暗文、ナダ、外：ナダ、ヘラケズ リ、底部：ヘラケズリ	一
37	造樹外	1412,1658	土師器	坏	(12.2)	4.5	(6.0)	褐色	穀密：赤色、砂粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ヘラケズリ 底部：ヘラケズリ	反転
38	造樹外	1604,1931	土師器	坏	(18.0)	6.0	(10.0)	棕	穀密：赤、黑色粒子	良	内：暗文、外：ロクロナダ、外：ロクロ ナダ	反転
39	造樹外	2228,2320	土師器	坏	(12.5)	—	—	棕	穀密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナダ	反転
40	造樹外	2202,	土師器	坏	(12.4)	4.9	(8.0)	棕	穀密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナダ、糊板系切り後 部混褐色ヘラケズリ	反転
41	造樹外	2306,	土師器	坏	12.2	—	—	明褐色	穀密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナダ、ヘラケズリ	一
42	造樹外	1444	土師器	坏	—	—	5.0	明褐色	穀密：赤色粒子	良	内：暗文(花瓶)、外：ロクロナダ ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	瓦版
43	造樹外	1751	土師器	坏	—	—	(5.8)	棕	穀密：赤色粒子	良	内：ナダ、外：ナダ、ヘラケズリ 糊板系切り後部混褐色ヘラケズリ	反転
44	造樹外	1398	土師器	坏	(11.4)	4.3	(5.6)	棕	穀密：赤、白色粒子	良	内：暗文、外：ナダ、ヘラケズリ 糸切り	反転
45	造樹外	2300	土師器	坏	11.8	4.7	7.3	棕	穀密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナダ、ヘラケズリ 糊板系糸切り後部ヘラケズリ	一
46	造樹外	2252,2263	土師器	坏	11.9	4.8	7.5	棕	穀密：赤、白、黑色粒子	良	内：暗文、外：ロクロナダ、ヘラケ ズリ	一
47	造樹外	1900,1901	土師器	坏	11.2	4.7	7.4	棕	穀密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナダ、ヘラケズリ 糊板系糸切り後部ヘラケズリ	一
48	造樹外	2270	土師器	坏	10.7	4.6	6.6	褐色	穀密：赤、黑色粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ナダ、ヘラケ ズリ、糊板系糸切り後部ヘラケズリ	一
49	造樹外	1533	土師器	坏	11.3	4.2	7.0	棕	穀密：赤、白色、砂粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ヘラケズリ 糸切り	一
50	造樹外	2269	土師器	坏	(11.6)	4.9	6.2	暗褐色	穀密：赤、白色、砂粒子	良	内：暗文、外：ロクロナダ、ヘラケ ズリ、糸切り	反転
51	造樹外	2330	土師器	坏	12.0	4.5	7.0	棕	穀密：赤、白色粒子	良	内：暗文不明瞭、外：ヘラケズリ	反転
52	造樹外	1641	土師器	坏	(11.6)	3.3	(6.0)	棕	穀密：赤、白色粒子	良	内：暗文、外：ナダ、ヘラケズリ 糊板系糸切り後部ヘラケズリ	反転
53	造樹外	1527,	土師器	坏	—	—	(7.6)	棕	穀密：赤、白色、砂粒子	良	内：暗文、外：ヘラケズリ、糸切り	反転
54	造樹外	1590,1591	土師器	坏	10.6	3.8	5.9	棕	穀密：赤色粒子	良	外：ナダ、底部：ヘラケズリ	反転
55	造樹外	1696	土師器	坏	(10.2)	4.4	4.8	棕	穀密：赤色粒子	良	内：ナダ、外：ロクロナダ	反転
56	造樹外	1699	土師器	坏	(11.4)	3.7	5.2	棕	穀密：赤、砂粒子	良	内：外：ナダ、糊板系切り後部ヘラ ケズリ	反転
57	造樹外	2011	土師器	坏	(11.1)	4.7	(7.0)	棕	穀密：赤色粒子	良	内、外：ナダ、底部：ヘラケズリ	反転
58	造樹外	1685	土師器	坏	10.7	4.5	5.1	棕	穀密：赤色粒子	良	内：ナダ、外：ヘラケズリ、糸切り	一
59	造樹外	1771	土師器	坏	(11.5)	4.3	6.0	明褐色	穀密：砂粒子	良	内：ナダ、外：ヘラケズリ、糊板系 糸切り後部ヘラケズリ	反転
60	造樹外	2253	土師器	坏	(11.4)	4.1	7.0	棕	穀密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、下部：ヘラケズリ 糸切り	反転
61	造樹外	1332	土師器	坏	11.3	4.1	6.7	棕	穀密：赤、白色粒子	良	内：ロクロナダ、外：ロクロナダ ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	一
62	造樹外	2346	土師器	坏	10.7	4.4	5.5	内、外：褐色 (外一部焼成 ムラ)	穀密	良	内：ロクロナダ、外：ナダ、ヘラケ ズリ	一
63	造樹外	2070,2088	土師器	坏	(11.4)	4.5	(6.2)	棕	穀密：赤、白色、砂粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ、糸切 り後部混褐色ヘラケズリ	反転
64	造樹外	2079	土師器	坏	(11.4)	4.5	7.2	棕	穀密：赤、砂粒子	良	外：ナダ、ヘラケズリ	反転
65	造樹外	2058	土師器	坏	(11.2)	4.6	6.5	棕	穀密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ	反転
66	造樹外	2249	土師器	坏	11.8	4.6	7.2	黄褐	穀密：赤色粒子	良	内：ナダ、外：ロクロナダ、ヘラケ ズリ、糊板系糸切り後部ヘラケズリ	一
67	造樹外	2229,2296	土師器	坏	12.3	5.4	7.0	棕	穀密：赤、白色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ	一
68	造樹外	2303	土師器	坏	(12.0)	4.6	7.0	にぼい棕	穀密：赤、白、褐色粒子	良	外：ロクロナダ、下部：ヘラケズリ	瓦版
69	造樹外	一透	土師器	坏	11.0	4.8	6.0	棕、褐色	穀密：赤、白、褐色粒子	良	外：ロクロナダ、下部：ヘラケズリ	反転
70	造樹外	1372	土師器	坏	12.5	5.2	7.0	赤褐色	穀密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ	一
71	造樹外	2022,2025	土師器	坏	(12.6)	4.3	6.8	内：黒 外：棕	穀密：赤、白色、砂粒子	良	外：ロクロナダ、底部：ヘラケズリ	反転、内黒

72	造樹外	2174	土師器	坏	(11.7)	4.6	(7.4)	櫻	織密：赤色粒子	良	内：ナチュラル：ロコナダ、ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
73	造樹外	2092	土師器	坏	(10.6)	4.2	(6.2)	櫻	織密：赤色、砂粒子	良	内：ナチュラル：ナチュラル、ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
74	造樹外	2295	土師器	坏	(11.2)	4.5	(7.0)	褐色	密：赤、白色、砂粒子	良	外：ヘラケズリ	反転
75	造樹外	2018	土師器	坏	(11.0)	4.6	(6.4)	褐色	織密：赤、白色粒子	良	内：ナチュラル：ナチュラル、ヘラケズリ	反転
76	造樹外	1566	土師器	坏	(12.6)	4.4	(4.4)	赤褐色	織密：赤色、砂粒子	良	内：ナチュラル：ナチュラル、ヘラケズリ	反転
77	造樹外	2318	土師器	坏	12.0	4.7	(7.8)	明褐色	織密：赤色粒子	良	内：ナチュラル：ナチュラル、ヘラケズリ	—
78	造樹外	2108,2113	土師器	坏	(12.0)	4.1	(5.6)	櫻	織密：赤色、砂粒子	良	内：ナチュラル：ナチュラル、ヘラケズリ	反転
79	造樹外	1247	土師器	坏	—	—	7.0	櫻	織密：赤色粒子	良	内、外：ナチュラル、底部：ヘラケズリ	反転
80	造樹外	1757,1758	土師器	坏	—	—	7.6	明褐色	織密：赤色粒子	良	内：ナチュラル：ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
81	造樹外	1791,1794	土師器	坏	—	—	7.2	明褐色	織密	良	内：ナチュラル：ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
82	造樹外	1572,1778	土師器	坏	10.5	4.4	6.0	に赤褐色	織密：赤色、砂粒子	良	内：ナチュラル：ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	—
83	造樹外	1728	土師器	坏	(11.2)	4.0	5.8	櫻	織密：赤、白色、砂粒子	良	外：ナチュラル：ナチュラル、ヘラケズリ	反転
84	造樹外	1752,1756	土師器	坏	(11.0)	4.5	6.8	櫻	織密：赤色粒子	良	内：ナチュラル：ロコナダ、底部：ヘラケズリ	反転
85	造樹外	2134	土師器	坏	(11.5)	4.6	6.4	内：明褐色 外：櫻	織密：赤色粒子	良	内、外：ナチュラル、底部：ヘラケズリ	反転
86	造樹外	1482	土師器	坏	(12.4)	5.0	5.5	櫻	織密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ、ケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
87	造樹外	1562,1769	土師器	坏	(11.8)	4.8	6.0	明褐色	密：赤、白色、砂粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ、赤切	反転
88	造樹外	1362,1370,1371	土師器	坏	(11.8)	4.8	6.8	内：褐色 外：黑	密：赤色、砂粒子	良	外：ナチュラル、ヘラケズリ、赤切	反転
89	造樹外	2287	土師器	坏	11.4	4.8	6.4	内：褐色 外：暗褐色	織密：赤色、砂粒子	良	内：ミキ半、外：ロクロナダ、ヘラケズリ、赤切	—
90	造樹外	1394	土師器	坏	(11.6)	3.9	(5.2)	櫻	織密：赤、白色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ、赤切	反転
91	造樹外	2149	土師器	坏	(12.0)	4.7	(6.0)	櫻	織密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ不明確、底部：ヘラケズリ	反転
92	造樹外	833	土師器	坏	13.6	4.0	6.8	櫻	密：赤色、砂粒子	良	—	—
93	造樹外	2268,2273	土師器	坏	15.6	6.5	9.4	櫻	織密：赤、白色、砂粒子	良	外：ヘラケズリ、赤切	反転
94	造樹外	1681,1682	土師器	坏	(14.8)	5.8	7.8	櫻	織密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ、赤切	反転
95	造樹外	2123	土師器	坏	—	—	7.6	明褐色	織密	良	内：ナチュラル、外：ナチュラル、ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
96	造樹外	2292	土師器	坏	—	—	6.4	櫻	織密：赤、白色、砂粒子	良	外：ヘラケズリ、赤切	反転
97	造樹外	2278	土師器	坏	—	—	6.5	櫻	織密：赤、白色、砂粒子	良	外：ナチュラル、赤切	反転
98	造樹外	1744	土師器	坏	—	—	5.0	に赤	織密：赤色粒子	良	内：ナチュラル、外：ナチュラル、ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
99	造樹外	1026,1028,1029,1030	土師器	坏	—	—	5.5	赤褐色	織密：赤色、砂粒子	良	内：ナチュラル、外：ナチュラル、ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
100	造樹外	2222	土師器	坏	10.3	4.8	6.6	櫻	織密：赤、白色粒子	良	赤切	—
101	造樹外	2239,2240	土師器	坏	—	—	6.4	褐色	織密：赤、白色、砂粒子	良	内：ロクロナダ	—
102	造樹外	2334	土師器	坏	(6.8)	1.9	(5.2)	褐色	織密：赤、白色、砂粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ	反転
103	造樹外	1450	土師器	坏	(9.1)	5.3	4.4	櫻	織密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ、底部：ヘラケズリ	反転
104	造樹外	2231	土師器	坏	12.6	4.8	7.0	明褐色	織密：赤、白色、砂粒子	良	内：ミキ黄、外：ヘラケズリ	—
105	造樹外	695	土師器	坏	(14.0)	5.0	(3.3)	黃褐	織密：赤色粒子	良	外：ナチュラル	反転
106	造樹外	1732	土師器	坏	(12.0)	3.9	5.8	櫻	織密：赤、白色、砂粒子	良	外：ロクロナダ、ヘラケズリ	反転
107	造樹外	1670,1684,1697	祇窯	高台付坏	(14.0)	8.4	7.2	灰	織密：砂粒子	良	外：ロクロナダ、底部：ヘラケズリ、付高台	反転
108	造樹外	2331	祇窯	高台付坏	(12.6)	4.1	9.2	灰	織密：白色粒子	良	内、外：ロクロナダ、底部：ロクロナダ丸底、赤切、削り出し高台	反転
109	造樹外	478	陶器	陶	—	—	5.3	浅黄褐	織密	良	内、外：ナチュラル	—
110	造樹外	1675,1976,1977	土師器	陶	(16.2)	5.5	—	櫻	織密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ、底部：ヘラケズリ	反転
111	造樹外	1484	土師器	陶	17.4	—	—	櫻	織密：赤色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転
112	造樹外	1276	土師器	陶	—	—	—	櫻	織密：赤、白、黑色粒子	良	内：ロクロナダ、外：ロクロナダ不明確	反転
113	造樹外	779	土師器	陶	(9.0)	—	—	櫻	密：砂粒子	不良	内、外：ロクロナダ、底部：ヘラケズリ	反転
114	造樹外	1477	土師器	陶	(16.2)	2.3	12.9	櫻	織密：赤色粒子	良	内、外：ロクロナダ、底部：ヘラケズリ	反転
115	造樹外	1703	土師器	陶	10.4	2.6	5.5	褐色	密：赤色粒子	良	内、外：ナチュラル、底部：ヘラケズリ	—
116	造樹外	1671,1683,1711,1717 1718	土師器	陶	20.2	3.4	5.6	赤褐色	織密：赤、白色、砂粒子	良	外：ロクロナダ、底部：ヘラケズリ	—
117	造樹外	1531	土師器	陶	(15.8)	1.9	11.6	櫻	織密：赤色粒子	良	底部：ヘラケズリ	反転

118	遺物外	633	土師器	耳豆	3.8	1.4	4.4	黄橙	織密：赤、白、黑色粒子 密：赤色、砂粒子	良	織密：ケツリ 内、外：ナダ	—
119	遺物外	504	土師器	鉢	(27.0)	—	—	に赤い縞	密：赤色、砂粒子	不良	内、外：ナダ	反転
120	遺物外	2227.2257.2262.2310 2312.2316.2317	土師器	鉢	17.5	7.9	(9.8)	優	密：赤色、砂粒子	良	外：ナダ、ヘラケツリ	—
121	遺物外	322	土師器	鉢	(32.6)	—	—	に赤い縞	密：赤色、砂粒子、雲母	不良	外：ナダ	反転
122	遺物外	1738.1739.1740	土師器	鉢	(18.2)	—	—	内：明褐色 外：褐色	織密：赤色粒子	良	内：暗文不明顯、外：ナダ、ヘラケツリ 目配赤切引	反転
123	遺物外	2151	土師器	鉢	—	—	11.6	に赤い縞 織密：赤	織密：赤、白、黑色粒子	不良	目配赤切引	反転
124	遺物外	2182.2284	土師器	鉢	(16.4)	7.7	9.6	暗褐色	織密：赤色、砂粒子	良	外：ヘラケツリ	反転
125	遺物外	1693	土師器	鉢	(19.2)	7.4	(16.8)	優	織密：赤色粒子	良	内：暗文、外：ナダ、ヘラケツリ 赤切引	反転
126	遺物外	1352	土師器	鉢	(24.6)	—	—	明褐色	織密：赤、白、黑色粒子	良	内：ロクロナダ、外：無剥	反転
127	遺物外	2238	土師器	鉢	(18.0)	—	—	褐	織密：赤、黑色粒子	良	—	反転
128	遺物外	1812	土師器	鉢	(16.0)	—	—	褐色	密：赤色、砂粒子、雲母	良	—	反転
129	遺物外	2100	土師器	鉢	(16.0)	—	—	明褐色	織密：赤、白、黑色粒子	良	外：ナダ	反転
130	遺物外	1126	土師器	鉢	(11.0)	—	—	に赤い縞	織密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ不等厚	反転
131	遺物外	2030	土師器	鉢	(16.0)	—	—	優	織密：赤、白、黑色粒子	良	—	反転
132	遺物外	1873	土師器	鉢	(17.0)	—	—	褐	織密：赤、白、黑色粒子	良	外：ロクロナダ不等厚	反転
133	遺物外	1255	土師器	高炉	—	—	—	優	織密：赤色粒子	良	内：指痕脈、外：ナダ、ヘラケツリ	反転
134	遺物外	1165	土師器	高炉	—	—	—	優	織密：赤色粒子	良	内：指痕脈、ナダ、外：ケツリ	反転
135	遺物外	1624.1625.1627.1455	土師器	小型盤	5.8	4.9	3.8	優	織密：赤色粒子	良	外：ロクロナダ	—
136	遺物外	1164	須恵器	甕	(44.2)	—	—	黒褐色	密：砂粒子、小石	良	内：ケツリ、鶴喰脈、外：ロクロナダ、口縁粗粒部ヘラケツリ	反転
137	遺物外	992	須恵器	甕	—	—	(16.0)	灰	織密：砂粒子	良	内：ナダ、需要不明顯、底部：ケツリ、底面が凹凸有	反転
138	遺物外	2260	灰釉	甕	—	—	(12.0)	灰	密：白色粒子	良	—	反転
139	遺物外	1938	土師器	小型盤	(7.9)	—	—	優	織密：赤色粒子	良	内、外：ロクロナダ	反転

土器観察表 瓦

()内は推定値

標示番号	出土地点	注記番号	種別	器 形	法 製 (cm)			色 調	胎 土	被 壁	調 量	備 考
					口径	底面	底径					
1	1号土坑	5	瓦	平瓦	—	—	—	灰	密：赤色粒子少量、砂粒子	良	内面：輪目、外面：布目	
2	1号土坑	13	瓦	平瓦	—	—	—	灰、に赤い縞	密：赤色、砂粒子	不良	内面：布目、外面：無地	
3	1号土坑	9	瓦	丸瓦	—	—	—	に赤い縞	密：赤、黑色、砂粒子	良	外面：輪目	
4	1号土坑	6	瓦	平瓦	—	—	—	灰	密：赤色、砂粒子	良	内面：布目、外面：無地	
5	2号土坑	218	瓦	平瓦	—	—	—	に赤い縞	密：赤色、砂粒子	良	内面：輪目	
6	3号土坑	154	瓦	丸瓦	—	—	—	灰	織密：赤色粒子	良	外面：布目	
7	3号土坑	163	瓦	丸瓦	—	—	—	優	密：赤色粒子	良	内面：布目	
8	3号土坑	206	瓦	丸瓦	—	—	—	褐色	織密：赤色、砂粒子	良	内面：布目	
9	1号龜石	2	瓦	平瓦	—	—	—	灰	密：赤色、砂粒子	良	内面：輪目	
10	1号龜	326	瓦	平瓦	—	—	—	褐色	密：砂粒子	良	内面：輪目、外面：布目	
11	1号窯	528	瓦	平瓦	—	—	—	灰	密：白色粒子	良	内面：輪目、外面：布目不明瞭	
12	1号窯	—1話	瓦	平瓦	—	—	—	灰	織密：白色粒子	良	外面：輪目、ヘラ削り	
13	1号窯	18	瓦	平瓦	—	—	—	に赤い縞	密：砂粒子	良	内面：輪、外面：布目	
14	1号窯	326	瓦	平瓦	—	—	—	明褐色	密：白、砂粒子	良	内面：輪目、外面：布目	
15	1号窯	81	瓦	平瓦	—	—	—	灰	密：混色、砂粒子	良	外面：奇目	
16	1号窯	22	瓦	平瓦	—	—	—	褐色	織密	良	外面：布目	
17	1号窯	311	瓦	平瓦	—	—	—	黃橙	密：赤、黑色、砂粒子	良		
18	1号窯	236	瓦	平瓦	—	—	—	内：明褐色 外：輪目	密：赤色、砂粒子	良	内面：輪目、外面：布目	
19	1号窯	516	瓦	平瓦	—	—	—	明褐色	密：赤、黑色粒子、砂粒子多量	良	内面：輪目、外面：布目	
20	1号窯	7	瓦	平瓦	—	—	—	灰	密：砂粒子	良	内面：輪目、外面：布目	
21	1号窯	291	瓦	平瓦	—	—	—	赤褐色、黒	密：赤色粒子、砂粒子多量	良	内面：輪目、外面：布目	
22	1号窯	331	瓦	平瓦	—	—	—	明褐色	密：砂粒子	良	内面：輪目、外面：布目	
23	1号窯	149	瓦	平瓦	—	—	—	内：優 外：褐色	密	良	内面：輪目、外面：布目	
24	1号窯	554	瓦	平瓦	—	—	—	に赤い縞	密：赤色粒子	良	内面：輪目	
25	1号窯	531	瓦	平瓦	—	—	—	赤褐色	密：赤色、砂粒子	良	内面：輪目	
26	1号窯	535	瓦	平瓦	—	—	—	に赤い縞	密：赤色、砂粒子	不良	内面：輪目	
27	1号窯	21	瓦	平瓦	—	—	—	褐色	織密：黒色粒子	不良	内面：輪目、工具痕、外面：布目	
28	1号窯	223	瓦	平瓦	—	—	—	優	織密：砂粒子少量	良	外面：布目	
29	1号窯	147	瓦	平瓦	—	—	—	褐色	密：砂粒子	不良	内面：輪目、外面：布目	
30	1号窯	423	瓦	平瓦	—	—	—	灰	密：黑色粒子	良	外面：布目	
31	1号窯	328	瓦	平瓦	—	—	—	灰	織密：赤色、砂粒子	良	内面：輪目、ヘラ削り	
32	1号窯	23	瓦	平瓦	—	—	—	明褐色	密：砂粒子	良	外面：布目	
33	1号窯	392	瓦	丸瓦	—	—	—	灰	織密：砂粒子少量	良	内面：輪目、外面：削り底	
34	1号窯	97	瓦	丸瓦	—	—	—	灰	織密：赤、黑色粒子少量	良	内面：布目、ヘラ削り	

35	2号指	65	瓦	平瓦	-	-	-	輕	審：赤色，砂粒子	不良	内面：純白，外側：杏目	
36	2号指	989	瓦	平瓦	-	-	-	にいわ	審：赤色，砂粒子	良	内面：純白	
37	石敢	20	瓦	平瓦	-	-	-	輕	審：砂粒子	不良	内面：純白，外側：布目	
38	石敢	227	瓦	平瓦	-	-	-	貴様	審：	不良	内面：純白，外側：杏目	
39	石敢	795	瓦	平瓦	-	-	-	明褐色	審：赤色，砂粒子	不良	内面：純白，外側：杏目	
40	石敢	411	瓦	平瓦	-	-	-	赤褐色	審：砂粒子	不良	内面：純白，外側：杏目	
41	石敢	702	瓦	平瓦	-	-	-	内・灰 外・灰，赤褐色	細密：砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
42	石敢	597	瓦	平瓦	-	-	-	内・褐 外・淡褐色	細密：砂粒子	不良	内面：純白，外側：杏目	
43	石敢	711	瓦	平瓦	-	-	-	内・灰，褐色 外・灰	審：	不良	内面：杏目	
44	石敢	116	瓦	平瓦	-	-	-	灰	審：黑色，砂粒子	良	内面：純白	
45	石敢	50	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
46	石敢	19	瓦	平瓦	-	-	-	内・明褐色 外・灰	審：赤色，砂粒子	不良	内面：純白，外側：杏目	
47	石敢	991	瓦	平瓦	-	-	-	褐色	細密：砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
48	石敢	331	瓦	平瓦	-	-	-	赤褐色	審：砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
49	石敢	611	瓦	平瓦	-	-	-	鐵	審：赤色，砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
50	石敢	486	瓦	平瓦	-	-	-	内・橙 外・褐色	審：赤色，砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
51	石敢	538	瓦	平瓦	-	-	-	赤褐色	審：赤色，砂粒子	良	内面：純白	
52	石敢	718	瓦	平瓦	-	-	-	灰	審：黑色，砂粒子	良	外裏：杏目	
53	石敢	531	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：黑色，砂粒子	不良	外裏：杏目	
54	石敢	381	瓦	丸瓦	-	-	-	鐵	細密：黑色，砂粒子少量	良	内面：杏目	
55	石敢	461	瓦	丸瓦	-	-	-	内・灰 外・灰，赤褐色	細密	良	内面：純白，外側：無で	有段玉縁
56	石敢	682	瓦	丸瓦	-	-	-	明褐色	細密：白色，砂粒子	良	内面：杏目	
57	石敢	432	瓦	丸瓦	-	-	-	灰，赤褐色	細密：砂粒子	良	内面：杏目	
58	石敢	44	瓦	丸瓦	-	-	-	灰	審：砂粒子	不良	内外側：無で	
59	造標外	1583	瓦	平瓦	-	-	-	明褐色	細密：砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
60	造標外	472	瓦	平瓦	-	-	-	茶褐色	細密	不良	外裏：杏目	
61	造標外	1418	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：砂粒子ごく少量	良	外裏：杏目	
62	造標外	585	瓦	平瓦	-	-	-	灰	審：半白，黑色，砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
63	造標外	534	瓦	平瓦	-	-	-	鐵	審：	良	内外側：無で	
64	造標外	724	瓦	平瓦	-	-	-	内・明褐色，黑 外・墨	審：赤色，砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
65	造標外	1269	瓦	平瓦	-	-	-	褐色	細密：外砂粒子多且	良	内面：純白，外側：杏目	
66	造標外	526	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：砂粒子少量	良	外裏：杏目へ・ラ割り	
67	造標外	1179	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：赤色，砂粒子	良	内面：杏目	
68	造標外	787	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：黑色，砂粒子	良	外裏：杏目へ・ラ割り	
69	造標外	747	瓦	平瓦	-	-	-	暗褐色	細密	良	内面：純白，外側：杏目	
70	造標外	910	瓦	平瓦	-	-	-	鐵	審：赤色，砂粒子	良	内面：純白	
71	造標外	966	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：砂粒子	良	内面：純白	
72	造標外	953	瓦	平瓦	-	-	-	褐色	審：半白，白色，砂粒子	良	内面：純白・無で	
73	造標外	813	瓦	平瓦	-	-	-	鐵	審：半白，砂粒子	良	内面：純白	
74	造標外	360	瓦	平瓦	-	-	-	鐵	審：半白，砂粒子	良	内面：純白	
75	造標外	323	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密	良	内面：純白，外側：杏目	
76	造標外	1160	瓦	平瓦	-	-	-	鐵	細密：半白，砂粒子	良	外裏：杏目	
77	造標外	300	瓦	平瓦	-	-	-	褐色	細密：黑色，砂粒子	不良	内面：純白，外側：杏目	
78	造標外	1,051	瓦	平瓦	-	-	-	鐵	審：半白，砂粒子	良	外裏：杏目	
79	造標外	320	瓦	平瓦	-	-	-	明るい灰	細密：半白，砂粒子多且	良	内外側：無で	
80	造標外	187	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：砂粒子多且	良	内面：純白，外側：杏目	
81	造標外	154	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
82	造標外	285	瓦	平瓦	-	-	-	灰	細密：砂粒子	良	内面：純白，外側：杏目	
83	造標外	464	瓦	平瓦	-	-	-	明褐色	審：半白，砂粒子	良	外裏：杏目	
84	造標外	2020	瓦	平瓦	-	-	-	灰	審：黑色，砂粒子	良	外裏：杏目	
85	造標外	1435	瓦	平瓦	-	-	-	にいわ	審：半白，砂粒子	良	内面：純白	
86	造標外	934	瓦	丸瓦	-	-	-	鐵	審：半白，砂粒子	良	内面：杏目，外側：無で	
87	造標外	1975	瓦	丸瓦	-	-	-	明るい灰	細密：半白，砂粒子	良	内面：杏目，外側：ヘラ倒り，無で	
88	造標外	1263, 1265	瓦	丸瓦	-	-	-	灰	細密：半白，砂粒子少且，黑色，砂粒子	良	内面：杏目	
89	造標外	1218	瓦	丸瓦	-	-	-	明褐色	細密	良	内面：杏目	
90	造標外	869	瓦	丸瓦	-	-	-	明るい灰	審：半白，白色，砂粒子	良	内面：杏目，外側：無で	有段玉縁
91	造標外	536	瓦	丸瓦	-	-	-	明るい灰	審：半白，砂粒子少且，白，黑色，砂粒子	良	内面：杏目	
92	造標外	1759	瓦	丸瓦	-	-	-	明褐色，にいわ	審：半白，砂粒子	良	内面：杏目	
93	造標外	1595	瓦	丸瓦	-	-	-	灰	細密：砂粒子少且	良	内面：杏目	
94	造標外	372	瓦	丸瓦	-	-	-	鐵	細密：砂粒子	良	内面：杏目	
95	造標外	363	瓦	丸瓦	-	-	-	鐵	審：半白，砂粒子	不良	内面：杏目	
96	造標外	993	瓦	丸瓦	-	-	-	灰	細密：半白，砂粒子	良	内面：杏目	

序 番 号	出土位置	注記番号	器 形	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	色 製	胎 土	材 質	備 考
1	3号房	732	打斧	9.3	4.8	1.9	11.6			ホルンフェルス	
2	2号房	1026	打斧	8.5	6.1	1.2	89.9			真世	
3	2号房	378	打斧	8.2	4.5	1.0	65.5			ホルンフェルス	
4	石敷	649	打斧	8.4	4.1	1.1	56.1			ホルンフェルス	
5	造物外	DYG-948	砾石	11.8	8.0	2.5	392			安山岩	
6	造物外	1180	砾石	9.0	14.8	4.7	916			安山岩	
7	3号房	711	くぼみ石	10.9	8.1	—	563			安山岩	
8	3号房	700	石包丁	5.2	5.6	1.0	33.2			真道	細粒角、快り
9	1号土坑	15	円錐状木製品	28.0	—	0.7	—				
10	2号土坑	31	板状木製品	37.2	4.0	0.2	—				
11	造物外	1361	帶物状土製品	3.2	5.0	4.2	—	橙	緻密		
12	造物外	1582	不明土製品	—	—	5.4	—	橙	密	外：ナメ、底部：赤切り、瓦底	
13	造物外	1668	輪軸車	(0.6)	1.8	4.0	—	褐色	密		
14	3号房	—	土製スプーン	—	—	—	—	黄褐	密	ミガキ不明確	
15	3号房	290	不明土製品	—	—	—	—	橙	密	内：ミガキ、外：ケズリ、貫通していない穴有り	
16	造物外	151	石鏡	2.3	1.4	0.4	0.67			黒曜石	
17	造物外	2343	石鏡	1.8	1.7	0.4	0.88			黒曜石	
18	造物外	2396	石鏡	1.9	1.5	0.3	0.56			黒曜石	
19	石敷	—	石鏡	2.3	2.1	0.5	2.16			黒曜石	
20	造物外	1366	石鏡	3.5	1.5	0.9	3.17			黒曜石	
21	造物外	153	?	2.3	3.2	1.0	5.6			黒曜石	

第5章 自然科学分析

第1節 道々芽木遺跡の自然科学分析

パリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

本遺跡（山梨県甲府市桜井町字道々芽木）は、甲府盆地北部の笛吹川支流である十郎川右岸、大山沢川扇状地の扇端に位置する。平成11・12年度の発掘調査では、弥生時代後期～平安時代の住居跡・溝状遺構・土坑などが検出されている。今回の発掘調査では、弥生時代後期～古墳時代前期の溝状遺構や遺物集中区、白鳳期～奈良時代の遺物などが検出されている。

今回、平安時代の溝状遺構および石敷遺構から獸齒が検出された。この試料について、種類・部位などを明らかにし、当時の動物利用に関する情報を得るために骨同定を実施する。

1. 試料

試料の採取地点は、第2号溝状遺構と石敷遺構である。第2号溝状遺構は、出土遺物等から平安時代（9世紀前半）とされ、現存長約12.0m、幅1.0～2.0m、深さ0.28～0.36mを測り、調査区を南北方向に走る。内部から多量の遺物が検出されており、今回は番号67・903の獸齒について同定を行う。

石敷遺構は、出土遺物等から平安時代（10世紀前半）とされ、現存長21.0m、幅2.10～2.60m、深さ0.2～0.5mを測り、調査区を南北方向に走る。遺構内には、5～15cmの礫が充填しており、この礫を取り除くと溝状の掘り込みが認められている。この遺構内に、小破片であるが遺物が検出されている。今回は番号267・290・498の獸齒について同定を行う。

2. 分析方法

発掘段階で出土した骨の一部の試料については、一般工作用接着剤により接合・復原する。これらについて肉眼観察を行い、その形態的特徴から種類および部位を同定する。なお、同定は、金子浩昌氏にお願いし、著名原稿として結果を頂いた。

3. 結果

道々芽木遺跡出土の馬歯

金子 浩昌

結果を表1に示す。以下、各遺構で出土した馬歯ごとに、その特徴等を記す。

(1) 第2号溝状遺構出土馬歯

・番号67

破損した右下頸臼歯片で、頬側の一部を残す破片もある。歯の部位を決定することはできないが、第3小白歯／第4小白歯(P_3/P_4)の可能性がある。5～6歳の年齢が推定される。

・番号903

左上顎第1大臼歯(M^1)である。全歯高76.32mmを計る。本遺跡内で検出された馬歯のなかでは保存の良好な標本であるが、歯根部が破損し、全歯高は概数である。3歳前後と推定される。

(2) 石敷遺構出土馬歯

・番号267

臼歯の頬側面のみを残す右上顎臼歯破片である。第1大臼歯(M^1)前後の臼歯の可能性がある。歯高は不明

表1 骨同定結果

遺構	番号	種類	部位 虹高			推定年齢	備考	
第2号 溝状遺構	67	ウマ	右	下顎骨	臼歯片	P3/P4?	不明	5~6歳 頬側面の破片有
	903	ウマ	左	上顎骨	臼歯片	M1	76.32±mm	3歳前後 歯根部破損
石敷遺構	267	ウマ	右	上顎骨	臼歯片	M1前後?	不明	5歳前後 頬側面の一部のみ
	290	ウマ	右 左	上顎骨	臼歯片	P4/M1?	不明	5歳前後 歯冠咬耗少ない
	498	ウマ		下顎骨	臼歯片	P2	50mm代	5歳未満? 頬側面の一部のみ
								歯冠咬耗進む

P: 小臼歯 M: 大臼歯

であるが、現状から推定される年齢は5歳前後であろう。

・番号290

馬歯は、2点認められる。一点は、右上顎臼歯片である。第4小白歯／第1大臼歯(P4/M1)と思われるが、破損して一部が残されるのみである。全歯高は不明である。咬耗は少ないとと思われる。5歳前後と推定される。

もう1点は、破損した左下顎第2小白歯(P2)である。頬側の一部のみである。全歯高は50mm代のように思われる。5歳未満かと推定される。

・番号498

右上顎第3小白歯／第4小白歯(P3/P4)の半ばを残すのみの破片である。今回検出された試料の中では、もっとも歯冠咬耗のすんだ標本である。全歯高は31.5mm前後。9歳位の年齢が推定される。

(3) 出土馬歯について

本遺跡から検出された馬歯は、上述の6点になるようである。いずれも破損し、ほぼ原形を残していたのは1点のみである。これらは単体の出土であったために、破損率が高くなつたのではないかと思われる。また、破損状況からみて、新しい破損箇所もあり、個々の臼歯は埋存時には、原形に近い状態であったのではないかと思われる。

平安時代の遺構から馬歯の出土する例が多い。また、本例のように一個体のまとまりがなく、点在する例も多く認められている。年齢も3歳前後、5歳未満、5歳前後、9歳前後と一様でない。本例は、石敷遺構において年齢的に近い臼歯も検出されているが、同一個体であることを推定することは難しい。溝あるいは石敷遺構との関わりをどのようにとらえるかは問題であるが、もし意図的な埋設があったとすれば、呪術的な目的も考慮されよう。馬の頭部が溝中に埋納される例もあり、水神、雨乞い信仰とのつながりも指摘されている。本例もまた平安時代の民俗信仰のなかで考えさせられる貴重な資料といえよう。

4.まとめ

溝および石敷遺構から出土した歯は、いずれも馬歯であり、意図的に埋納されたものとすれば信仰・呪術との関連が指摘された。山梨県内でも、甲府市塩部遺跡から方形周溝墓の周溝で古墳時代前期の土器とともに出土した例、また東山北遺跡の方形周溝墓から同時期の馬の出土が報告されている(村石, 1998)。本遺跡で検出された馬歯は平安時代であることから、今回はこの時代の検出例を得ることができたといえる。しかし、頭骨全部を埋納したのか、あるいは一部のみ埋納したのかなど、まだ明らかにされていない点もある。今後、周辺地域において同様な事例が蓄積されることで、本地域における平安時代の祭祀・儀礼などについて、さらに細かい検討が可能になると思われる。

引用文献

村石真澄(1998) 甲斐の馬生産の起源 —塩部遺跡SY3方形周溝墓出土のウマ歯から—、動物考古学、10, p.17-36.

第2節 道々芽木遺跡出土瓦の胎土分析

河西 学

はじめに

道々芽木遺跡は、関東山地と甲府盆地との境界部に位置している。関東山地南西に位置する八人山および大藏経寺山は安山岩質の水ヶ森火山岩類によって構成され、八人山・大藏経寺山間の斜面は、大山沢川の急傾斜の扇状地となっている。道々芽木遺跡はこの大山沢川扇状地扇端部に位置している。大山沢川扇状地扇端部は、周縁を取り巻くように流れる大山沢川下流の十郎川を境界として笛吹川沖積地（扇状地）と接している。遺跡周辺には、大坪遺跡・上土器遺跡・川田瓦窯跡など古代の土器生産遺跡が分布しており、本遺跡からは白鳳～奈良時代の瓦が出土している。ここでは、本遺跡出土瓦の産地推定を目的として胎土分析を行ったので以下に報告する。

分析試料・分析方法

分析試料は、発掘調査によって得られた平瓦3点と丸瓦2点の計5点である（第1表、第1図）。No.1とNo.4は灰色、No.2、5は褐色、No.3は褐灰色を呈する。

以下の方法で薄片を作製した。瓦試料は、切断機で3×2.5cm程度の大きさに切断し、残りの試料は保存した。瓦片試料はエボキシ樹脂を含浸させて補強し、瓦の鉛直断面切片（厚さ3mm）を切断し、岩石薄片と同じ要領で薄片を作製した。さらにフッ化水素酸蒸気でエッチングし、コバルチ亞硝酸ナトリウム飽和溶液に浸してカリ長石を黄色に染色しプレパラートとした。次に以下の方法で岩石鉱物成分のモード分析を行なった。偏光顕微鏡下において、ポイントカウンタを用い、ステージの移動ピッチを薄片長辺方向に0.33mm、短辺方向に0.4mmとし、各薄片で2,000ポイントを計測する。計数対象は、粒径0.05mm以上の岩石鉱物粒子、およびこれより細粒のマトリクス（「粘土」）部分とし、植物珪酸体はすべてマトリクスに含める。

分析結果

分析結果を第2表に示す。試料全体の砂粒子・赤褐色粒子・マトリクスの割合（粒子構成）、および砂粒子の岩石鉱物組成および重鉱物組成を第2図に示す。重鉱物組成では右側に基数を表示した。岩石組成折れ線グラフを第3図に示す。この折れ線グラフは、各岩石のポイント総数を基数とし、各岩石の構成比を示したものである。クラスター分析の樹形図を第4図に示す。クラスター分析は、折れ線グラフと同様の10種の岩石データを用いて行なった。クラスター分析での非類似度は、ユークリッド平方距離を用い、最短距離法によって算出した。第4図は、本遺跡試料、県内の瓦出土遺跡である敷島町天狗沢瓦窯跡、甲府市川田遺跡・上土器遺跡、一宮町甲斐国分寺跡、並崎市宮ノ前第2遺跡などの分析結果、および甲府盆地周辺地域の河川砂の岩石組成とを比較したもので、便宜的に1～20の番号をクラスターに付した。以下に特徴を述べる。

粒子構成における砂粒子の含有率は、No.1～4では8.5～9.2%とほぼ一定しているが、No.5では13.9%とやや多い。赤褐色粒子はNo.2、3、5などで3%以上の含有を示す。

岩石鉱物組成では5試料とも、花崗岩類とその構成鉱物である石英・斜長石・カリ長石などが共通して多い傾向が顕著に認められる。そのほか、火山ガラス・安山岩・デイサイト・ホルンフェルス・砂岩・泥岩などが試料ごとに異なった含有を示す。

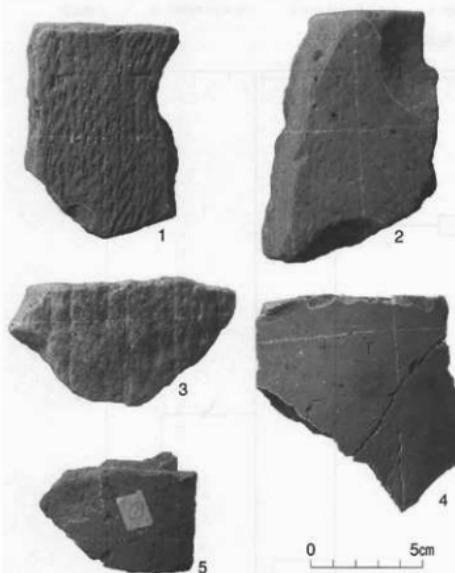
重鉱物の含有率はあまり高くない。重鉱物組成において重鉱物含有率がやや高めのNo.2、3では、角閃石が主体で黒雲母を伴う組成を占める。No.4、5では黒雲母が優勢で不透明鉱物・単斜輝石などを伴う組成を示す。

いくつかの試料で、胎土の一部に溶融現象が認められた。No.1では、透明なガラス化した部分がある。No.1、4、5では赤褐色粒子が黒色化し一部は発泡しており、No.4、5では黒雲母が黒色化～褐色不透明化している。これらの現象は、瓦の焼成温度が土師器などに比較して高温であったことを示すものと推定される。

クラスター分析樹形図（第4図）において、道々芽木遺跡No.1,2,4,5は、笛吹川流域河川砂、川田遺跡、上土

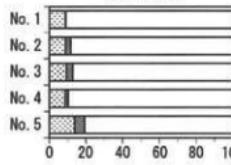
第1表 試料表

番号	器種	時代	注記
No.1	平瓦	白鳳・奈良	No.8. 石敷 50,01.09.05
No.2	平瓦	白鳳・奈良	No.16. 2溝 65,01.09.05
No.3	平瓦	白鳳・奈良	No.7. 石敷 277,01.09.07
No.4	丸瓦	白鳳・奈良	No.4. 遺構外 994,01.08.05
No.5	丸瓦	白鳳・奈良	No.1. 3号土坑 208,01.12.11

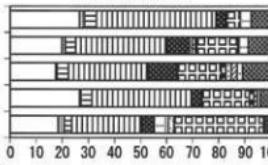


第1図 分析試料実測図

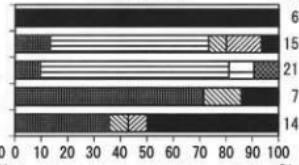
粒子構成



岩石鉱物組成



重鉱物組成

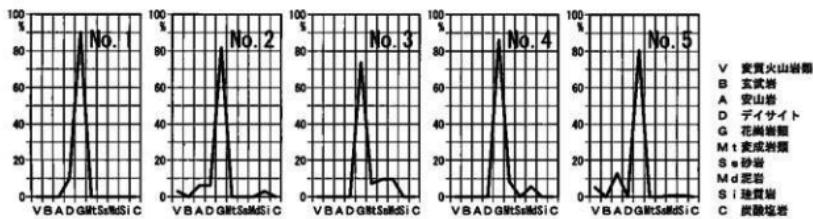


第2図 土器胎土の岩石鉱物組成

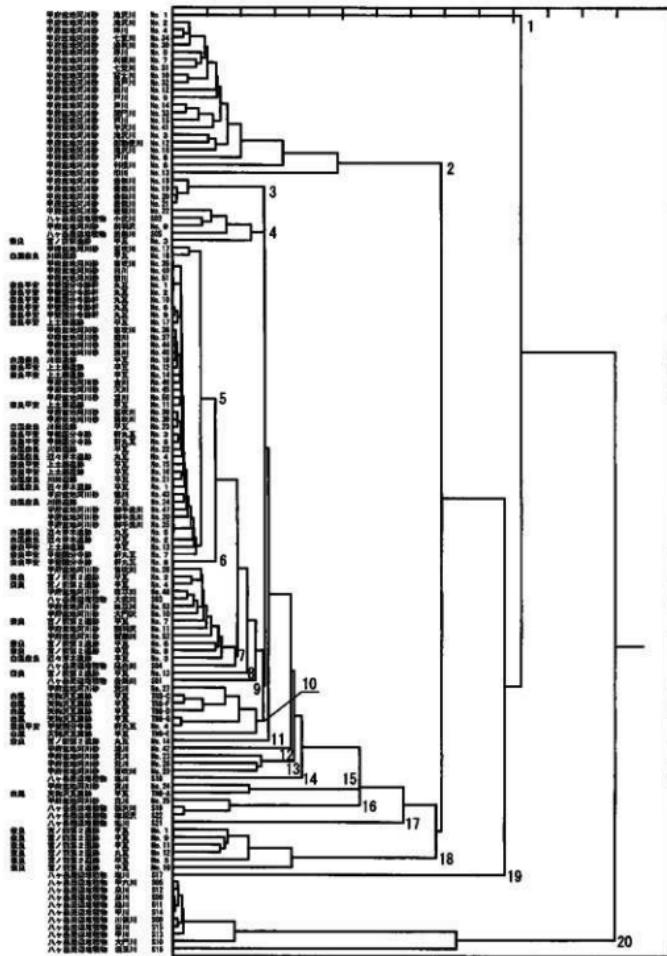
第2表 土器胎土中の岩石鉱物
(数字はポイント数を、十は計数以外の検出を示す)

試料番号	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5
石英-単結晶	45	34	32	45	51
石英-多結晶	3	2	1	1	6
カリ長石	8	7	8	7	8
斜長石	78	60	56	65	74
黑雲母	2	2	5	5	5
角閃石			9	15	
斜方輝石			2		
綠簾石			1	1	1
斜長石	+	2			1
鉱物	6	1		1	7
玄武岩					
火山岩		2			15
デイサイト	1	2			
変質火山岩類		1			6
緑色安山岩類					
玄武岩	9	27	31	31	95
カルンフェルス			3	3	
砂岩			4		
泥岩			4	2	1
頁岩			1		1
酸性岩					
火山ガラス～無色	7	6	3	2	1
火山ガラス～褐色			1		1
變質石	2	2	2	2	
重質鉱物		4	5	1	1
泥質ブロック	4	9	15	3	1
その他 (消滅部分)	7			1	
赤褐色柱子	9	61	70	33	106
マトリクス	1821	1767	1746	1797	1817
合計	2000	2000	2000	2000	2000
石英波剥羽状	+	+	+	+	+
バーサイト			+		+
安山岩の民芸物					opx.cpx
玄武大山岩質着底物			AO		
花崗岩類合計物			b1.b2	bi.ho	bi
マグマラフリック岩			+		
火山ガラス形態	C	A,C	B,C		C
火成珪質体	+	++	+	+	+

鉱物: bl 黒雲母, ho 角閃石, cpx 単斜輝石, opx 斜方輝石, AO 安山岩質着底物: A: 安山岩質-デイサイト質, B: 変質火山岩質: A: 沖縄型平板状, A': 沖縄型Y字状, B: 地状, C: 中間型



第3図 岩石組成折れ線グラフ



第4図 土器のクラスター分析樹形図

器遺跡、甲斐国分寺跡などの試料とともにクラスター5を構成している。これらの試料は、花崗岩類が卓越することで特徴づけられる。胎土の岩石鉱物組成・重鉱物組成・岩石組成折れ線グラフなどの特徴において、道々茅木遺跡Nos.1, 2, 4, 5は、笛吹川流域が産地と推定される川田遺跡・甲斐国分寺跡・上土器遺跡試料と極めて類似性が高く区別できない。生産遺跡である上土器・川田遺跡は、笛吹川の冲積低地に立地していることから、遺跡周辺で原料の堆積物を調達していた可能性が高いと考えられる。道々茅木遺跡周辺の堆積物は、単斜輝石・斜方輝石などを主体とする重鉱物組成で特徴づけられる(パリノ・サーヴェイ, 2002)。これらの堆積物は、遺跡北側に分布する水ヶ森火山岩の安山岩質の風化物に由来すると考えられ、本遺跡分析瓦試料の胎土組成とは明らかに異なる。久保田・道々茅木遺跡では、未焼成土器が出土しており、大山沢川扇状地周辺においても土器生産に関連した作業が行われていた可能性があるものの、未焼成土器の胎土組成の特徴は、花崗岩類を主体とする笛吹川流域堆積物の特徴と一致している(河西, 2002)。おそらく今回の瓦試料は、大山沢川扇状地周辺地域をも含んだ可能性のある地元の瓦産地において笛吹川扇状地堆積物原料として作られたものである可能性が高い。今回の分析における個体ごとの胎土組成のバラツキは、瓦産地の違いを示すものなのか、あるいは大坪・上土器・川田遺跡周辺の土器生産地域での原料である堆積物の組成の多様性を示すもののかは、今のところはっきりしない。

No 3は、笛吹川流域の河川砂や宮ノ前第2遺跡Nos.2, 4, 6, 7, 8などとともにクラスター7に含まれる。クラスター7に属する試料は、花崗岩類が卓越するほかに堆積岩類がやや多く伴う特徴が認められる。道々茅木遺跡Nos.1, 2, 4, 5とはわずかに組成が異なるものの笛吹川河川砂との類似性が認められることからNo 3もNos.1, 2, 4, 5と同様に笛吹川流域地域に産地が推定される可能性が高い。なお、韮崎市藤井平に位置する宮ノ前第2遺跡Nos.2, 4, 6, 7, 8は、道々茅木遺跡No 3よりも堆積岩の含有率がやや高い傾向があり、釜無川・荒川・塩川流域に産地が推定されている。道々茅木遺跡No 3の重鉱物組成は、角閃石を主体とし黒雲母・酸化角閃石・不透明鉱物を伴っており宮ノ前第2遺跡の瓦と共通性も認められる。釜無川、塩川、荒川、笛吹川流域には花崗岩類に接して堆積岩も分布し接触変成作用によりホルンフェルス化が認められることも共通性がある。地理的な位置関係からすると道々茅木遺跡No 3は在地的な土器である可能性が高いものの、まだ蓄積されたデータが少なく、当時の瓦の製作と移動のシステムが明確でない段階では、宮ノ前第2遺跡の瓦と道々茅木遺跡No 3との類似性から瓦が広域に分布する可能性についても今後考慮検討する必要があるかもしれない。

(山梨文化財研究所)

文 献

- 河西 学 (1989) 甲府盆地における河川堆積物の岩石鉱物組成—土器胎土分析のための基礎データー。「山梨考古学論集Ⅱ」、505-523。
- 河西 学 (1990) 岩石学的手法による天狗沢瓦窯跡瓦の胎土分析。「天狗沢瓦窯跡」、山梨県数島町教育委員会、106-114。
- 河西 学 (1990) 甲斐国分寺跡出土瓦の胎土分析。「甲斐国分寺跡」、一宮町教育委員会、41-48。
- 河西 学 (1991) 宮ノ前第2遺跡出土瓦の胎土分析。「宮ノ前第2遺跡・北堂地遺跡」、韮崎市教育委員会、84-90。
- 河西 学 (1996) 大坪遺跡のチカラ分析。「大坪遺跡発掘調査報告書Ⅲ」、甲府市遺跡調査会72-75。
- 河西 学 (2002) 久保田・道々茅木遺跡出土の軟質土器の観察。「久保田・道々茅木遺跡」、山梨県埋蔵文化財センター調査報告書、第197集、105-106。
- 河西 学・鶴原功一・大村昭三 (1989) 八ヶ岳南麓地域とその周辺地域の縄文時代中期末土器群の胎土分析。帝京大学山梨文化財研究所研究報告、第1集、1-64。
- パリノ・サーヴェイ (2002) 久保田・道々茅木遺跡出土土器の胎土分析。「久保田・道々茅木遺跡」、山梨県埋蔵文化財センター調査報告書、第197集、101-104。

第6章 調査の成果と課題

本報告書は、平成13年度において新環状・西関東連絡道路建設に伴って調査された甲府市桜井地区に展開する道々芽木遺跡の調査報告書であり、第3次目の調査となる。ここでは、今まで実施してきた調査の成果や今後の課題について若干ふれてみたい。

本遺跡はこれまで山梨英和短期大学建設に伴なって、建物や敷地内の道路建設等により、数次にわたり甲府市教育委員会により発掘調査が行われてきた。それらの調査では、奈良・平安時代の遺物は多量に出土していたものの、遺構については不明な部分が多いままであった。しかし、本遺跡近隣の大坪遺跡では数次にわたる調査で、大量破棄された土師器が川べりから確認されたり、破棄された資料から「甲斐國山梨郡表門」の刻書土器が発見され、これにより表門郷が現在の和戸地域であることが確認されるなど重要な発見がされている。

このような本遺跡周辺の状況を踏まえ、新環状・西関東連絡道路建設に伴って平成11・12・13年度と3次にわたり、発掘調査を行ってきた経緯がある。

平成11年度の調査の結果、弥生時代後期～古墳時代前期の遺物集中区、古墳時代中期の溝、古墳時代後期の住居跡や溝、平安時代においては、土師器が大量破棄された溝跡や井戸跡が確認され、調査面積が約800m²と狭い範囲ながらも、予想を上回る成果が得られ、その中でも古墳時代中期の遺構や遺物は、県内でも今までほとんど調査事例がなく、空白を埋める資料となっている。また、平安時代の溝内から大量破棄された土師器と共に土馬が出土し、平安時代の資料としては、非常に貴重な資料である。

平成12年度には、久保田・道々芽木遺跡として、約3,000m²が調査されている。検出された遺構は、住居跡、竪穴建物跡、溝状遺構、土坑、遺物集中区等が検出され、時代・時期についても縄文時代早期～中期の土器片、弥生時代後期、古墳時代前期～後期、白鳳～奈良時代、平安時代、中世に至るまで非常に幅広い生活的痕跡が確認されている。注目されるものに、県内初で全国的にも希であるセミ状装飾をもつ金銅製海老鏡が出土している。

3次目となる平成13年度の調査では、約2,632m²の発掘調査区であったが、第3章で述べたように遺跡の残存状況など、条件的には良くなかった。しかし、前回の調査同様、遺構内から出土する量は本遺跡も含め、周辺の遺跡の特徴を表す状況を示している。ここでは、まとめて本遺跡の遺構や遺物について提起する問題点について整理しておきたい。

①石敷遺構について

第4章第4節で前述しているように、本遺構は5～30cm大の石が南北方向に直行し、北側部分において方形を呈する様な形状が見られたことから、石敷遺構と命名した。これら直行する石を除去すると、深さ0.2～0.5m程の掘り込みが見られ、石を取り除いた状況は溝状を呈する。しかし、北側において方形を呈していた形状は、やや広がる様相を呈し、南側から延びる形で溝状を呈していた。これらの石は、掘り込みを行った後、充填したとしか思えないような非常にしまった状況であり、とても自然に流れ込んだとは考えにくい。おそらく、溝状に掘り込み、人為的に溝内に礫を充填したものと考えられる。出土遺物は、白鳳～奈良時代の布目瓦や、平安時代の壺・壺蓋・甕・須恵器等がみられ、出土遺物の中心を成す壺の形態から、10世紀代に位置づけられよう。

これらの状況から石敷遺構の性格を推測するには非常に難しいものの、土器等と共に獸骨が確認されていることに注目できる。確認された獸骨3点について業務委託し、分析をお願いしたところ、獸骨は馬歯であることが判明した。これら馬歯の分析結果についての詳細は、第5章第1節に収録しているので参考にされたい。

本遺跡では平成11年度の調査で、平安時代（9世紀代）と考えられる土馬が溝内から出土しており、今回の調査による事例と共通性がある。該期の事例では、白根町の百々遺跡など、まとめて埋葬された例や、頭部のみ検出されている例など、ここ数年の調査事例により増加し、山梨県内の馬出土例は本遺跡を含め、31遺跡に

のぼり、時代別では奈良～平安時代に位置づけられるものが、11遺跡と最も多く、出土する遺構については、溝跡・河跡などの出土例が見られる。全国的な状況でも、平安時代の出土については、溝跡や河跡などからの出土が多いとしている（注1）。頭部などの部分的に出土する例については、甲府市塩部遺跡や中道町東山北遺跡などの古墳時代前期の方形周溝墓の最古の例をはじめとし、馬歯等の部分的なものの埋葬がほとんどを占める。これらの出土例から、溝跡や河跡などに意図的に埋設されたとすれば、呪術的目的など、水神、雨乞い信仰などが考慮できる。

今回、出土した石敷遺構に伴う馬歯については、埋納した部分が、頭骨全部なのか、歯の部分なのかは不明としているが、本遺構の性格と併に、平安時代における民俗信仰を考える上で貴重な資料であり、今後該期における周辺地域の事例の蓄積により、祭祀・儀礼のあり方を見えてくると思われる。

②道々茅木遺跡の出土遺物から見た特殊性（平安時代を中心として）

今回の調査を含め、平安時代の一般集落ではほとんど見られない特殊な遺物が、本遺跡から出土している。平成11年度の調査により確認された「土馬」、平成12年度調査では、「金銅製海老鉢」、「多面形を有する高環脚部」、そして今回の調査により出土した「多面形を有する高環脚部」、「仏鉢形土器」、「層輪状土製品」等がある。

土馬については、祭祀・儀礼の意味合いが強いことは前述したとおりであるが、その他の遺物については、非常に特殊性を感じさせる遺物である。「金銅製海老鉢」については、全国の出土例として共通している点は、公的な施設あるいは寺院など、国や地方の中心的な役割を担ったレベルの遺跡であるとしている（注2）。

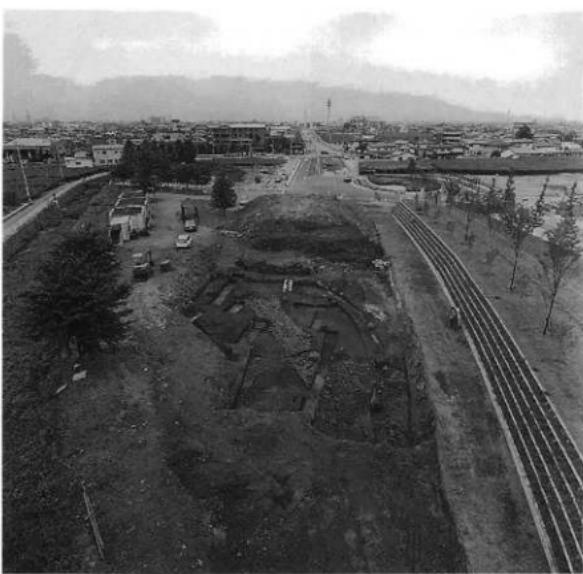
また、「多面形を有する高環脚部」、「仏鉢形土器」、「層輪状土製品」についても、平安時代における一般集落からの出土例はほとんど無く、これらの遺物も何か寺院跡を想定できる遺物である。しかし、本遺跡3次にわたる調査において、特別な施設と思われる遺構の検出はできなかった。これについては、本遺跡周辺における生産遺跡としての役割、つまり、公的な施設への供給も考えられるが、これらの遺物が「土師器壊」の様に膨大な量の出土が認められてはおらず、この点についても不明な部分が多い。

これは、本遺跡に限らず、隣接する大坪遺跡や東畠遺跡等もふまえた周辺地域の遺跡の様相を考慮したうえで、公的な施設の有無の検討、道々茅木遺跡の特殊性の解明など、今後、検討していくなければならない大きな課題であろう。

《引用・参考文献》

- (注1) 山梨県教育委員会 2002 「百々遺跡1」第5章 まとめ 1・百々遺跡1出土のウマについて
(注2) 山梨県教育委員会 2002 「久保田・道々茅木遺跡」
坂本美夫・末木健・堀内真 1983 「甲斐地域 - シンボジウム奈良・平安時代の諸問題 -」『神奈川考古』14号
甲府市史編纂委員会 1988 「甲府市史 史料編 第一巻」
山梨県 1999 「山梨県史」 資料編2 原始・古代2
山梨県考古学協会 2002 「山梨県考古学協会誌 第13号」「古代甲斐國の諸相一 僧侶と集落一」
甲府市教育委員会 1984 「大坪遺跡」
甲府市遺跡調査会 1996 「大坪遺跡発掘調査報告書Ⅲ」
山梨県教育委員会 2001 「道々茅木遺跡」

写 真 図 版



調査区北側（北側上空より）



調査区南側（南側上空より）



調査区近景



表土掘削状況



作業風景



第1号土坑検出状況



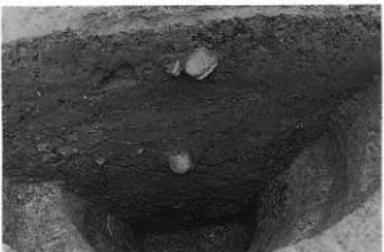
第1号土坑完掘状況



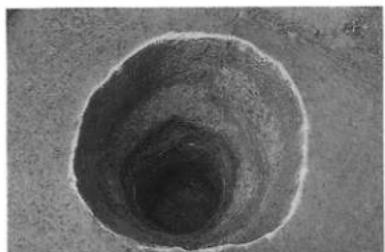
第2号土坑調査風景



第2号土坑遺物出土状況



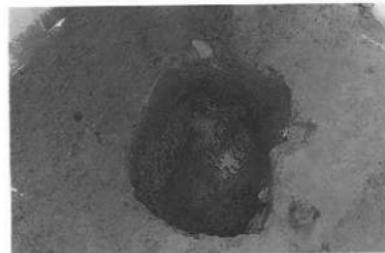
第2号土坑土層断面



第2号土坑完掘状況



第3号土坑遺物出土状況



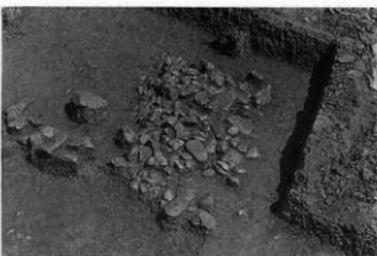
第3号土坑完掘状況



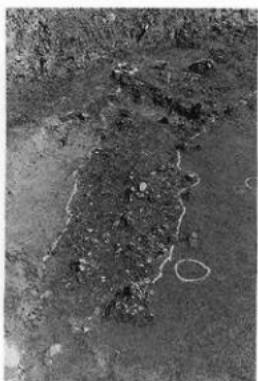
玉穂町三村小学校野外学習



調査区近景



第1号集石検出状況



第1号溝状遺構検出状況



第1号溝状遺構・遺物出土状況



第1号溝状遺構作業風景



第1号溝状遺構土層断面



第1号溝状遺構完掘状況



作業風景



土層断面



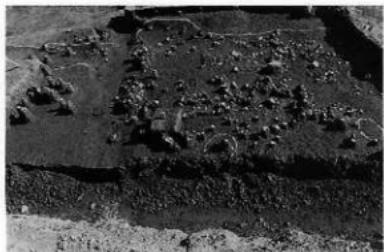
第2号溝状遺構出土状況



第2号溝状遺構出土状況



第2号溝状遺構完掘状況



第3号清状遺構出土状況



同 左



遺物集中区出土状況



作業風景



石敷遺構作業風景



同 左



作業風景



同 左



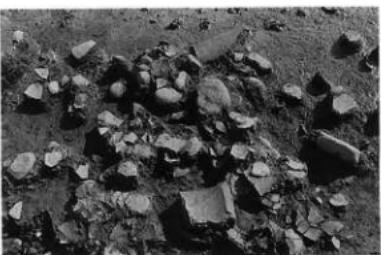
石敷造構完掘状況



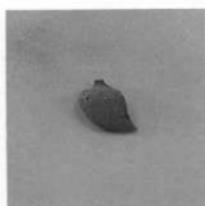
造構外遺物出土状況



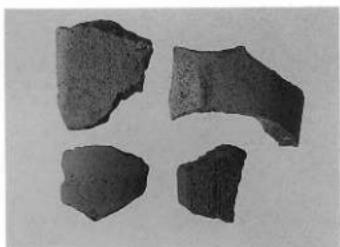
造構外遺物（層輪状土製品）出土状況



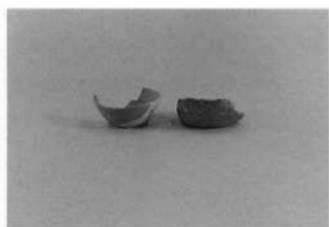
同 左



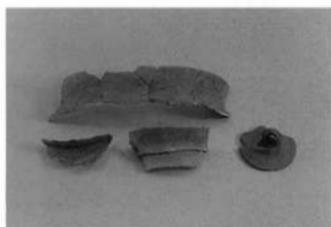
第1号土坑出土遗物



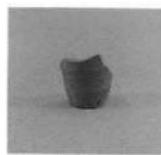
第1号土坑出土遗物



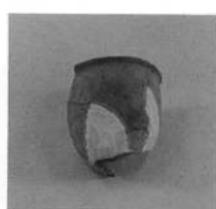
第2号土坑出土遗物



第2号土坑出土遗物



第3号土坑出土遗物



第3号土坑出土遗物



第3号土坑出土遗物



第3号土坑出土遗物



第3号土坑出土遗物



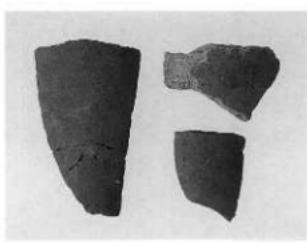
第1号溝状遺構出土遺物



第1号溝状遺構出土遺物



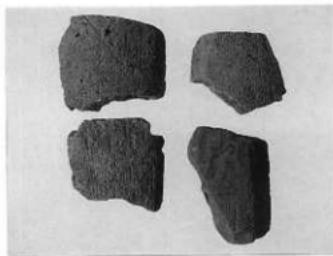
第1号溝状遺構出土遺物



第1号溝状遺構出土遺物（瓦）



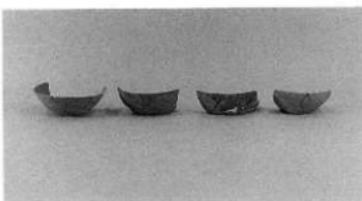
第1号溝状遺構出土遺物（瓦）



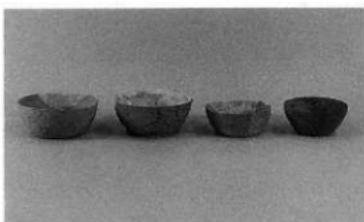
第1号溝状遺構出土遺物（瓦）



第2号溝状造構出土遺物



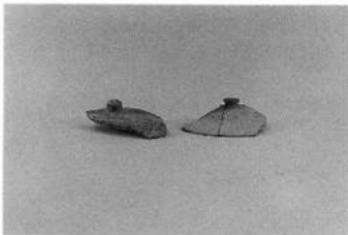
第2号溝状造構出土遺物



第2号溝状造構出土遺物



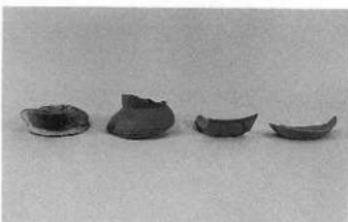
第2号溝状造構出土遺物



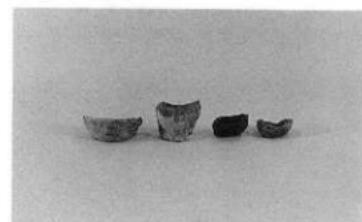
第2号溝状造構出土遺物（蓋）



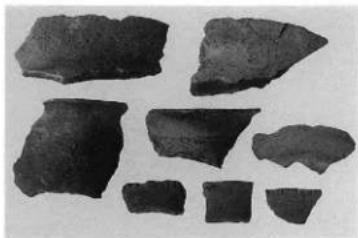
第2号溝状造構出土遺物



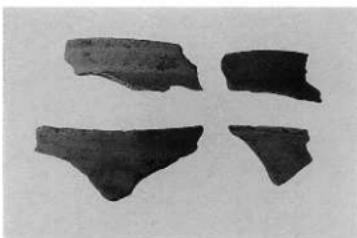
第2号溝状造構出土遺物



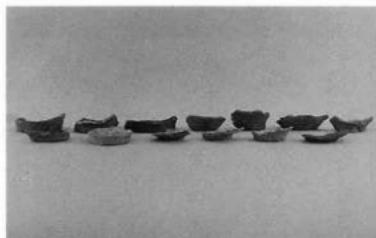
第2号溝状造構出土遺物



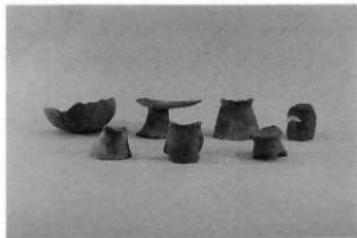
第2号溝状遺構出土遺物



第2号溝状遺構出土遺物



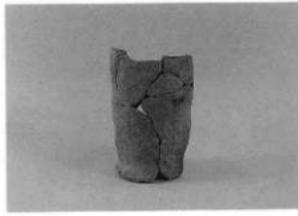
第2号溝状遺構出土遺物



第2号溝状遺構出土遺物



第2号溝状遺構出土遺物



第2号溝状遺構出土遺物



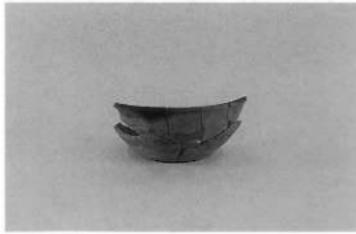
第2号溝状遺構出土遺物



第2号溝状遺構出土遺物



第3号溝状遺構出土遺物



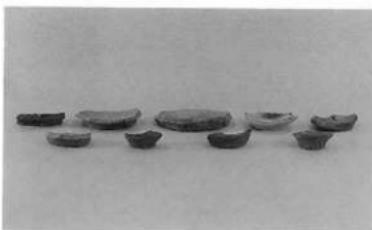
第3号溝状遺構出土遺物



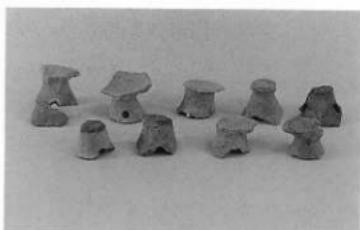
第3号溝状遺構出土遺物



第3号溝状遺構出土遺物



第3号溝状遺構出土遺物



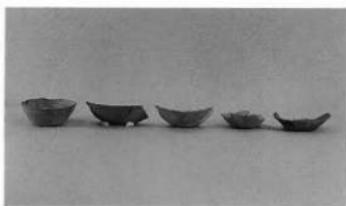
第3号溝状遺構出土遺物



第3号溝状遺構出土遺物



第3号溝状遺構出土遺物



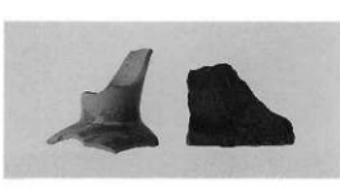
石敷造構出土遺物



石敷造構出土遺物



石敷造構出土遺物



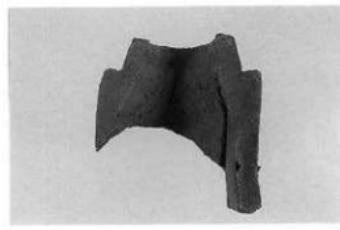
石敷造構出土遺物



石敷造構出土遺物



石敷造構出土遺物（外面）



石敷造構出土遺物（内面）



遗物集中区出土遗物



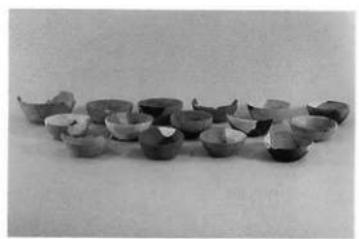
遗构外出土遗物



遗构外出土遗物



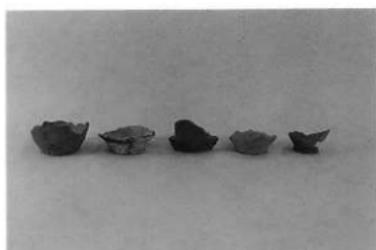
遗构外出土遗物



遗构外出土遗物



遺構外出土遺物



遺構外出土遺物



遺構外出土遺物



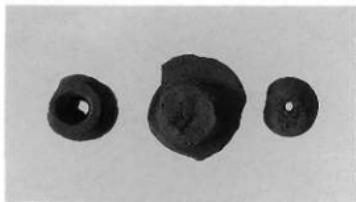
遺構外出土遺物



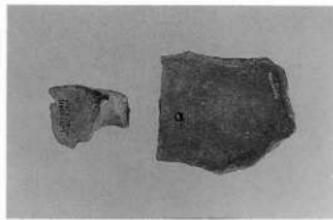
遺構外出土遺物



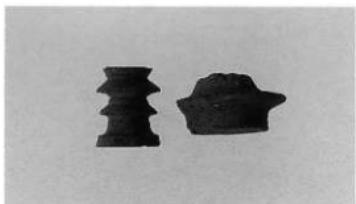
遺構外出土遺物



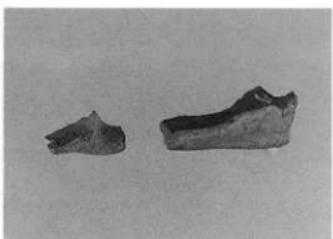
遺構外出土遺物（上面）



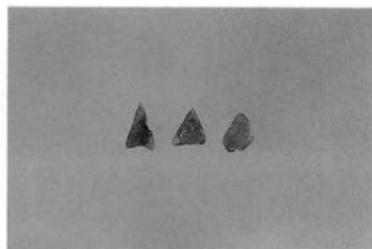
遺構外出土遺物（上面）



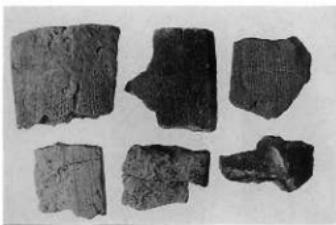
遺構外出土遺物（橫面）



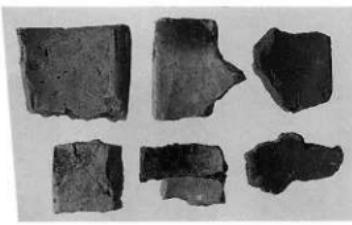
遺構外出土遺物（橫面）



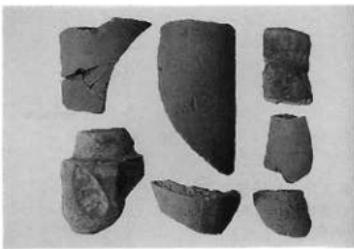
遺構外出土遺物（石錐）



遺構外出土遺物（內面）



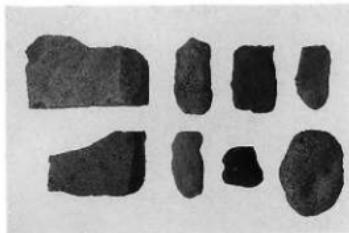
遺構外出土遺物（外面）



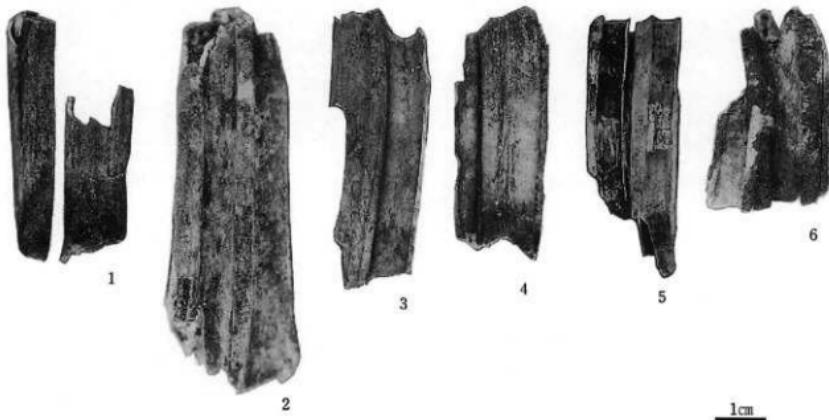
遺構外出土遺物（外面）



遺構外出土遺物（內面）



遺構外出土遺物



1. ウマ 右下顎臼歯片 $P_3/P_4?$ (第2号溝状遺構; 67)
2. ウマ 左上顎臼歯片 M^1 (第2号溝状遺構; 903)
3. ウマ 右上顎臼歯片 M^1 前後? (石敷遺構; 267)
4. ウマ 右上顎臼歯片 $P^4/M^1?$ (石敷遺構; 290)
5. ウマ 左下顎臼歯片 P_3 (石敷遺構; 290)
6. ウマ 右上顎臼歯片 P^3/P^4 (石敷遺構; 498)

出土獸骨

報告書抄録

ふりがな	どどめぎいせき						
書名	道々芽木遺跡(第3次)						
副題	新環状・西関東道路建設に伴う埋蔵文化財調査報告書						
シリーズ名	山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第206集						
発行者	山梨県教育委員会・山梨県土木部						
著者名	高野玄明						
編集機関	山梨県埋蔵文化財センター						
所在地・電話	〒400-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923 TEL 055-266-3016 FAX 055-266-3882						
発行日	西暦 2003年3月31日						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所 在 地	コード	北緯	東經	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号	...			
どどめぎいせき 道々芽木遺跡 (第3次)	やまなしけんこうふしさ くらいまちあざどめぎ 山梨県甲府市桜井町字 道々芽木655-7外	19201	((旧) 35° 39' 10" (新) 3 5 ° 3 9 ' 21.57085	((旧) 138° 37' 00" (新) 138° 36' 48.75209	平成13年 6月18日 ~ 平成13年 12月17日	2,632	新環状・西関 東道路建設工 事に伴う埋蔵 文化財調査
種別	主な時代	主な構造			主な遺物	特記事項	
集落 散在地	弥生時代後期、古墳時 代前期、白鳳～奈良時 代、平安時代	土塁、集石構造、溝状造構、石敷造構、遺物集中区			土器(弥生時代後期、古墳 時代前期、奈良時代、平安 時代) 布目瓦(白鳳時代～奈良時 代)	層線状土製品 獸骨(馬歯)	

山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第206集

道々芽木遺跡(第3次)

—新環状・西関東道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—

印刷 平成15年3月20日
 発行 平成15年3月31日
 編集 山梨県埋蔵文化財センター
 山梨県東八代郡中道町下曾根923
 TEL 055-266-3016
 FAX 055-266-3882
 発行 山梨県教育委員会
 山梨県土木部
 印刷 株式会社少国民社

